輸送貨物の事故情報に関するデータベース

報告書

第五回(2021 年度)

令和4年6月1日

一般社団法人日本海事検定協会

(検査第一サービスセンター)

<u>目 次</u>

1. はじめ	oに - The state of the state o	3
2. 対象デ	データについて	3
3. データ	の分類について	4
	種類別の事故状況について アベース 2014 年~2020 年度版	8-9 10-150
5. 終わ	りりに	151

1. はじめに

本データベースは、過去及び今後発生する事故情報を収集・整理し、事故貨物の種類、事故の特徴・傾向、事故の規模、事故品の処理等について分析するとともに事故予防策を研究し、これらの情報をデータベース化して、商社、メーカー、輸送業者、倉庫会社、損害保険会社等の不特定多数の関係者に対して当協会のホームページ (http://www.nkkk.or.jp) 上で公表するものである。

2. 対象データ

本データベースのデータは、第三者検査機関としての業務を通じて当協会が蓄積した貨物損害事故事例に関するデータを整理・分析したものであり、輸入貨物および国内貨物共に、2014-2019 年度(2014 年 4 月 1 日-2019 年 3 月 31 日)及び 2020 年度(2019 年 4 月 1 日-2020 年 3 月 31 日)の 7 年間で当協会の全国事業所で収集した下記データが対象である。

輸入貨物データ:

2014-2019 年度の6年間に収集した輸入貨物事故案件から主に海上コンテナにて輸入された貨物(18分類)より抽出した約24,000件を対象とした。但し、輸入量が少なく、輸入者が特定される可能性がある貨物は除外した。

国内輸送貨物データ:

2014-2019 年度の6年間に収集した国内輸送貨物事故案件より抽出した約11,600件を対象とした。但し、取り扱い業者が特定される恐れのある特殊貨物は除外した。

本データベースは、上記の条件の下で収集したデータで構成されているものであり、輸入貨物および国内輸送貨物事故の一部であり完全なものではないため、あくまで参考値として取り扱って頂く必要がある。

また、本データは、当会が検査を行った事故情報のみであるため日本へ輸入される貨物の事故発生頻度を表現するものではない。

データベースとして有意なデータ数となるまで、10年間を目途として毎年データを積上げる予定だったが、2014年度報告(第四回)の報告書に記載の通り、毎年の傾向がほぼ同じであることが確認できたため、本年度を最終年とすることとした。

個々の項目について、本年度は産業機械類、電子精密機器の損害について、損害の分析、及び損害防止策について検 討を行った。

3. データの分類

輸入貨物データ、国内輸送貨物データは、それぞれ下記のカテゴリーに分類した。

輸入貨物データ:

輸送手段: 船舶

航空機

トラック(注1)

鉄道 (注1)

(倉庫保管中)

(注1) 出荷地での船舶/航空機への積載前、および日本到着後、船舶/航空機からの揚荷後のトラックもしくは鉄道輸送中に事故が発生した場合、輸送手段としては、船舶、航空機ではなく、トラックもしくは鉄道としている。

貨物分類: 食品

野菜・青果物

穀物、肥料、飼料 (バラ積貨物)

紙、パルプ、古紙

衣類、繊維類

日用品、医薬品、雑貨

骨董品、美術品

木材 (製材、原木)

船舶、車両、輸送機器

鋼材、鉄鋼製品 (非鉄金属製品を含む)

鉱産物

石油、ケミカル類

産業機械類

電子・精密機器、光学機器

施設•構造物

家電製品

機械部品

原料•素材

梱包: 裸

袋

カートン

木箱・クレート

ドラム

缶

鉄製ラック・ケース

事故発生場所: 積地保管中

積込作業中

バンニング中(貨物をコンテナに詰める作業)

陸上輸送中

海上輸送中

積替中

荷降中

デバン中(貨物をコンテナから取り出す作業)

揚地保管中

損害形態: 凍結·解凍

清水濡れ

変色・変質・劣化・腐敗

破損・曲損・凹損・変形

汗濡れ

異物混入 (コンタミネーション)

漏れ損

抜荷・不着・欠損

黴損

汚染・汚損

溶解

海水濡れ

着臭

錆損

作動不良

焼損

事故原因: 荒天

輸送中の動揺・振動

ラフハンドリング

コンテナ損傷・故障

船舶・車両・付属機器不良(コンテナ損傷・故障以外)

機器設定ミス

固縛不良

積付・積載不良

清掃不良

保管不良

衝突・座礁・火災

温度 · 湿度変化

品質不良

火災

税関検査

冠水

梱包不良

盗難

国内輸送貨物データ:

輸送手段: トラック・トレーラー

船舶

航空機

自走

バイク便

貨物分類: 食品

野菜•青果物

穀物、肥料、飼料 (バラ積貨物)

紙、パルプ、古紙

衣類、繊維類

日用品、医薬品、雑貨

骨董品、美術品

木材(製材、原木)

船舶、車両、輸送機器

鋼材、鉄鋼製品 (非鉄金属製品を含む)

鉱産物

石油、ケミカル類

産業機械類

電子・精密機器、光学機器

施設•構造物

機械部品

原料•素材

梱包: 裸

袋

カートン

木箱・クレート

通い箱

ドラム

缶

鉄製ラック・ケース

事故発生場所: 保管中

積込作業中

輸送中

駐車中

積替中

荷降中

荷揚中

作業中

損害形態: 凍結·解凍

清水濡れ

変色・変質・劣化・腐敗

破損・曲損・凹損・変形

汗濡れ

異物混入 (コンタミネーション)

漏れ損

抜荷・不着・欠損

黴損

汚染・汚損

溶解

海水濡れ

着臭

錆損

事故原因: ラフ・ミスハンドリング

運転不注意

接触•交通事故

積付・積載・固縛不良

シート不良

車両·付属機器不良

保管不良

火災

落雷

台風·集中豪雨

荒天

盗難

紛失

品質不良

雪害

4. 貨物種類別の事故状況について

貨物分類データより、貨物別に「損害形態」をキーとして分類を行い、各々の損害形態についての「事故発生場所」、「事故原因」および「損害処理方法」の集計を行った。

- データベース 2020 年度版 -

I	輸入貨物における貨物種類別の事故状況	Page
	(1) 食品(野菜・青果物以外)	10
	(2) 野菜・青果物	18
	(3) 穀物・肥料・飼料	22
	(4) 紙・パルプ・古紙	28
	(5) 衣類・繊維類	32
	(6) 日用品・医薬品・雑貨	38
	(7) 骨董品・美術品	42
	(8) 木材(製材、原木)	44
	(9) 船舶・車両・輸送機器	51
	(10) 鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品を含む)	55
	(11) 鉱産物	62
	(12) 石油・ケミカル・その他石油化学製品	68
	(13) 産業機械類	74
	(14) 電子・精密機器	79
	(15) 施設・構造物	83
	(16) 家電製品	85
	(17) 機械部品	88
	(18) 原料・素材	92
П	国内輸送貨物における貨物種類別の事故状況	Page
	(1) 食品(野菜・青果物以外)	94
	(2) 野菜・青果物	105
	(3) 穀物・肥料・飼料	108
	(4) 紙・パルプ・古紙	111
	(5) 衣類・繊維類	114
	(6) 日用品・医薬品・雑貨	117
	(7) 骨董品・美術品	121
	(8) 木材(製材、原木)	124
	(9) 船舶・車両・輸送機器	127
	(10) 鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品を含む)	129
	(11) 鉱産物	131

(12) 石油・ケミカル・その他石油化学製品	133
(13) 産業機械類	136
(14) 電子・精密機器	139
(15) 施設・構造物	143

I輸入貨物における貨物種類別の事故状況

損害形態

	2014~20	019 年度	2020 年度		糸	
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損·曲損·凹損·変形	7,270	30.2%	771	25.8%	8,041	29.7%
変色·変質·劣化·腐敗	3,069	12.7%	445	14.9%	3,514	13.0%
漏損	2,478	10.3%	244	8.2%	2,722	10.0%
該当無し	2,376	9.9%	301	10.1%	2,677	9.9%
清水濡れ	2,188	9.1%	306	10.2%	2,494	9.2%
凍結•解凍	1,493	6.2%	282	9.4%	1,775	6.6%
海水濡れ	1,385	5.7%	85	2.8%	1,470	5.4%
汚損·汚染	1,262	5.2%	163	5.5%	1,425	5.3%
汗濡れ	734	3.0%	116	3.9%	850	3.1%
錆損	425	1.8%	64	2.1%	489	1.8%
コンタミ	413	1.7%	60	2.0%	473	1.7%
黴損	322	1.3%	33	1.1%	355	1.3%
着臭	252	1.0%	43	1.4%	295	1.1%
抜荷•付着•欠損	234	1.0%	46	1.5%	280	1.0%
焼損	99	0.4%	14	0.5%	113	0.4%
溶解	76	0.3%	6	0.2%	82	0.3%
作動不良	25	0.1%	7	0.2%	32	0.1%
乾燥	3	0.01%	1	0.0%	4	0.01%
総計	24,104	100.0%	2,987	100.00%	27,091	100.00%

表 1:輸入貨物の損害形態

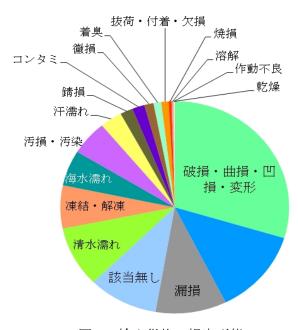


図1:輸入貨物の損害形態

(1) 食品 (野菜・青果物以外)

損害形態

	2014~2019 年度		202	0 年度	総計		
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
変色·変質·劣化·腐敗	1,558	24.8%	147	18.1%	1,705	24.0%	
凍結•解凍	1,415	22.5%	271	33.5%	1,686	23.8%	
該当無し	656	10.4%	87	10.7%	743	10.5%	
漏損	570	9.1%	47	5.8%	617	8.7%	
破損·曲損·凹損·変形	497	7.9%	56	6.9%	553	7.8%	
清水濡れ	434	6.9%	70	8.6%	504	7.1%	
汚損·汚染	304	4.8%	38	4.7%	342	4.8%	
汗濡れ	199	3.2%	17	2.1%	216	3.0%	
海水濡れ	159	2.5%	5	0.6%	164	2.3%	
コンタミ	115	1.8%	26	3.2%	141	2.0%	
着臭	110	1.8%	18	2.2%	128	1.8%	
黴損	118	1.9%	9	1.1%	127	1.8%	
溶解	59	0.9%	4	0.5%	63	0.9%	
抜荷·付着·欠損	39	0.6%	7	0.9%	46	0.6%	
錆損	36	0.6%	3	0.4%	39	0.5%	
焼損	11	0.2%	4	0.5%	15	0.2%	
乾燥	2	0.0%	1	0.1%	3	0.04%	
作動不良	1	0.0%	0	0.0%	1	0.0%	
総計	6,283	100.0%	810	100.0%	7,093	100.0%	

表 2:食品の損害形態

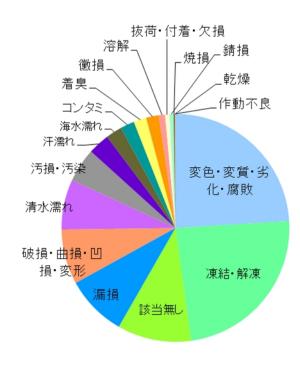


図2:食品の損害形態

①変色・変質・劣化・腐敗

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計					
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合				
輸送中	1, 410	90.5%	127	86.4%	1,537	90.1%				
積地保管中	66	4.2%	9	6.1%	75	4.4%				
揚地保管中	36	2.3%	5	3.4%	41	2.4%				
中継地保管中	24	1.5%	4	2.7%	28	1.6%				
積込作業中	6	0.4%	2	1.4%	8	0.5%				
据付中	5	0.3%	0	0.0%	5	0.3%				
積替中	4	0.3%	0	0.0%	4	0.2%				
荷卸中	3	0.2%	0	0.0%	3	0.2%				
総計	1,415	100.0%	271	100.0%	1,686	100.0%				

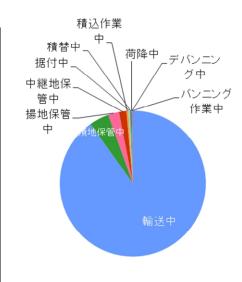


表 3: 食品の事故発生場所(変色・変質・劣化・腐敗)

(変色・変質・劣化・腐敗)

図3:食品の事故発生場所

事故原因

平 以/// 口							
	2014~2	019 年度	2020	年度	総計		
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
コンテナ不良	739	47.4%	48	32.7%	787	46.2%	
該当無し	396	25.4%	24	16.3%	420	24.6%	
温度·湿度変化	227	14.6%	51	34.7%	278	16.3%	
船舶·車両·付属機 器不良	38	2.4%	10	6.8%	48	2.8%	
品質不良	33	2.1%	4	2.7%	37	2.2%	
保管不良	24	1.5%	3	2.0%	27	1.6%	
ラフ・ミスハンドリング	19	1.2%	3	2.0%	22	1.3%	
冠水	18	1.2%	1	0.7%	19	1.1%	
輸送中の動揺・振動	17	1.1%	1	0.7%	18	1.1%	
機器設定ミス	16	1.0%	2	1.4%	18	1.1%	
梱包不良	13	0.8%	0	0.0%	13	0.5%	
荒天	8	0.5%	0	0.0%	8	0.3%	
火災	5	0.3%	0	0.0%	5	0.2%	
積付•積載不良	3	0.2%	0	0.0%	3	0.2%	
地震	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%	
衝突	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%	
総計	1,558	100.0%	147	100.0%	1,705	100.0%	

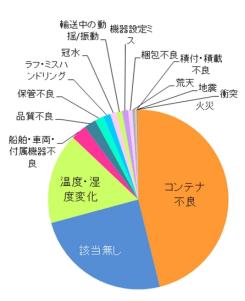


表 4: 食品の事故原因(変色・変質・劣化・腐敗)

図4:食品の事故原因

(変色・変質・劣化・腐敗)

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
格落ち	683	43.8%	31	21.1 %	714	41.9%
滅却·廃棄	423	27.2%	79	53.7%	502	29.4%
転売	178	11.4%	22	15.0%	200	11.7%
該当無し	154	9.9%	5	3.4%	159	9.3%
No Claim	99	6.4%	7	4.8%	106	6.2%
積戻し	11	0.7%	2	1.4%	13	0.8%
手直し	9	0.6%	1	0.7%	10	0.6%
積戻し	4	0.3%	0	0.0%	4	0.2%
修理·交換	2	0.1%	0	0.0%	2	0.1%
総計	1,415	100.0%	271	100.0%	1,686	100.0%

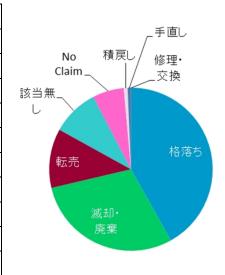


表 5:食品の損害処理方法(変色・変質・劣化・腐敗)

図 5:食品の損害処理方法

(変色・変質・劣化・腐敗)

② 凍結·解凍

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	1,303	92.1%	263	97.0%	1,566	92.9%
揚地保管中	33	2.3%	2	0.7%	35	2.1%
積地保管中	21	1.5%	1	0.4%	22	1.3%
中継地保管中	14	1.0%	2	0.7%	16	0.9%
据付中	11	0.5%	2	0.7%	13	0.8%
積替中	7	0.5%	1	0.4%	8	0.5%
積込作業中	8	0.6%	0	0.0%	8	0.5%
デバンニング作業中	7	0.5%	0	0.0%	7	0.4%
バンニング作業中	7	0.5%	0	0.0%	7	0.4%
荷卸中	4	0.3%	0	0.0%	4	0.2%
総計	179	100.0%	109	100.0%	288	100.0%

積替中 中継地保管中 据付中 精地保管中 場地保管中 場地保管中 樹藤中

表 6:食品の事故発生場所(凍結・解凍)

図 6:食品の事故発生場所(凍結・解凍)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件 数	割合	件数	割合
コンテナ不良	739	47.4%	48	32.7%	787	46.2%
該当無し	396	25.4%	24	16.3%	420	24.6%
温度•湿度変化	227	14.6%	51	34.7%	278	16.3%
船舶·車両·付属機器 不良	38	2.4%	10	6.8%	48	2.8%
品質不良	33	2.1%	4	2.7%	37	2.2%
保管不良	24	1.5%	3	2.0%	27	1.6%
ラフ・ミスハンドリング	19	1.2%	3	2.0%	22	1.3%
冠水	18	1.2%	1	0.7%	19	1.1%
輸送中の動揺/振動	17	1.1%	1	0.7%	18	1.1%
機器設定ミス	16	1.0%	2	1.4%	18	1.1%
梱包不良	13	0.8%	0	0.0%	13	0.8%
荒天	8	0.5%	0	0.0%	8	0.5%
火災	5	0.3%	0	0.0%	5	0.3%
積付•積載不良	3	0.2%	0	0.0%	3	0.2%
地震	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
衝突	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
総計	1,558	100.0%	147	100.0%	1,705	100.0%

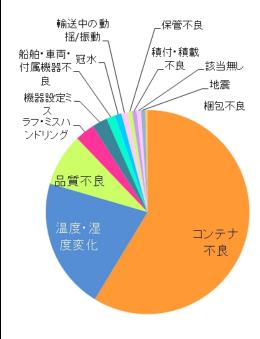
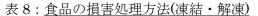


表 7: 食品の事故原因(凍結・解凍)

図 7:食品の事故原因場所(凍結・解凍)

20, E / E / E / E / E / E / E / E / E / E										
	2014~2019 年度		2020	年度	総計					
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合				
格落ち	939	66.4%	193	71.2%	1132	67.1%				
滅却•廃棄	204	14.4%	41	15.1%	245	14.5%				
No Claim	124	8.8%	17	6.3%	141	8.4%				
転売	92	6.5%	17	6.3%	109	6.5%				
該当無し	37	2.6%	1	0.4%	38	2.3%				
手直し	13	0.9%	2	0.7%	15	0.9%				
積戻し	4	0.3%	0	0.0%	4	0.2%				
修理•交換	2	0.1%	0	0.0%	2	0.1%				
総計	1,558	100.0%	147	100.0%	1,705	100.0%				



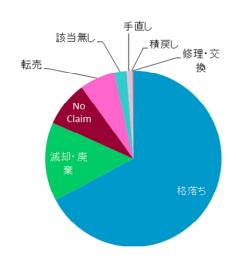


図8:食品の損害処理方法(凍結・解凍)

③ 破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020	年度	総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	400	80.5%	44	78.6%	444	80.3%
バンニング作業中	32	6.4%	1	1.8%	33	6.0%
積地保管中	17	3.4%	5	8.9%	22	4.0%
積込作業中	14	2.8%	3	5.4%	17	3.1%
デバンニング中	12	2.4%	2	3.6%	14	2.5%
積替中	6	1.2%	1	1.8%	7	1.3%
荷降中	7	1.4%	0	0.0%	7	1.3%
中継地保管中	3	0.6%	0	0.0%	3	0.5%
揚地保管中	3	0.6%	0	0.0%	3	0.5%
据付中	3	0.6%	0	0.0%	3	0.5%
総計	497	100.0%	56	100.0%	553	100.0%

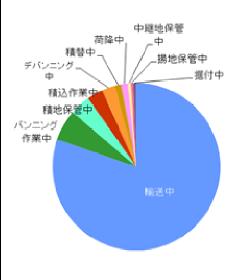


表 9:食品の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

図 9: <u>食品の事故発生場所</u> (破損・曲損・凹損・変形)

事故原因

	2014~20	019 年度	2020	年度	総	計
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
該当無し	131	26.4%	13	23.2%	144	26.0%
輸送中の動揺/振動	119	23.9%	17	30.4%	136	24.6%
ラフ・ミスハンドリング	99	19.9%	13	23.2%	112	20.3%
積付•積載不良	46	9.3%	5	8.9%	51	9.2%
梱包不良	37	7.4%	3	5.4%	40	7.2%
荒天	19	3.8%	1	1.8%	20	3.6%
コンテナ不良	18	3.6%	2	3.6%	20	3.6%
温度·湿度変化	13	2.6%	2	3.6%	15	2.7%
保管不良	7	1.4%	0	0.0%	7	1.3%
品質不良	4	0.8%	0	0.0%	4	0.7%
機器設定ミス	2	0.4%	0	0.0%	2	0.4%
火災	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%
冠水	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%
総計	497	100.0%	56	100.0%	553	100.0%

表 10:食品の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

図 10: <u>食品の事故原因</u> (破損・曲損・凹損・変形)

	2014~2019 年度		2020	年度	総計					
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合				
滅却•廃棄	244	49.1%	28	50.0%	272	49.2%				
格落ち	63	12.7%	10	17.9%	73	13.2%				
No Claim	59	11.9%	8	14.3%	67	12.1%				
該当無し	48	9.7%	3	5.4%	51	9.2%				
転売	45	9.1%	3	5.4%	48	8.7%				
手直し	31	6.2%	3	5.4%	34	6.1%				
修理·交換	5	1.0%	1	1.8%	6	1.1%				
積戻し	2	0.4%	0	0.0%	2	0.4%				
総計	497	100.0%	56	100.0%	553	100.0%				

図 11:<u>食品の損害処理方法</u> (破損・曲損・凹損・変形)

表 11: 食品の損害処理方法(破損・曲損・凹損・変形)

④ 清水濡れ 事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	390	89.9%	65	92.9%	455	90.3%
中継地保管中	15	3.5%	1	1.4%	16	3.2%
積地保管中	12	2.8%	2	2.9%	14	2.8%
揚地保管中	11	2.5%	1	1.4%	12	2.4%
デバンニング中	2	0.5%	0	0.0%	2	0.4%
バンニング作業中	1	0.2%	1	1.4%	2	0.4%
荷降中	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%
据付中	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%
積替中	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%
総計	434	100.0%	70	100.0%	504	100.0%

デバンニング中_バンニング作業中 積地保管中 積地保管中 中継地保管中 輸送中

表 12:食品の事故発生場所(清水濡れ) 図 12:食品の事故発生場所(清水濡れ)

事故原因

	2014~20	019 年度	2020	年度	総	計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
コンテナ不良	248	57.1%	26	37.1%	274	54.4%	
冠水	47	10.8%	3	4.3%	50	9.9%	
該当無し	35	8.1%	10	14.3%	45	8.9%	
温度·湿度変	20	G 00/	10	18.6%	49	O E0/	
化	30	6.9%	13	18.0%	43	8.5%	
ラフ・ミスハンド	01	4.8%	3	4.3%	24	4 00/	
リング	21	4.0%	3	4.3%	24	4.8%	
荒天	15	3.5%	7	10.0%	22	4.4%	
船舶•車両•付	12	2.8%	7	10.0%	10	2 00/	
属機器不良	12	4.8%	1	10.0%	19	3.8%	
保管不良	17	3.9%	0	0.0%	17	3.4%	
梱包不良	6	1.4%	0	0.0%	6	1.2%	
輸送中の動揺	0	0 50/	1	1 40/	0	0.0%	
/振動	2	0.5%	1	1.4%	3	0.6%	
機器設定ミス	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%	
総計	434	100.0%	70	100.0%	504	100.0%	

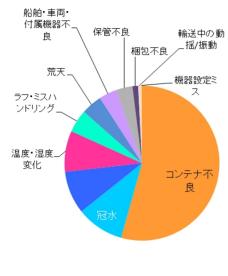


表 13:食品の事故原因(清水濡れ)

図 13:食品の事故原因(清水濡れ)

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却•廃棄	229	52.8%	43	61.4%	272	54.0%
転売	89	20.5%	11	15.7%	100	19.8%
格落ち	51	11.8%	9	12.9%	60	11.9%
No Claim	46	10.6%	4	5.7%	50	9.9%
該当無し	10	2.3%	2	2.9%	12	2.4%
手直し	9	2.1%	0	0.0%	9	1.8%
積戻し	0	0.0%	1	1.4%	1	0.2%
総計	434	100.0%	70	100.0%	504	100.0%

表 14:食品の損害処理方法(清水濡れ)



図 14:食品の損害処理方法(清水濡れ)

(2) 野菜·青果物

損害形態

	2014~2019 年度		202	0 年度	総計		
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
変色•変質•劣化•腐敗	659	78.6%	209	86.0%	868	80.3%	
凍結•解凍	48	5.7%	10	4.1%	58	5.4%	
該当無し	41	4.9%	9	3.7%	50	4.6%	
破損·曲損·凹損·変形	12	1.4%	6	2.5%	18	1.7%	
汚損·汚染	14	1.7%	1	0.4%	15	1.4%	
清水濡れ	14	1.7%	0	0.0%	14	1.3%	
汗濡れ	9	1.1%	2	0.8%	11	1.0%	
漏損	8	1.0%	2	0.8%	10	0.9%	
錆損	10	1.2%	0	0.0%	10	0.9%	
徽損	6	0.7%	0	0.0%	6	0.6%	
海水濡れ	5	0.6%	1	0.4%	6	0.6%	
着臭	5	0.6%	0	0.0%	5	0.5%	
コンタミ	3	0.4%	1	0.4%	4	0.4%	
抜荷•付着•欠損	1	0.1%	2	0.8%	3	0.3%	
溶解	2	0.2%	0	0.0%	2	0.2%	
作動不良	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%	
総計	838	100.0%	243	100.0%	1081	100.0%	

表 15:野菜・青果物の損害形態

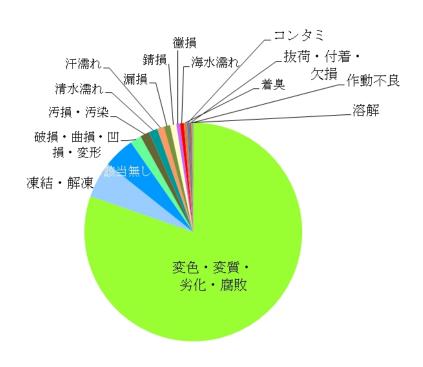


図 15:野菜・青果物の損害形態

① 変色・変質・劣化・腐敗

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計		
	2014 - 2019 平反		2020) 平皮	小小口口		
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
輸送中	611	92.7%	204	97.6%	815	93.9%	
積地保管中	19	2.9%	3	1.4%	22	2.5%	
揚地保管中	12	1.8%	1	0.5%	13	1.5%	
据付中	7	1.1%	1	0.5%	8	0.9%	
デバンニング中	5	0.8%	0	0.0%	5	0.6%	
中継地保管中	3	0.5%	0	0.0%	3	0.3%	
積込作業中	1	0.2%	0	0.0%	1	0.1%	
積替中	1	0.2%	0	0.0%	1	0.1%	
総計	659	100.0%	209	100.0%	868	100.0%	

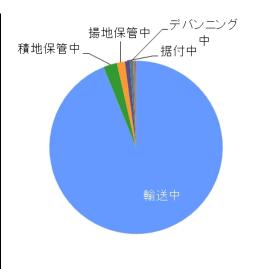


表 16:野菜・青果物の事故発生場所(変色・変質・劣化・腐敗)

図 16: <u>野菜・青果物の事故発生場所</u> (変色・変質・劣化・腐敗)

輸送中の動揺 積付・積載不

荒天

_梱包不良 __荒天

_火災

該当無し

冠水

/振動_

コンテナ不良

保管不良。

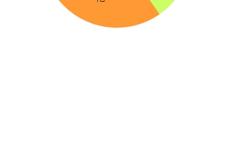
品質不良.

機器設定ミス.

船舶・車両・ 付属機器不 良

事故原因

尹以/小囚	2014	2010 F #	000/	· F dt	∳公⇒1.	
	2014~	2019 年度	2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
該当無し	308	46.7%	42	20.1%	350	40.3%
温度•湿度変化	160	24.3%	116	55.5%	276	31.8%
コンテナ不良	84	12.7%	17	8.1%	101	11.6%
船舶·車両·付属機器不 良	29	4.4%	19	9.1%	48	5.5%
品質不良	36	5.5%	9	4.3%	45	5.2%
機器設定ミス	14	2.1%	5	2.4%	19	2.2%
保管不良	13	2.0%	0	0.0%	13	1.5%
輸送中の動揺/振動	4	0.6%	0	0.0%	4	0.5%
盗難	1	0.2%	1	0.5%	2	0.2%
ラフ・ミスハンドリング	2	0.3%	0	0.0%	2	0.2%
梱包不良	2	0.3%	0	0.0%	2	0.2%
積付•積載不良	2	0.3%	0	0.0%	2	0.2%
荒天	2	0.3%	0	0.0%	2	0.2%
火災	1	0.2%	0	0.0%	1	0.1%
冠水	1	0.2%	0	0.0%	1	0.1%
総計	659	100.0%	209	100.0%	868	100.0%



温度·湿度変

表 17:野菜・青果物の事故原因(変色・変質・劣化・腐敗)

図 17:<u>野菜・青果物の事故原因</u> (変色・変質・劣化・腐敗)

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却·廃棄	425	64.5%	194	92.8%	619	71.3%
格落ち	146	22.2%	5	2.4%	151	30.9%
No Claim	32	4.9%	3	1.4%	35	1.7%
該当無し	25	3.8%	6	2.9%	31	3.6%
転売	26	3.9%	1	0.5%	27	3.1%
手直し	4	0.6%	0	0.0%	4	0.5%
積戻し	1	0.2%	0	0.0%	1	0.1%
総計	659	100.0%	209	100.0%	868	100.0%

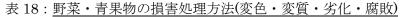




図 18: <u>野菜・青果物の損害処理方法</u> (変色・変質・劣化・腐敗)

② 凍結·解凍

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	43	89.6%	9	90.0%	52	89.7%
中継地保管中	2	4.2%	0	0.0%	2	3.4%
据付中	0	0.0%	1	10.0%	1	1.7%
デバンニング中	1	2.1%	0	0.0%	1	1.7%
バンニング作業中	1	2.1%	0	0.0%	1	1.7%
荷卸中	1	2.1%	0	0.0%	1	1.7%
総計	48	100.0%	10	100.0%	58	100.0%

表 19: 野菜・青果物の事故発生場所(凍結・解凍)

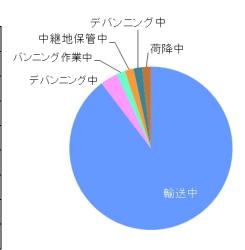


図 19: <u>野菜・青果物の事故発生場所</u> (凍結・解凍)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
コンテナ不良	17	35.4%	6	60.0%	23	39.7%
温度·湿度変化	13	27.1%	2	20.0%	15	25.9%
船舶•車両•付属機器	5	10.4%	2	20.0%	7	12.1%
不良	J	10.4%	4	20.0%	1	12.170
該当無し	6	12.5%	0	0.0%	6	10.3%
荒天	1	2.1%	0	0.0%	1	1.7%
火災	1	2.1%	0	0.0%	1	1.7%
梱包不良	1	2.1%	0	0.0%	1	1.7%
ラフ・ミスハンドリング	1	2.1%	0	0.0%	1	1.7%
輸送中の動揺・振動	1	2.1%	0	0.0%	1	1.7%
機器設定ミス	1	2.1%+	0	0.0%	1	1.7%
冠水	1	2.1%	0	0.0%	1	1.7%
総計	48	100.0%	10	100.0%	58	100.0%

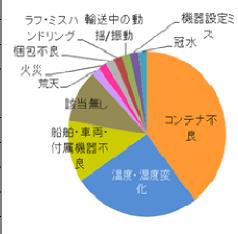


表 20:野菜・青果物の事故原因(凍結・解凍)

図 20: <u>野菜・青果物の事故原因</u> <u>(凍結・解凍)</u>

	2014~2019 年度		2020年度		総計			
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合		
滅却•廃棄	32	66.7%	7	70.0%	39	67.2%		
No Claim	7	14.6%	2	20.0%	9	15.5%		
転売	4	8.3%	0	0.0%	4	6.9%		
格落ち	4	8.3%	0	0.0%	4	6.9%		
手直し	0	0.0%	1	10.0%	1	1.7%		
該当無し	1	2.1%	0	0.0%	1	1.7%		
総計	48	100.0%	10	100.0%	58	100.0%		

表 21:野菜・青果物の損害処理方法(凍結・解凍)

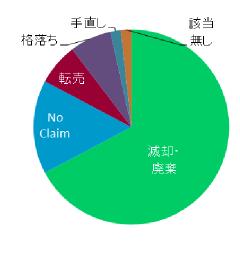


図 21:<u>野菜・青果物の損害処理方法</u> (凍結・解凍)

(3) 穀物・肥料・飼料 損害形態

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合
変色•変質•劣化•腐敗	532	22.3%	48	13.6%	580	21.1%
漏損	389	16.3%	48	13.6%	437	15.9%
汗濡れ	294	12.3%	63	17.8%	357	13.0%
該当無し	309	12.9%	33	9.3%	342	12.5%
清水濡れ	277	11.6%	62	17.6%	339	12.4%
海水濡れ	155	6.5%	29	8.2%	184	6.7%
コンタミ	114	4.8%	17	4.8%	131	4.8%
汚損·汚染	108	4.5%	12	3.4%	120	4.4%
黴損	65	2.7%	11	3.1%	76	2.8%
破損•曲損•凹損•変形	64	2.7%	6	1.7%	70	2.6%
着臭	44	1.8%	8	2.3%	52	1.9%
焼損	18	0.8%	5	1.4%	23	0.8%
抜荷•付着•欠損	10	0.4%	10	2.8%	20	0.7%
錆損	9	0.4%	0	0.0%	9	0.3%
溶解	3	0.1%	1	0.3%	4	0.1%
総計	2,391	100.0%	353	100.00%	2,744	100.0%

表 22: 穀物・肥料・飼料の損害形態

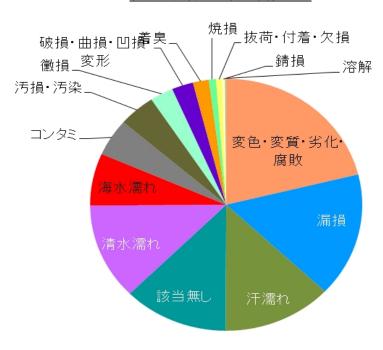


図 22:穀物・肥料・飼料の損害形態

① 汗濡れ

事故発生場所

	2014~2	2019 年度	2020 年度		総	計
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	274	93.2%	62	98.4%	336	94.1%
積地保管中	8	2.7%	0	0.0%	8	2.2%
揚地保管中	6	2.0%	1	1.6%	7	2.0%
バンニング作業中	3	1.0%	0	0.0%	3	0.8%
荷降中	1	0.3%	0	0.0%	1	0.3%
積替中	1	0.3%	0	0.0%	1	0.3%
中継地保管中	1	0.3%	0	0.0%	1	0.3%
総計	294	100.0%	63	100.0%	357	100.0%



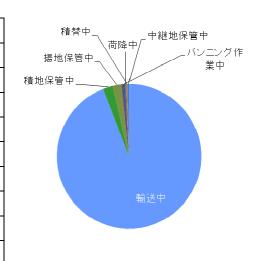


図 23:穀物・肥料・飼料の事故発生 場所(汗濡れ)

輸送中の動

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
温度·湿度変化	255	97.1%	68	95.8%	304	96.8%
該当無し	17	1.6%	0	0.0%	4	1.3%
品質不良	10	0.4%	1	1.4%	2	0.6%
コンテナ不良	4	0.4%	1	1.4%	2	0.6%
保管不良	2	0.4%	0	0.0%	1	0.3%
船舶•車両•付属機	2	0.0%	1	1.4%	1	0.3%
器不良	4	0.0%	1	1.470	1	0.5/0
輸送中の動揺・振動	1					
機器設定ミス	1					
ラフ・ミスハンドリング	1					
冠水	1	100.0%	71	100.0%	314	100.0%
総計	294	100.0%	63	100.0%	357	100.0%

船舶・車両・ _機器設定ミス 摇/振動 付属機器不_ ラフ・ミスハン ドリング 保管不良 コンテナ不良」 品質不良. 冠水 該当無し

表 24:穀物・肥料・飼料の事故原因(汗濡れ)

図 24: 穀物・肥料・飼料の事故原因 (汗濡れ)

	2014~2019 年度		2020	年度	総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
転売	119	40.5%	41	65.1%	160	44.8%
各落ち	92	31.3%	7	11.1%	99	27.7%
滅却•廃棄	54	18.4%	12	19.0%	66	18.5%
No Claim	16	5.4%	3	4.8%	19	5.3%
該当無し	10	3.4%	0	0.0%	10	2.8%
手直し	3	1.0%	0	0.0%	3	0.8%
総計	294	100.0%	63	100.0%	357	100.0%

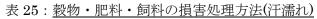




図 25: <u>穀物・肥料・飼料の損害処理</u> 方法(汗濡れ)

②清水濡れ

事故発生場所

	2014~2	019 年度	2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	250	90.3%	59	95.2%	309	91.2%
積地保管中	9	3.2%	0	0.0%	9	2.7%
荷卸中	9	3.2%	0	0.0%	9	2.7%
積込作業中	4	1.4%	2	3.2%	6	1.8%
揚地保管中	2	0.7%	0	0.0%	2	0.6%
デバンニング中	2	0.7%	0	0.0%	2	0.6%
バンニング作業中	1	0.4%	0	0.0%	1	0.3%
中継地保管中	0	0.0%	1	1.6%	1	0.3%
総計	222	100.0%	62	100.0%	339	100.0%

表 26:穀物・肥料・飼料の事故発生場所(清水濡れ)

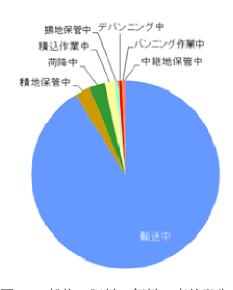


図 26: 穀物・肥料・飼料の事故発生 場所(清水濡れ)

事故原因

	2014~2	019 年度	2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
コンテナ不良	188	67.9%	37	59.7%	225	66.4%
該当無し	20	7.2%	7	11.3%	27	8.0%
冠水	24	8.7%	1	1.6%	25	7.4%
ラフ・ミスハンドリング	14	5.1%	6	9.7%	20	5.9%
温度•湿度変化	9	3.2%	7	11.3%	16	4.7%
船舶•車両•付属機	13	4.7%	3	4.8%	16	4.7%
器不良	13	4.770	J	4.0%	10	4.770
保管不良	4	1.4%	0	0.0%	4	1.2%
積付•積載不良	2	0.7%	0	0.0%	2	0.6%
荒天	1	0.4%	1	1.6%	2	0.6%
輸送中の動揺/振動	1	0.4%	0	0.0%	1	0.3%
梱包不良	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%
総計	277	100.0%	62	100.0%	298	100.0%

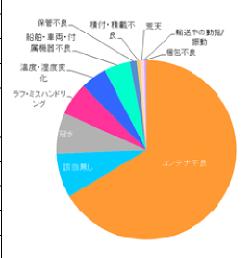


表 27: 穀物・肥料・飼料の事故原因(清水濡れ)

図 27: <u>穀物・肥料・飼料の事故原因</u> (清水濡れ)

	201~20	019 年度	2020 度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
転売	123	44.4%	20	43.4%	143	42.2%
滅却•廃棄	105	37.9%	32	39.5%	137	40.4%
No Claim	21	7.6%	4	17.1%	25	7.4%
格落ち	16	5.8%	5	0.0%	21	6.2%
該当無し	9	3.2%	1	0.0%	10	2.9%
手直し	2	0.7%	0	0.0%	2	0.6%
修理•交換	1	0.4%	0	0.0%	1	0.3%
総計	277	100.0%	62	100.0%	339	100.0%





図 28: <u>穀物・肥料・飼料の損害処理</u> 方法(清水濡れ)

③ 変色・変質・劣化・腐敗

事故発生場所

	2014~2	019 年度	2020 年度		総	計
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	454	85.3%	41	85.4%	495	85.3%
揚地保管中	41	7.7%	5	10.4%	46	7.9%
積地保管中	17	3.2%	0	0.0%	17	2.9%
中継地保管中	6	1.1%	0	0.0%	6	1.0%
据付中	5	0.9%	0	0.0%	5	0.9%
荷卸中	4	0.8%	0	0.0%	4	0.7%
バンニング作業中	2	0.4%	0	0.0%	4	0.7%
積込作業中	2	0.4%	0	0.0%	2	0.3%
デバンニング中	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%
総計	532	100.0%	48	100.0%	580	100.0%

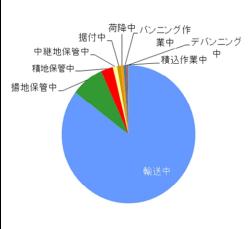


表 29:穀物・肥料・飼料の事故発生場所(変色・変質・劣化・腐敗)

図 29: 穀物・肥料・飼料の事故発生場所(変色・変質・劣化・腐敗)

事故原因

学 以亦凸									
	2014~2019 年度		2020年度		総計				
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合			
該当無し	236	44.4%	7	14.6%	243	41.9%			
温度·湿度変化	141	26.5%	21	43.8%	162	27.9%			
コンテナ不良	76	14.3%	10	20.8%	86	14.8%			
品質不良	25	4.7%	2	4.2%	27	4.7%			
船舶•車両•付属機	10	0.40/	3	C 20/	1.0	2.8%			
器不良	13	2.4%	ა	6.3%	16	2.070			
ラフ・ミスハンドリング	6	1.1%	2	4.2%	8	1.4%			
保管不良	7	1.3%	1	2.1%	8	1.4%			
荒天	7	1.3%	1	2.1%	8	1.4%			
輸送中の動揺・振動	7	1.3%	0	0.0%	7	1.2%			
冠水	5	0.9%	0	0.0%	5	0.9%			
梱包不良	3	0.6%	0	0.0%	3	0.5%			
積付•積載不良	3	0.6%	0	0.0%	3	0.5%			
機器設定ミス	2	0.4%	1	2.1%	3	0.5%			
清掃不良	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%			
総計	532	100.0%	48	100.0%	128	100.0%			

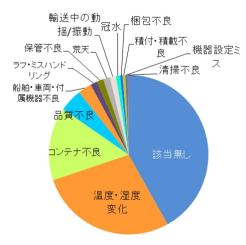


表 30:穀物・肥料・飼料の事故原因(変色・変質・劣化・腐敗)

図 30: 穀物・肥料・飼料の事故原因 (変色・変質・劣化・腐敗)

	2014~2019 年度		2020	年度	総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却・廃棄	180	33.8%	19	39.6%	199	34.3%
転売	155	29.1%	21	43.8%	176	30.3%
該当無し	67	12.6%	2	4.2%	69	11.9%
No Claim	66	12.4%	1	2.1%	67	11.6%
格落ち	57	10.7%	2	4.2%	59	10.2%
手直し	4	0.8%	3	6.3%	7	1.2%
積戻し	3	0.6%	0	0.0%	3	0.5%
総計	532	100.0%	48	100.0%	128	100.0%



表 31: 穀物・肥料・飼料の損害処理方法(海水濡れ)

図 31: <u>穀物・肥料・飼料の事故原因</u> (海水濡れ)

(4) 紙・パルプ・古紙

損害形態

	2014~2019 年度		202	0年度	総計		
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
該当無し	306	29.7%	38	29.9%	344	29.7%	
清水濡れ	162	15.7%	23	18.1%	185	16.0%	
漏損	151	14.6%	21	16.5%	172	14.8%	
破損・曲損・凹損・変形	155	15.0%	7	5.5%	162	14.0%	
海水濡れ	68	6.6%	2	1.6%	70	6.0%	
汚損·汚染	59	5.7%	9	7.1%	68	5.9%	
変色・変質・劣化・腐敗	44	4.3%	3	2.4%	47	4.1%	
抜荷•付着•欠損	34	3.3%	12	9.4%	46	4.0%	
黴損	21	2.0%	3	2.4%	24	2.1%	
着臭	15	1.5%	4	3.1%	19	1.6%	
汗濡れ	11	1.1%	2	1.6%	13	1.1%	
錆損	2	0.2%	2	1.6%	4	0.3%	
焼損	3	0.3%	1	0.8%	4	0.3%	
コンタミ	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%	
総計	1032	100.0%	127	100.0%	1159	100.0%	

表 32: 紙・パルプ・古紙の損害形態

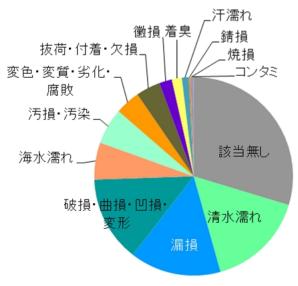


図 32: 紙・パルプ・古紙の損害形態

汚損・汚染

事故発生場所

	2014~2	019 年度	2020 年度		総	計
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	20	33.9%	5	55.6%	25	36.8%
積地保管中	15	25.4%	2	22.2%	17	25.0%
バンニング作業中	5	8.5%	1	11.1%	6	8.8%
積込作業中	6	10.2%	0	0.0%	6	8.8%
中継地保管中	5	8.5%	0	0.0%	5	7.4%
揚地保管中	3	5.1%	1	11.1%	4	5.9%
デバンニング中	3	5.1%	0	0.0%	3	4.4%
荷卸中	1	1.7%	0	0.4%	1	1.5%
積替中	1	1.7%	0		1	1.5%
総計	59	100.0%	9	100.0%	68	100.0%

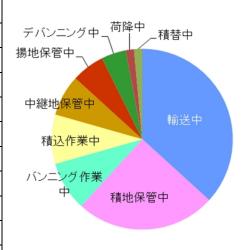


表 33: 紙・パルプ・古紙の事故発生場所(汚損・汚染)

図 33: <u>紙・パルプ・古紙の事故発生</u> 場所(汚損)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
該当無し	17	28.8%	2	22.2%	19	27.9%
品質不良	9	15.3%	2	22.2%	11	16.2%
コンテナ不良	6	10.2%	2	22.2%	8	11.8%
冠水	8	13.6%	0	0.0%	8	11.8%
ラフ・ミスハンドリング	5	8.5%	1	11.1%	6	8.8%
輸送中の動揺・振動	4	6.8%	0	0.0%	4	5.9%
保管不良	3	5.1%	1	11.1%	4	5.9%
火災	2	3.4%	0	0.0%	2	2.9%
温度•湿度変化	1	1.7%	1	11.1%	2	2.9%
盗難	1	1.7%	0	0.0%	1	1.5%
積付•積載不良	1	1.7%	0	0.0%	1	1.5%
清掃不良	1	1.7%	0	0.0%	1	1.5%
荒天	1	1.7%	0	0.0%	1	1.5%
総計	59	100.0%	9	100.0%	68	100.0%

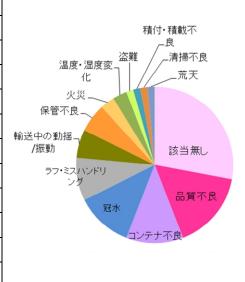


表 34:紙・パルプ・古紙の事故原因(汚損・汚染)

図 34: 紙・パルプ・古紙の事故原因 (汚損)

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却·廃棄	30	50.8%	5	55.6%	35	51.5%
手直し	11	18.6%	1	11.1%	12	17.6%
格落ち	8	13.6%	0	0.0%	8	11.8%
転売	4	6.8%	2	22.2%	6	8.8%
修理·交換	2	3.4%	1	11.1%	3	4.4%
No Claim	2	3.4%	0	0.0%	2	2.9%
該当無し	2	3.4%	0	0.0%	2	2.9%
総計	59	100.0%	275	100.0%	864	100.0%

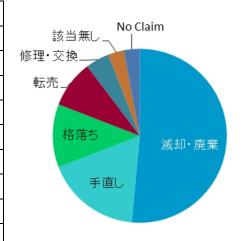


表 35:紙・パルプ・古紙の損害処理方法(汚損・汚染)

図 35: <u>紙・パルプ・古紙の損害処理</u> 方法(汚損)

②破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	66	42.6%	4	57.1%	70	43.2%
バンニング作業中	31	20.0%	0	0.0%	31	19.1%
積地保管中	28	18.1%	2	28.6%	30	18.5%
デバンニング中	22	14.2%	0	0.0%	22	13.6%
積込作業中	3	1.9%	1	14.3%	4	2.5%
積替中	3	1.9%	0	0.0%	3	1.9%
揚地保管中	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
荷卸中	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
総計	155	100.0%	7	100.0%	162	100.0%

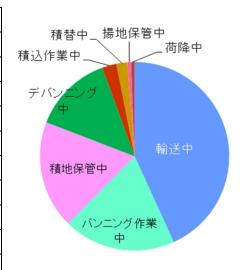


表 36:紙・パルプ・古紙の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

図 36: <u>紙・パルプ・古紙の事故発生</u> 場所(破損・曲損・凹損・変形)

事故原因

	2014~2	019 年度	2020	年度	総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
該当無し	99	63.9%	1	14.3%	100	61.7%
ラフ・ミスハンドリング	18	11.6%	3	42.9%	21	13.0%
輸送中の動揺・振動	15	9.7%	2	28.6%	17	10.5%
品質不良	8	5.2%	1	14.3%	9	5.6%
積付•積載不良	5	3.2%	0	0.0%	5	3.1%
保管不良	3	1.9%	0	0.0%	3	1.9%
温度•湿度変化	2	1.3%	0	0.0%	2	1.2%
コンテナ不良	2	1.3%	0	0.0%	2	1.2%
梱包不良	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
冠水	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
荒天	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
総計	262	100.0%	7	100.0%	162	100.0%

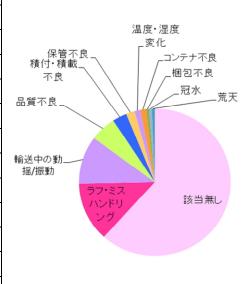


表 37:紙・パルプ・古紙の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

図 37: <u>紙・パルプ・古紙の事故原因</u> (破損・曲損・<u>凹損・変形)</u>

	2014~2019 年度		2020年度		総計				
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合			
滅却•廃棄	77	49.7%	5	71.4%	82	50.6%			
該当無し	25	16.1%	0	0.0%	25	15.4%			
修理•交換	19	12.3%	1	14.3%	20	12.3%			
転売	14	9.0%	0	0.0%	14	8.6%			
手直し	12	7.7%	1	14.3%	13	8.0%			
格落ち	5	3.2%	0	0.0%	5	3.1%			
No Claim	3	1.9%	0	0.0%	3	1.9%			
総計	155	100.0%	7	100.0%	162	100.0%			

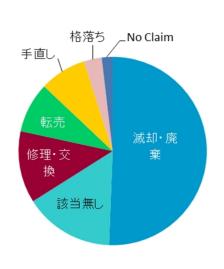


表 38:紙・パルプ・古紙の損害処理方法(破損・曲損・凹損・変形)

図 38: <u>紙・パルプ・古紙の損害処理</u> 方法(破損・曲損・凹損・変形)

(5) 衣類・繊維類

損害形態

	2014~2019 年度		202	0年度	総計		
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
該当無し	306	29.7%	38	29.9%	344	29.7%	
清水濡れ	162	15.7%	23	18.1%	185	16.0%	
漏損	151	14.6%	21	16.5%	172	14.8%	
破損·曲損·凹損·変形	155	15.0%	7	5.5%	162	14.0%	
海水濡れ	68	6.6%	2	1.6%	70	6.0%	
汚損·汚染	59	5.7%	9	7.1%	68	5.9%	
変色·変質·劣化·腐敗	44	4.3%	3	2.4%	47	4.1%	
抜荷•付着•欠損	34	3.3%	12	9.4%	46	4.0%	
黴損	21	2.0%	3	2.4%	24	2.1%	
着臭	15	1.5%	4	3.1%	19	1.6%	
汗濡れ	11	1.1%	2	1.6%	13	1.1%	
錆損	2	0.2%	2	1.6%	4	0.3%	
焼損	3	0.3%	1	0.8%	4	0.3%	
コンタミ	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%	
総計	1032	100.0%	127	100.0%	1159	100.0%	

表 39: 衣類・繊維類の損害形態

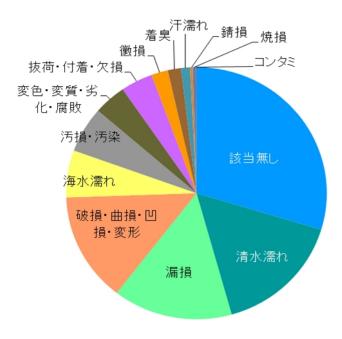


図 39: 衣類・繊維類の損害形態

① 清水濡れ

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	36	69.2%	21	91.3%	57	76.0%
揚地保管中	7	13.5%	0	0.0%	7	9.3%
中継地保管中	3	5.8%	0	0.0%	3	4.0%
デバンニング中	2	3.8%	1	4.3%	3	4.0%
積地保管中	2	3.8%	1	4.3%	3	4.0%
積替中	1	1.9%	0	0.0%	1	1.3%
バンニング作業中	1	1.9%	0	0.0%	1	1.3%
総計	52	100.0%	23	100.0%	75	100.0%

積地保管中 デバンニング中 中継地保管中 揚地保管中 輸送中

表 40: 衣類・繊維類の事故発生場所(清水濡れ)

図 40: <u>衣類・繊維類の事故発生場所</u> (清水濡れ)

事故原因

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
コンテナ不良	53	32.7%	11	47.8%	64	34.6%
冠水	34	21.0%	4	17.4%	38	20.5%
該当無し	31	19.1%	1	4.3%	32	17.3%
ラフ・ミスハンドリング	20	12.3%	2	8.7%	22	11.9%
保管不良	12	7.4%	2	8.7%	14	7.6%
荒天	8	4.9%	1	4.3%	9	4.9%
温度·湿度変化	2	1.2%	1	4.3%	3	1.6%
船舶•車両•付属機器	2	1.2%	1	4.3%	3	1.6%
不良	2	1.470	1	4.0%	3	1.0%
総計	162	100.0%	23	100.0%	185	100.0%



表 41: 衣類・繊維類の事故原因(清水濡れ)

図 41: <u>衣類・繊維類の事故原因</u> (清水濡れ)

	2014~2019 年度		2020	年度	総計		
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
滅却•廃棄	110	67.9%	17	73.9%	127	68.6%	
手直し	30	18.5%	3	13.0%	33	17.8%	
格落ち	8	4.9%	0	0.0%	8	4.3%	
修理·交換	8	4.9%	0	0.0%	8	4.3%	
No Claim	4	2.5%	0	0.0%	4	2.2%	
転売	1	0.6%	2	8.7%	3	1.6%	
該当無し	1	0.6%	1	4.3%	2	1.1%	
総計	162	100.0%	23	100.0%	185	100.0%	



表 42: 衣類・繊維類の損害処理方法(清水濡れ)

図 42: <u>衣類・繊維類の損害処理方法</u> (清水濡れ)

② 海水濡れ 事故発生場所

	2014~2019 年度		2020年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
揚地保管中	23	33.8%	0	0.0%	23	32.9%
積地保管中	22	32.4%	0	0.0%	22	31.4%
輸送中	12	17.6%	2	100.0%	14	20.0%
中継地保管中	8	11.8%	0	0.0%	8	11.4%
積替中	1	1.5%	0	0.0%	1	1.4%
積込作業中	1	1.5%	0	0.0%	1	1.4%
据付中	1	1.5%	0	0.0%	1	1.4%
総計	68	100.0%	0	100.0%	70	100.0%



表 43: 衣類・繊維類の事故発生場所(海水濡れ)

図 43: <u>衣類・繊維類の事故発生場所</u> (海水濡れ)

事故原因

	2014~2019 年度		2020	年度	総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
コンテナ不良	1	1.5%	0	0.0%	1	1.4%
ラフ・ミスハンドリング	1	1.5%	0	0.0%	1	1.4%
火災	1	1.5%	0	0.0%	1	1.4%
冠水	40	58.8%	2	100.0%	42	60.0%
荒天	24	35.3%	0	0.0%	24	34.3%
積付•積載不良	1	1.5%	0	0.0%	1	1.4%
総計	20	100.0%	2	100.0%	70	100.0%

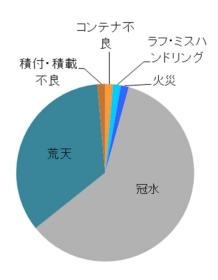


表 44: 衣類・繊維類の事故原因(海水濡れ)

損害処理方法

	2014~2019 年度		2020	年度	総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却·廃棄	58	85.3%	2	100.0%	60	85.7%
転売	4	5.9%	0	0.0%	4	5.7%
手直し	4	5.9%	0	0.0%	4	5.7%
No Claim	1	1.5%	0	0.0%	1	1.4%
修理·交換	1	1.5%	0	0.0%	1	1.4%
総計	68	100.0%	6	100.0%	26	100.0%

図 44: 衣類・繊維類の事故原因 (海水濡れ)

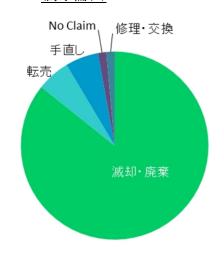


図 45: 衣類・繊維類の損害処理方法

表 45: 衣類・繊維類の損害処理方法(海水濡れ)

③ 破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	66	42.6%	4	57.1%	70	43.2%
バンニング作業中	31	20.0%	0	0.0%	31	19.1%
積地保管中	28	18.1%	2	28.6%	30	18.5%
デバンニング中	22	14.2%	0	0.0%	22	13.6%
積込作業中	3	1.9%	1	14.3%	4	2.5%
積替中	3	1.9%	0	0.0%	3	1.9%
揚地保管中	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
荷降中	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
総計	155	100.0%	7	100.0%	162	100.0%

(海水濡れ)

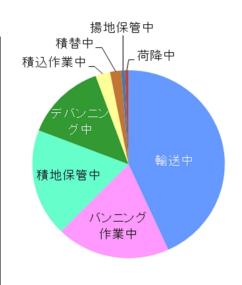


表 46: 衣類・繊維類の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

図 46: 衣類・繊維類の事故発生場所 (破損・曲損・凹損・変形)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
該当無し	99	63.9%	1	14.3%	100	61.7%
ラフ・ミスハンドリング	18	11.6%	3	42.9%	21	13.0%
輸送中の動揺/振動	15	9.7%	2	28.6%	17	10.5%
品質不良	8	5.2%	1	14.3%	9	5.6%
積付•積載不良	5	3.2%	0	0.0%	5	3.1%
保管不良	3	1.9%	0	0.0%	3	1.9%
温度•湿度変化	2	1.3%	0	0.0%	2	1.2%
コンテナ不良	2	1.3%	0	0.0%	2	1.2%
梱包不良	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
冠水	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
荒天	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
総計	155	100.0%	7	100.0%	162	100.0%

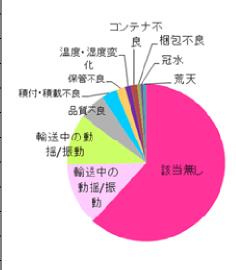


表 47: 衣類・繊維類の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

図 47: <u>衣類・繊維類の事故原因</u> (破損・曲損・凹損・変形)

	2014~2019 年度		2020 年度		総計		
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
滅却•廃棄	77	49.7%	5	71.4%	82	50.6%	
該当無し	25	16.1%	0	0.0%	25	15.4%	
修理•交換	19	12.3%	1	14.3%	20	12.3%	
転売	14	9.0%	0	0.0%	14	8.6%	
手直し	12	7.7%	1	14.3%	13	8.0%	
格落ち	5	3.2%	0	0.0%	5	3.1%	
No Claim	3	1.9%	0	0.0%	3	1.9%	
総計	155	100.0%	7	100.0%	162	100.0%	

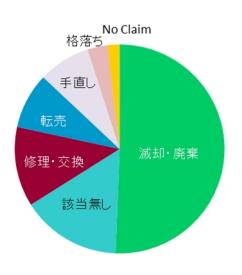


表 48: 衣類・繊維類の損害処理方法(破損・曲損・凹損・変形)

図 48: <u>衣類・繊維類の損害処理方法</u> (破損・曲損・凹損・変形)

④ 汗濡れ

事故発生場所

	2014~2	019 年度	度 2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	10	90.9%	2	100.0%	12	92.3%
積地保管中	1	9.1%	0	0.0%	1	7.7%
総計	11	100.0%	2	100.0%	13	100.0%

表 49: 衣類・繊維類の事故発生場所(汗濡れ)

事故原因

	2014~2	019 年度	2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
温度•湿度変化	11	100.0%	2	100.0%	13	100.0%
総計	11	100.0%	2	100.0%	13	100.0%

表 50: 衣類・繊維類の事故原因(汗濡れ)

損害処理方法

	2014~2	019 年度	2020	年度	総計		
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
滅却•廃棄	6	54.5%	1	50.0%	7	53.8%	
手直し	3	27.3%	0	0.0%	3	23.1%	
格落ち	1	9.1%	1	50.0%	2	15.4%	
該当無し	1	9.1%	0	0.0%	1	7.7%	
総計	11	100.0%	2	100.0%	13	100.0%	

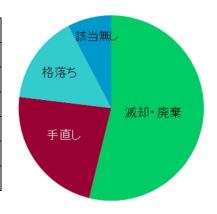


表 51: 衣類・繊維類の損害処理方法(汗濡れ)

図 49 : <u>衣類・繊維類の損害処理方法</u> (汗濡れ)

(6) 日用品・医薬品・雑貨

損害形態

	2014~2019 年度		202	0 年度		総計
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合
該当無し	306	29.7%	38	29.9%	344	29.7%
清水濡れ	162	15.7%	23	18.1%	185	16.0%
漏損	151	14.6%	21	16.5%	172	14.8%
破損・曲損・凹損・変形	155	15.0%	7	5.5%	162	14.0%
海水濡れ	68	6.6%	2	1.6%	70	6.0%
汚損·汚染	59	5.7%	9	7.1%	68	5.9%
変色•変質•劣化•腐敗	44	4.3%	3	2.4%	47	4.1%
抜荷·付着·欠損	34	3.3%	12	9.4%	46	4.0%
黴損	21	2.0%	3	2.4%	24	2.1%
着臭	15	1.5%	4	3.1%	19	1.6%
汗濡れ	11	1.1%	2	1.6%	13	1.1%
錆損	2	0.2%	2	1.6%	4	0.3%
焼損	3	0.3%	1	0.8%	4	0.3%
コンタミ	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
総計	1032	100.0%	127	100.0%	1159	100.0%

表 52: 日用品・医薬品・雑貨の損害形態

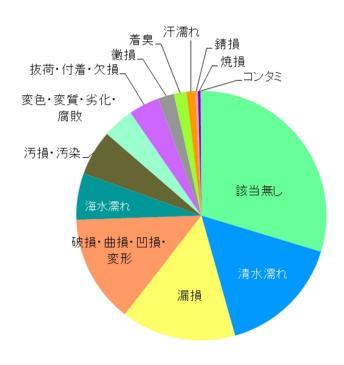


図 50: 日用品・医薬品・雑貨の損害形態

① 破損・曲損・凹損・変形 事故発生場所

	2014~2	019 年度	2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	66	42.6%	4	57.1%	70	43.2%
バンニング作業中	31	20.0%	0	0.0%	31	19.1%
積地保管中	28	18.1%	2	28.6%	30	18.5%
デバンニング中	22	14.2%	0	0.0%	22	13.6%
積込作業中	3	1.9%	1	14.3%	4	2.5%
積替中	3	1.9%	0	0.0%	3	1.9%
揚地保管中	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
荷降中	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
総計	155	100.0%	7	100.0%	162	100.0%

積替中 3.2% 9.1% 8.5% 3.6% 2.5% 1.9% 0.6% 0.6%

表 53: 日用品・医薬品・雑貨の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

図 51: 日用品・医薬品・雑貨の事故 発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

バンニング 作 業中

揚地保管中 一荷降中

事故原因

	2014~2	019 年度	2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
該当無し	99	63.9%	1	14.3%	100	61.7%
ラフ・ミスハンドリング	18	11.6%	3	42.9%	21	13.0%
輸送中の動揺/振動	15	9.7%	2	28.6%	17	10.5%
品質不良	8	5.2%	1	14.3%	9	5.6%
積付•積載不良	5	3.2%	0	0.0%	5	3.1%
保管不良	3	1.9%	0	0.0%	3	1.9%
温度•湿度変化	2	1.3%	0	0.0%	2	1.2%
コンテナ不良	2	1.3%	0	0.0%	2	1.2%
梱包不良	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
冠水	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
荒天	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
総計	155	100.0%	7	100.0%	162	100.0%

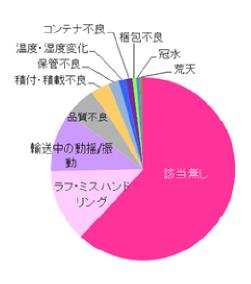


表 54: 日用品・医薬品・雑貨の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

図 52: 日用品・医薬品・雑貨の事故 原因(破損・曲損・凹損・変形

損害処理方法

	2014~2	019 年度	2020 年度		総計	
滅却·廃棄	77	49.7%	5	71.4%	82	50.6%
該当無し	25	16.1%	0	0.0%	25	15.4%
修理•交換	19	12.3%	1	14.3%	20	12.3%
転売	14	9.0%	0	0.0%	14	8.6%
手直し	12	7.7%	1	14.3%	13	8.0%
格落ち	5	3.2%	0	0.0%	5	3.1%
No Claim	3	1.9%	0	0.0%	3	1.9%
総計	155	100.0%	7	100.0%	162	100.0%





図 53: <u>日用品・医薬品・雑貨の損害</u> 処理方法(破損・曲損・凹損・変形)

②清水濡れ

事故発生場所

	2014~2	019 年度	2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	130	80.2%	21	91.3%	151	81.6%
揚地保管中	10	6.2%	0	0.0%	10	5.4%
中継地保管中	6	3.7%	0	0.0%	6	3.2%
積地保管中	4	2.5%	1	4.3%	5	2.7%
積替中	5	3.1%	0	0.0%	5	2.7%
デバンニング中	2	1.2%	1	4.3%	3	1.6%
積込作業中	2	1.2%	0	0.0%	2	1.1%
バンニング作業中	2	1.2%	0	0.0%	2	1.1%
荷降中	1	0.6%	0	0.0%	1	0.5%
総計	162	100.0%	23	100.0%	185	100.0%

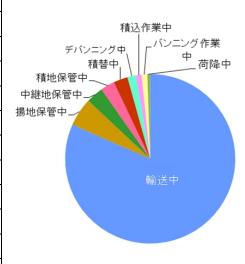


表 56: 日用品・医薬品・雑貨の事故発生場所(清水濡れ)

図 54: <u>日用品・医薬品・雑貨の事故</u> 発生場所(清水濡れ)

事故原因

	2014~2	019 年度	2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
コンテナ不良	53	32.7%	11	47.8%	64	34.6%
冠水	34	21.0%	4	17.4%	38	20.5%
該当無し	31	19.1%	1	4.3%	32	17.3%
ラフ・ミスハンドリング	20	12.3%	2	8.7%	22	11.9%
保管不良	12	7.4%	2	8.7%	14	7.6%
荒天	8	4.9%	1	4.3%	9	4.9%
温度•湿度変化	2	1.2%	1	4.3%	3	1.6%
船舶•車両•付属機	2	1.2%	1	4.3%	3	1.6%
器不良	Δ	1.470	1	4.3%	J	1.0%
総計	162	100.0%	23	100.0%	185	100.0%



表 57: 日用品・医薬品・雑貨の事故原因(清水濡れ)

図 55: <u>日用品・医薬品・雑貨の事故</u> 原因(清水濡れ)

損害処理方法

	2014~2	019 年度	2020 年度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却•廃棄	110	67.9%	17	73.9%	127	68.6%
手直し	30	18.5%	3	13.0%	33	17.8%
格落ち	8	4.9%	0	0.0%	8	4.3%
修理•交換	8	4.9%	0	0.0%	8	4.3%
No Claim	4	2.5%	0	0.0%	4	2.2%
転売	1	0.6%	2	8.7%	3	1.6%
該当無し	1	0.6%	1	4.3%	2	1.1%
総計	162	100.0%	23	100.0%	185	100.0%

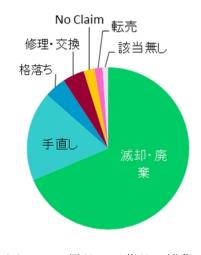


表 58: 日用品・医薬品・雑貨の損害処理方法(清水濡れ)

図 56: 日用品・医薬品・雑貨の損害 処理方法(清水濡れ)

(7) 骨董品・美術品

損害形態

	2014~2	2019 年度	2020) 年度	糸	
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	43	75.4%	2	66.7%	45	75.0%
該当無し	4	7.0%	0	0.0%	4	6.7%
変色•変質•劣化•腐敗	1	1.8%	1	33.3%	2	3.3%
漏損	2	3.5%	0	0.0%	2	3.3%
抜荷•付着•欠損	2	3.5%	0	0.0%	2	3.3%
清水濡れ	2	3.5%	0	0.0%	2	3.3%
錆損	1	1.8%	0	0.0%	1	1.7%
海水濡れ	1	1.8%	0	0.0%	1	1.7%
汚損·汚染	1	1.8%	0	0.0%	1	1.7%
総計	57	100.0%	3	100.0%	60	100.0%

表 59: 骨董品・美術品の損害形態

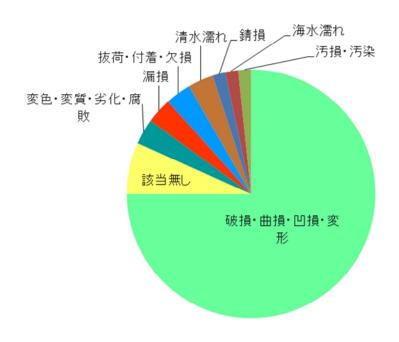


図 57: 骨董品・美術品の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

	2014~2	019年度	2020 年度		総計	
輸送中	31	72.1%	1	50.0%	32	71.1%
積地保管中	3	7.0%	0	0.0%	3	6.7%
揚地保管中	3	7.0%	0	0.0%	3	6.7%
据付中	3	7.0%	0	0.0%	3	6.7%
積込作業中	2	4.7%	0	0.0%	2	4.4%
荷卸中	1	2.3	0	0.0%	1	2.2%
バンニング作業中	0	0.0%	1	50.0%	1	50.0%
総計	43	100.0%	2	100.0%	45	100.0%

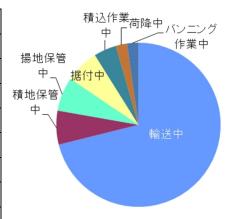


表 60: 骨董品・美術品の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

図 58: 骨董品・美術品の事故発生場所 (破損・曲損・凹損・変形)

事故原因

	2014~2019 度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中の動揺/振動	17	39.5%	2	100.0%	19	42.2%
ラフ・ミスハンドリング	18	41.9%	0	0.0%	18	40.0%
該当無し	5	11.6%	0	0.0%	5	11.1%
保管不良	2	4.7%	0	0.0%	2	4.4%
梱包不良	1	2.3%	0	0.0%	1	2.2%
総計	43	100.0%	2	100.0%	45	100.0%

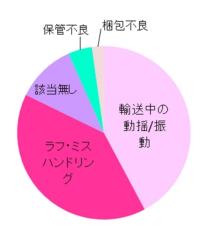


表 61: 骨董品・美術品の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

図 59: <u>骨董品・美術品の事故原因</u> (破損・曲損・凹損・変形)

損害処理方法

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
修理•交換	22	51.2%	1	50.0%	23	51.1%
滅却•廃棄	8	18.6%	1	50.0%	9	20.0%
手直し	4	9.3%	0	0.0%	4	8.9%
格落ち	3	7.0%	0	0.0%	3	6.7%
No Claim	2	4.7%	0	0.0%	2	4.4%
積戻し	2	4.7%	0	0.0%	2	4.4%
該当無し	1	2.3%	0	0.0%	1	2.2%
転売	1	2.3%	0	0.0%	1	2.2%
総計	43	100.0%	0	100.0%	45	100.0%

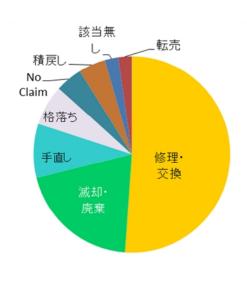


表 62: 骨董品・美術品の損害処理方法(破損・曲損・凹損・変形)

図 60: <u>骨董品・美術品の損害処理方法</u> (破損・曲損・凹損・変形)

(8) 木材(製材・原木)

損害形態

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損·曲損·凹損·変形	249	40.1%	23	41.1%	272	40.2%
清水濡れ	79	12.7%	7	12.5%	86	12.7%
漏損	75	12.1%	6	10.7%	81	12.0%
黴損	55	8.9%	3	5.4%	58	8.6%
該当無し	46	7.4%	4	7.1%	50	7.4%
海水濡れ	31	5.0%	3	5.4%	34	5.0%
変色·変質·劣化·腐敗	29	4.7%	2	3.6%	31	4.6%
汗濡れ	24	3.9%	2	3.6%	26	3.8%
汚損·汚染	17	2.7%	1	1.8%	18	2.7%
抜荷•付着•欠損	6	1.0%	2	3.6%	8	1.2%
焼損	5	0.8%	0	0.0%	5	0.7%
着臭	2	0.3%	3	5.4%	5	0.7%
コンタミ	2	0.3%	0	0.0%	2	0.3%
溶解	1	0.2%	0	0.0%	1	0.1%
総計	621	100.0%	56	100.0%	677	100.0%

表 63: 木材 (製材・原木) の損害形態

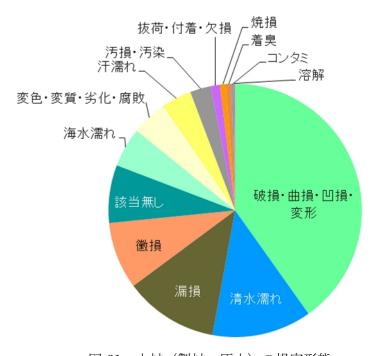


図 61: 木材(製材・原木)の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	222	89.2%	21	91.3%	243	89.3%
積地保管中	11	4.4%	1	4.3%	12	4.4%
バンニング作業中	6	2.4%	0	0.0%	6	2.2%
積込作業中	4	1.6%	0	0.0%	4	1.5%
揚地保管中	1	0.4%	1	4.3%	2	0.7%
荷降中	2	0.8%	0	0.0%	2	0.7%
デバンニング中	1	0.4%	0	0.0%	1	0.4%
中継地保管中	1	0.4%	0	0.0%	1	0.4%
積替中	1	0.4%	0	0.0%	1	0.4%
総計	249	100.0%	23	100.0%	272	100.0%



表 64: 木材 (製材・原木) の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

図 62: <u>木材(製材・原木)の事故発生</u> 場所(破損・曲損・凹損・変形)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中の動揺/振動	86	34.5%	10	43.5%	96	35.3%
ラフ・ミスハンドリング	44	17.7%	3	13.0%	47	17.3%
荒天	36	14.5%	6	26.1%	42	15.4%
積付•積載不良	32	12.9%	1	4.3%	33	12.1%
該当無し	29	11.6%	2	8.7%	31	11.4%
品質不良	10	4.0%	1	4.3%	11	4.0%
温度•湿度変化	4	1.6%	0	0.0%	4	1.5%
保管不良	2	0.8%	0	0.0%	2	0.7%
梱包不良	2	0.8%	0	0.0%	2	0.7%
コンテナ不良	1	0.4%	0	0.0%	1	0.4%
船舶·車両·付属機	1	0.4%	0	0.0%	1	0.4%
器不良	1	0.4%	U	0.0%	1	0.4%
その他	1	0.4%	0	0.0%	1	0.4%
衝突	1	0.4%	0	0.0%	1	0.4%
総計	249	100.0%	23	100.0%	272	100.0%

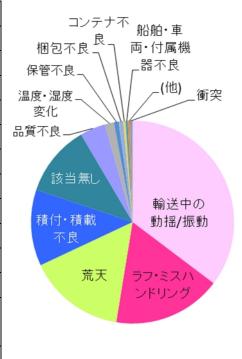


表 65: 木材 (製材・原木) の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

図 63: <u>木材(製材・原木)の事故原因</u> (破損・曲損・凹損・変形)

損害処理方法

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
格落ち	102	41.0%	5	21.7%	107	39.3%
転売	69	27.7%	8	34.8%	77	28.3%
滅却•廃棄	52	20.9%	7	30.4%	59	21.7%
該当無し	9	3.6%	1	4.3%	10	3.7%
No Claim	8	3.2%	0	0.0%	8	2.9%
手直し	6	2.4%	2	8.7%	8	2.9%
修理·交換	3	1.2%	0	0.0%	3	1.1%
総計	249	100.0%	23	100.0%	272	100.0%

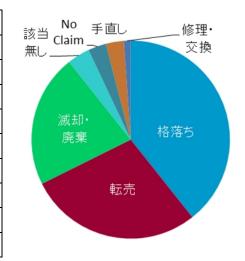


表 66: 木材(製材・原木)の損害処理方法(破損・曲損・凹損・変形)

図 64: 木材(製材・原木)の損害処理 方法(破損・曲損・凹損・変形)

②清水濡れ

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	60	75.9%	3	42.9%	63	73.3%
積込作業中	13	16.5%	3	42.9%	16	18.6%
揚地保管中	3	3.8%	0	0.0%	3	3.5%
中継地保管中	1	1.3%	1	14.3%	2	2.3%
荷降中	1	1.3%	0	0.0%	1	1.2%
積替中	1	1.3%	0	0.0%	1	1.2%
総計	79	100.0%	7	100.0%	86	100.0%



表 67: 木材 (製材・原木) の事故発生場所(清水濡れ)

図 65: <u>木材(製材・原木)の事故発生</u> 場所(清水濡れ)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
該当無し	31	39.2%	1	14.3%	32	37.2%
荒天	12	15.2%	3	42.9%	15	17.4%
温度•湿度変化	14	17.7%	0	0.0%	14	16.3%
コンテナ不良	12	15.2%	1	14.3%	13	15.1%
船舶·車両·付属機 器不良	4	5.1%	0	0.0%	4	4.7%
冠水	3	3.8%	1	14.3%	4	4.7%
ラフ・ミスハンドリング	2	2.5%	1	14.3%	3	3.5%
積付•積載不良	1	1.3%	0	0.0%	1	1.2%
総計	79	100.0%	7	100.0%	86	100.0%

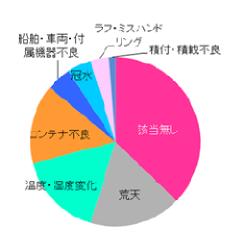


表 68: 木材 (製材・原木) の事故原因(清水濡れ)

図 66: <u>木材(製材・原木)の事故原因</u> (清水濡れ)

損害処理方法

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
転売	22	27.8%	4	57.1%	26	30.2%
格落ち	24	30.4%		0.0%	24	27.9%
滅却•廃棄	21	26.6%	2	28.6%	23	26.7%
手直し	7	8.9%		0.0%	7	8.1%
該当無し	3	3.8%		0.0%	3	3.5%
No Claim	1	1.3%	1	14.3%	2	2.3%
修理•交換	1	1.3%		0.0%	1	1.2%
総計	79	100.0%	7	100.0%	86	100.0%



表 69: 木材 (製材・原木) の損害処理方法(清水濡れ)

図 67: <u>木材(製材・原木)の損害処理</u> 方法(清水濡れ)

③黴損

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	52	94.5%	3	100.0%	55	94.8%
揚地保管中	1	1.8%	0	0.0%	1	1.7%
据付中	1	1.8%	0	0.0%	1	1.7%
積込作業中	1	1.8%	0	0.0%	1	1.7%
総計	55	100.0%	3	100.0%	58	100.0%



表 70: 木材 (製材・原木) の事故発生場所(黴損)

図 68: <u>木材(製材・原木)の事故発生</u> 場所(黴損)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
温度·湿度変化	45	81.8%	2	66.7%	47	81.0%
該当無し	3	5.5%	1	33.3%	4	6.9%
コンテナ不良	2	3.6%	0	0.0%	2	3.4%
品質不良	1	1.8%	0	0.0%	1	1.7%
船舶·車両·付属機 器不良	1	1.8%	0	0.0%	1	1.7%
保管不良	1	1.8%	0	0.0%	1	1.7%
積付•積載不良	1	1.8%	0	0.0%	1	1.7%
冠水	1	1.8%	0	0.0%	1	1.7%
総計	55	100.0%	3	100.0%	58	100.0%

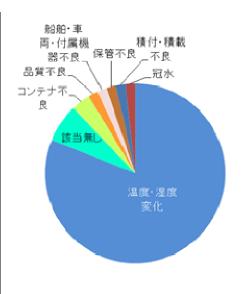


表 71: 木材 (製材・原木) の事故原因(黴損)

図 69: <u>木材(製材・原木)の事故原因</u> <u>(黴損)</u>

損害処理方法

	2014~2019 年度		2020年度		総計			
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合		
格落ち	37	67.3%	1	33.3%	38	65.5%		
転売	8	14.5%	0	0.0%	8	13.8%		
滅却•廃棄	4	7.3%	1	33.3%	5	8.6%		
No Claim	2	3.6%	1	33.3%	3	5.2%		
該当無し	2	3.6%	0	0.0%	2	3.4%		
積戻し	1	1.8%	0	0.0%	1	1.7%		
総計	55	100.0%	3	100.0%	58	100.0%		

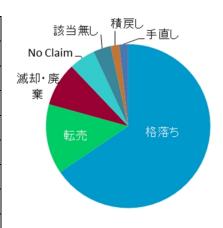


表 72: 木材 (製材・原木) の損害処理方法(黴損)

図 70: <u>木材(製材・原木)の損害処理</u> 方法(黴損)

④汗濡れ

事故発生場所

_	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	24	100.0%	2	100.0%	26	100.0%
総計	24	100.0%	2	100.0%	26	100.0%

表 73: 木材 (製材・原木) の事故発生場所(汗濡れ)

事故原因

	2014~2020 年度		2013 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
温度•湿度変化	23	95.8%	2	100.0%	25	96.2%
該当無し	1	4.2%	0	0.0%	1	3.8%
総計	24	100.0%	2	100.0%	26	100.0%

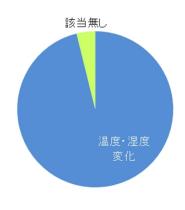


表 74: 木材 (製材・原木) の事故原因(汗濡れ)

図 71: <u>木材(製材・原木)の事故原因</u> (汗濡れ)

損害処理方法

	2014~2019 年度		2020 年度		総計			
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合		
転売	9	37.5%	1	50.0%	10	38.5%		
格落ち	7	29.2%	0	0.0%	7	26.9%		
滅却•廃棄	3	12.5%	0	0.0%	3	11.5%		
手直し	3	12.5%	0	0.0%	3	11.5%		
該当無し	2	8.3%	0	0.0%	2	7.7%		
No Claim	0	0.0%	1	50.0%	1	3.8%		
総計	24	100.0%	2	100.0%	26	100.0%		



表 75: 木材 (製材・原木) の損害処理方法(汗濡れ)

表 72: <u>木材(製材・原木)の損害処理</u> 方法(汗濡れ)

⑤海水濡れ

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	16	51.6%	1	33.3%	17	50.0%
中継地保管中	6	19.4%	2	66.7%	8	23.5%
揚地保管中	6	19.4%	0	0.0%	6	17.6%
据付中	1	3.2%	0	0.0%	1	2.9%
荷降中	1	3.2%	0	0.0%	1	2.9%
積込作業中	1	3.2%		0.0%	1	2.9%
総計	31	100.0%	3	100.0%	33	100.0%



表 76: 木材 (製材・原木) の事故発生場所(海水濡れ)

図 73: <u>木材(製材・原木)の事故発生</u> 場所(海水濡れ)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
荒天	11	35.5%	2	66.7%	13	38.2%
該当無し	7	22.6%	0	0.0%	7	20.6%
船舶·車両·付属機	5	16.1%	1	33.3%	6	17.6%
器不良						
冠水	4	12.9%	0	0.0%	4	11.8%
ラフ・ミスハンドリング	2	6.5%	0	0.0%	2	5.9%
衝突	2	6.5%	0	0.0%	2	5.9%

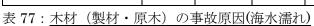


図 74: <u>木材(製材・原木)の事故原因</u> (海水濡れ)

損害処理方法

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却•廃棄	15	48.4%	3	100.0%	18	52.9%
転売	9	29.0%	0	0.0%	9	26.5%
格落ち	6	19.4%	0	0.0%	6	17.6%
該当無し	1	3.2%	0	0.0%	1	2.9%
総計	31	100.0%	3	100.0%	34	100.0%

表 78: 木材(製材・原木)の損害処理方法(海水濡れ)

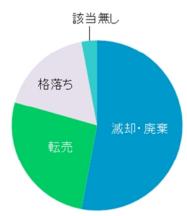


図 75: <u>木材(製材・原木)の損害処理</u> 方法(海水濡れ)

(9) 船舶・車両・輸送機器

損害形態

	2014~20	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
破損·曲損·凹損·変形	992	70.1%	147	76.56%	1139	70.8%	
漏損	100	7.1%	11	5.73%	111	6.9%	
該当無し	103	7.3%	8	4.17%	111	6.9%	
海水濡れ	65	4.6%	7	3.65%	72	4.5%	
清水濡れ	46	3.2%	3	1.56%	49	3.0%	
汚損・汚染	25	1.8%	8	4.17%	33	2.1%	
錆損	27	1.9%	4	2.08%	31	1.9%	
焼損	17	1.2%	0	0.00%	17	1.1%	
抜荷·付着·欠損	14	1.0%	1	0.52%	15	0.9%	
変色•変質•劣化•腐敗	13	0.9%	0	0.00%	13	0.8%	
汗濡れ	6	0.4%	0	0.00%	6	0.4%	
黴損	3	0.2%	1	0.52%	4	0.2%	
作動不良	2	0.1%	1	0.52%	3	0.2%	
凍結•解凍	2	0.1%		0.00%	2	0.1%	
着臭		0.0%	1	0.52%	1	0.1%	
コンタミ	1	0.1%		0.00%	1	0.1%	
総計	1,416	100.0%	192	100.00%	1,608	100.0%	

表 79:船舶・車両・輸送機器の損害形態

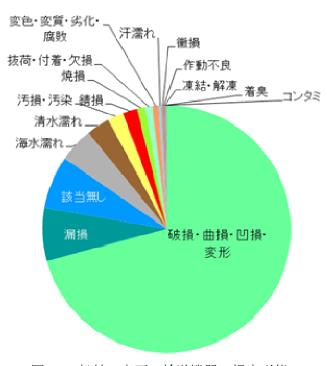


図 76:船舶・車両・輸送機器の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計				
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合			
輸送中	686	69.2%	101	68.7%	787	69.1%			
揚地保管中	65	6.6%	15	10.2%	80	7.0%			
積地保管中	66	6.7%	6	4.1%	72	6.3%			
積込作業中	57	5.7%	5	3.4%	62	5.4%			
中継地保管中	41	4.1%	5	3.4%	46	4.0%			
積替中	31	3.1%	5	3.4%	36	3.2%			
荷降中	26	2.6%	3	2.0%	29	2.5%			
バンニング作業中	12	1.2%	4	2.7%	16	1.4%			
据付中	4	0.4%	2	1.4%	6	0.5%			
デバンニング中	4	0.4%	1	0.7%	5	0.4%			
総計	992	100.0%	147	100.0%	1139	100.0%			

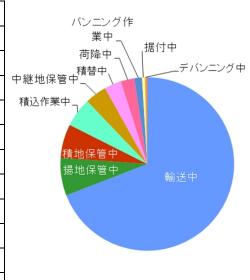


表 80:船舶・車両・輸送機器の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

図 77: <u>船舶・車両・輸送機器の事故</u> 発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

事故原因

	2014~2	2014~2019 年度		年度	総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
ラフ・ミスハンドリング	395	39.8%	66	44.9%	461	40.5%
該当無し	281	28.3%	45	30.6%	326	28.6%
輸送中の動揺/振動	131	13.2%	9	6.1%	140	12.3%
荒天	88	8.9%	10	6.8%	98	8.6%
積付•積載不良	38	3.8%	10	6.8%	48	4.2%
衝突	13	1.3%		0.0%	13	1.1%
梱包不良	10	1.0%	2	1.4%	12	1.1%
コンテナ不良	5	0.5%	1	0.7%	6	0.5%
品質不良	6	0.6%		0.0%	6	0.5%
冠水	4	0.4%	2	1.4%	6	0.5%
温度·湿度変化	5	0.5%		0.0%	5	0.4%
地震	5	0.5%		0.0%	5	0.4%
保管不良	3	0.3%	1	0.7%	4	0.4%
機器設定ミス	2	0.2%	1	0.7%	3	0.3%
船舶•車両•付属機器不良	3	0.3%		0.0%	3	0.3%
盗難	2	0.2%		0.0%	2	0.2%
火災	1	0.1%		0.0%	1	0.1%
総計	992	100.0%	147	100.0%	1139	100.0%

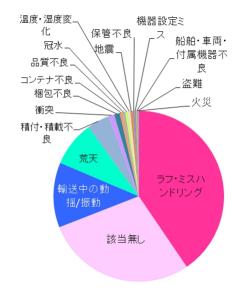


表 81:船舶・車両・輸送機器の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

図 78: <u>船舶・車両・輸送機器の事故</u> 原因(破損・曲損・凹損・変形)

損害処理方法

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
修理•交換	539	54.3%	77	52.4%	616	54.1%
滅却•廃棄	308	31.0%	47	32.0%	355	31.2%
該当無し	70	7.1%	10	6.8%	80	7.0%
No Claim	41	4.1%	3	2.0%	44	3.9%
手直し	19	1.9%	7	4.8%	26	2.3%
転売	13	1.3%	2	1.4%	15	1.3%
格落ち	2	0.2%	0	0.0%	2	0.2%
積戻し	0	0.0%	1	0.7%	1	0.1%
総計	992	100.0%	147	100.0%	1139	100.0%



表 82:船舶・車両・輸送機器の損害処理方法(破損・曲損・凹損・変形)

図 79: <u>船舶・車両・輸送機器の損害</u> <u>処理方法(破損・曲損・凹損・</u> 変形)

②海水濡れ

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
積地保管中	39	60.0%	2	28.6%	41	56.9%
輸送中	14	21.5%	3	42.9%	17	23.6%
揚地保管中	6	9.2%	1	14.3%	7	9.7%
中継地保管中	6	9.2%	1	14.3%	7	9.7%
総計	65	100.0%	7	100.0%	72	100.0%

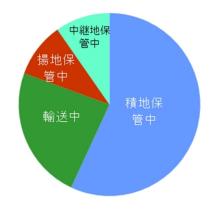


表83:船舶・車両・輸送機器の事故発生場所(海水濡れ)

図 80: <u>船舶・車両・輸送機器の事故</u> 発生場所(海水濡れ)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
冠水	33	50.8%	1	14.3%	34	47.2%
荒天	25	38.5%	6	85.7%	31	43.1%
該当無し	4	6.2%	0	0.0%	4	5.6%
コンテナ不良	2	3.1%	0	0.0%	2	2.8%
船舶·車両·付属機 器不良	1	1.5%	0	0.0%	1	1.4%
総計	65	100.0%	7	100.0%	72	100.0%

表 84:船舶・車両・輸送機器の事故原因(海水濡れ)

図 81:<u>船舶・車両・輸送機器の事故</u> 原因 (海水濡れ)

損害処理方法

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却•廃棄	41	63.1%	1	14.3%	42	58.3%
修理·交換	10	15.4%	3	42.9%	13	18.1%
手直し	5	7.7%	2	28.6%	7	9.7%
格落ち	4	6.2%	0	0.0%	4	5.6%
該当無し	3	4.6%	1	14.3%	4	5.6%
No Claim	1	1.5%	0	0.0%	1	1.4%
転売	1	1.5%	0	0.0%	1	1.4%
総計	65	100.0%	7	100.0%	72	100.0%



表 85: <u>船舶・車両・輸送機器の損害処理方法(海水濡れ)</u> 図 82: <u>船舶・車両・輸送機器の損害</u> <u>処理方法(海水濡れ)</u>

(10) 鋼材・鉄鋼製品 (非鉄金属製品を含む)

損害形態

	2014~2019 年度		202	0 年度	総計		
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
破損·曲損·凹損·変形	510	43.1%	61	44.5%	571	43.3%	
錆損	200	16.9%	38	27.7%	238	18.0%	
海水濡れ	178	15.1%	11	8.0%	189	14.3%	
漏損	112	9.5%	7	5.1%	119	9.0%	
該当無し	68	5.8%	4	2.9%	72	5.5%	
清水濡れ	50	4.2%	8	5.8%	58	4.4%	
汚損·汚染	22	1.9%	2	1.5%	24	1.8%	
変色·変質·劣化·腐敗	14	1.2%	3	2.2%	17	1.3%	
汗濡れ	14	1.2%	1	0.7%	15	1.1%	
抜荷•付着•欠損	8	0.7%	0	0.0%	8	0.6%	
焼損	5	0.4%	2	1.5%	7	0.5%	
コンタミ	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%	
総計	1182	100.0%	137	100.0%	1319	100.0%	

表 86: 鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品を含む)の損害形態

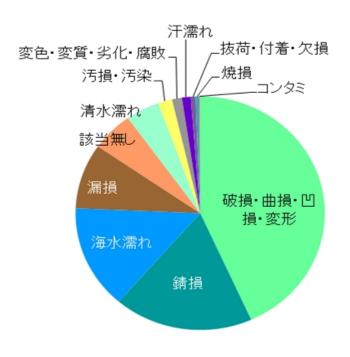


図83:鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品を含む)の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

	2014~2	019 年度	2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	414	81.2%	45	73.8%	459	80.4%
積込作業中	25	4.9%	3	4.9%	28	4.9%
バンニング作業中	21	4.1%	3	4.9%	24	4.2%
荷降中	15	2.9%	4	6.6%	19	3.3%
積地保管中	12	2.4%	1	1.6%	13	2.3%
デバンニング中	8	1.6%	1	1.6%	9	1.6%
積替中	8	1.6%	0	0.0%	8	1.4%
中継地保管中	4	0.8%	3	4.9%	7	1.2%
揚地保管中	3	0.6%	1	1.6%	4	0.7%
総計	510	100.0%	61	100.0%	571	100.0%

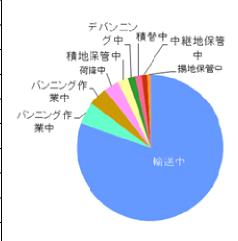


表 87: <u>鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品を含む)の事故発生場所</u> (破損・曲損・凹損・変形)

図 84: 鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品 を含む)の事故発生場所(破損・ 曲損・凹損・変形)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
ラフ・ミスハンドリング	166	32.5%	25	41.0%	191	33.5%
輸送中の動揺/振動	137	26.9%	16	26.2%	153	26.8%
積付•積載不良	75	14.7%	10	16.4%	85	14.9%
該当無し	72	14.1%	7	11.5%	79	13.8%
荒天	34	6.7%	2	3.3%	36	6.3%
梱包不良	13	2.5%	1	1.6%	14	2.5%
衝突	4	0.8%	0	0.0%	4	0.7%
船舶•車両•付属機	3	0.6%	0	0.0%	3	0.5%
器不良		0.070		0.070		0.070
品質不良	3	0.6%	0	0.0%	3	0.5%
冠水	2	0.4%	0	0.0%	2	0.4%
保管不良	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%
総計	510	100.0%	61	100.0%	571	100.0%

船舶・車両・ 付属機器不 良 一 一 で突 梱包不良 一 元 大 一 保管不良 ラフ・ミスハンドリング 種付・積載 不良 輸送中の動 揺/振動

表 88: <u>鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品を含む)の事故原因</u> (破損・曲損・凹損・変形) 図 85: <u>鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品を含む)の事故原因(破損・</u> 曲損・凹損・変形)

損害処理方法

	2014~2019 年度		2020 年度		総計				
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合			
転売	127	24.9%	20	32.8%	147	25.7%			
滅却•廃棄	93	18.2%	16	26.2%	109	19.1%			
格落ち	84	16.5%	4	6.6%	88	15.4%			
修理·交換	61	12.0%	8	13.1%	69	12.1%			
No Claim	64	12.5%	4	6.6%	68	11.9%			
手直し	47	9.2%	4	6.6%	51	8.9%			
該当無し	31	6.1%	4	6.6%	35	6.1%			
積戻し	3	0.6%	1	1.6%	4	0.7%			
総計	510	100.0%	61	100.0%	571	100.0%			

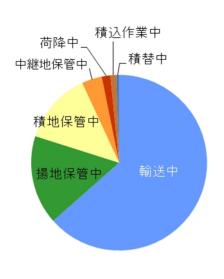


表 89: <u>鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品を含む)の損害処理方法</u> (破損・曲損・凹損・変形)

図 86: 鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品 を含む)の損害処理方法(破損・ 曲損・凹損・変形)

②海水濡れ 事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	111	62.4%	9	81.8%	120	63.5%
揚地保管中	29	16.3%	2	18.2%	31	16.4%
積地保管中	25	14.0%	0	0.0%	25	13.2%
中継地保管中	7	3.9%	0	0.0%	7	3.7%
荷降中	3	1.7%	0	0.0%	3	1.6%
積込作業中	2	1.1%	0	0.0%	2	1.1%
積替中	1	0.6%	0	0.0%	1	0.5%
総計	178	100.0%	11	100.0%	189	100.0%



事故原因

	2014~2019 年度		2020年度		総計				
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合			
船舶·車両·付属機	79	41 00/	7	CO C0/	00	40.00/			
器不良	73	41.0%	7	63.6%	80	42.3%			
冠水	54	30.3%	0	0.0%	54	28.6%			
荒天	32	18.0%	3	27.3%	35	18.5%			
該当無し	12	6.7%	0	0.0%	12	6.3%			
ラフ・ミスハンドリング	6	3.4%	0	0.0%	6	3.2%			
コンテナ不良	0	0.0%	1	9.1%	1	0.5%			
梱包不良	1	0.6%	0	0.0%	1	0.5%			
総計	178	100.0%	11	100.0%	189	100.0%			

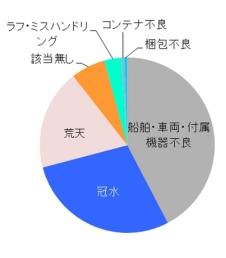


表 91:鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品を含む)の事故原因(海水濡れ)

図 88: 鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品 を含む)の事故原因(海水濡れ)

損害処理方法

	2014~2	019 年度	2020 年度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
転売	72	40.4%	5	45.5%	77	40.7%
格落ち	42	23.6%	1	9.1%	43	22.8%
手直し	21	11.8%	4	36.4%	25	13.2%
No Claim	19	10.7%	1	9.1%	20	10.6%
滅却•廃棄	18	10.1%	0	0.0%	18	9.5%
該当無し	3	1.7%	0	0.0%	3	1.6%
修理•交換	3	1.7%	0	0.0%	3	1.6%
総計	178	100.0%	11	100.0%	189	100.0%



表 92: 鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品を含む)の損害処理方法(海水濡れ) 図 89: 鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品

図 89: <u>鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品</u>を含む)の損害処理方法(海水 濡れ)

③錆損

事故発生場所

	2014~2	019 年度	2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	36	56.3%	30	78.9%	66	64.7%
積地保管中	15	23.4%	4	10.5%	19	18.6%
揚地保管中	8	12.5%	1	2.6%	9	8.8%
中継地保管中	2	3.1%	2	5.3%	4	3.9%
荷降中	2	3.1%	0	0.0%	2	2.0%
バンニング作業中	1	1.6%	0	0.0%	1	1.0%
据付中	0	0.0%	1	2.6%	1	1.0%
総計	64	100.0%	38	100.0%	102	100.0%

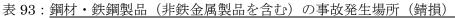




図 90: <u>鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品</u>を含む)の事故発生場所(錆損)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
該当無し	60	30.0%	13	34.2%	73	30.7%
船舶·車両·付属機 器不良	34	17.0%	7	18.4%	41	17.2%
荒天	30	15.0%	3	7.9%	33	13.9%
冠水	24	12.0%	2	5.3%	26	10.9%
温度·湿度変化	21	10.5%	3	7.9%	24	10.1%
保管不良	12	6.0%	2	5.3%	14	5.9%
ラフ・ミスハンドリング	7	3.5%	2	5.3%	9	3.8%
輸送中の動揺/振動	5	2.5%	4	10.5%	9	3.8%
梱包不良	2	1.0%	1	2.6%	3	1.3%
清掃不良	2	1.0%	0	0.0%	2	0.8%
品質不良	2	1.0%	0	0.0%	2	0.8%
積付•積載不良	0	0.0%	1	2.6%	1	0.4%
コンテナ不良	1	0.5%	0	0.0%	1	0.4%
総計	200	100.0%	38	100.0%	238	100.0%

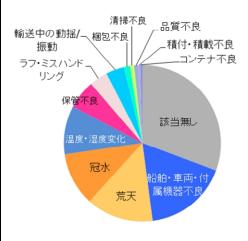


表 94:鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品を含む)の事故原因(錆損)

図 91: <u>鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品</u> <u>を含む)の事故原因(錆損)</u>

損害処理方法

	2014~2019 年度		2020年度		総計			
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合		
転売	53	26.5%	26	68.4%	79	33.2%		
格落ち	41	20.5%	3	7.9%	44	18.5%		
No Claim	35	17.5%	4	10.5%	39	16.4%		
手直し	34	17.0%	1	2.6%	35	14.7%		
滅却·廃棄	21	10.5%	3	7.9%	24	10.1%		
該当無し	11	5.5%	1	2.6%	12	5.0%		
修理·交換	4	2.0%	0	0.0%	4	1.7%		
積戻し	1	0.5%	0	0.0%	1	0.4%		
総計	200	100.0%	38	100.0%	238	100.0%		



表 95: 鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品を含む)の損害処理方法(錆損)

図 92: 鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品 を含む)の損害処理方法(錆損)

④清水濡れ 事故発生場所

	2014~2019 年度		2020年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	30	60.0%	7	87.5%	37	63.8%
積地保管中	9	18.0%	1	12.5%	10	17.2%
中継地保管中	4	8.0%	0	0.0%	4	6.9%
揚地保管中	2	4.0%	0	0.0%	2	3.4%
荷降中	2	4.0%	0	0.0%	2	3.4%
デバンニング中	2	4.0%	0	0.0%	2	3.4%
積込作業中	1	2.0%	0	0.0%	1	1.7%
総計	50	100.0%	8	100.0%	58	100.0%

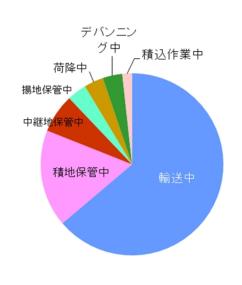


表 96: 鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品を含む)の事故発生場所(清水濡れ) 図 93: 鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品

393: 鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品 を含む)の事故発生場所(清水 濡れ)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
コンテナ不良	9	18.0%	1	12.5%	10	17.2%
荒天	8	16.0%	2	25.0%	10	17.2%
該当無し	8	16.0%	2	25.0%	10	17.2%
保管不良	6	12.0%	1	12.5%	7	12.1%
冠水	7	14.0%	0	0.0%	7	12.1%
温度·湿度変化	3	6.0%	2	25.0%	5	8.6%
船舶·車両·付属機 器不良	4	8.0%	0	0.0%	4	6.9%
ラフ・ミスハンドリング	4	8.0%	0	0.0%	4	6.9%
梱包不良	1	2.0%	0	0.0%	1	1.7%
総計	50	100.0%	8	100.0%	58	100.0%

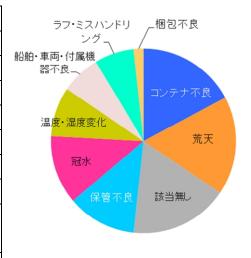


表 97: 鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品を含む)の事故原因(清水濡れ)

図 94: 鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品を含む)の事故原因(清水濡れ)

損害処理方法

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却•廃棄	11	22.0%	3	37.5%	14	24.1%
転売	10	20.0%	1	12.5%	11	19.0%
格落ち	9	18.0%	2	25.0%	11	19.0%
手直し	8	16.0%	0	0.0%	8	13.8%
No Claim	7	14.0%	0	0.0%	7	12.1%
修理•交換	3	6.0%	0	0.0%	3	5.2%
該当無し	1	2.0%	1	12.5%	2	3.4%
積戻し	1	2.0%	1	12.5%	2	3.4%
総計	50	100.0%	8	100.0%	58	100.0%



表 98: <u>鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品を含む)の損害処理方法(清水濡れ)</u> 図 95: <u>鋼材・鉄鋼製品(非鉄金属製品を含む)の損害処理方法(清水を含む)の損害処理方法(清水</u>濡れ)

(11) 鉱産物

損害形態

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合
海水濡れ	94	21.3%	7	19.44%	101	21.2%
漏損	94	21.3%	6	16.67%	100	21.0%
破損·曲損·凹損·変形	72	16.3%	3	8.33%	75	15.7%
清水濡れ	56	12.7%	5	13.89%	61	12.8%
該当無し	37	8.4%	7	19.44%	44	9.2%
汚損·汚染	25	5.7%	5	13.89%	30	6.3%
コンタミ	23	5.2%	2	5.56%	25	5.2%
変色·変質·劣化·腐敗	12	2.7%	1	2.78%	13	2.7%
汗濡れ	12	2.7%	0	0.00%	12	2.5%
抜荷·付着·欠損	8	1.8%	0	0.00%	8	1.7%
焼損	3	0.7%	0	0.00%	3	0.6%
黴損	2	0.5%	0	0.00%	2	0.4%
溶解	1	0.2%	0	0.00%	1	0.2%
凍結•解凍	1	0.2%	0	0.00%	1	0.2%
着臭	1	0.2%	0	0.00%	1	0.2%
総計	441	100.0%	36	100.00%	477	100.0%

表 99: 鉱産物の損害形態

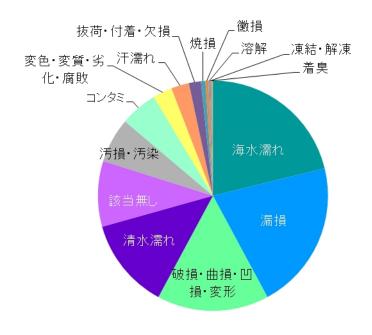
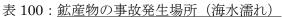


図 96: 鉱産物の損害形態

①海水濡れ

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	51	54.3%	7	100.0%	58	57.4%
揚地保管中	18	19.1%	0	0.0%	18	17.8%
荷降中	16	17.0%	0	0.0%	16	15.8%
積地保管中	6	6.4%	0	0.0%	6	5.9%
積込作業中	2	2.1%	0	0.0%	2	2.0%
中継地保管中	1	1.1%	0	0.0%	1	1.0%
総計	94	100.0%	7	100.0%	101	100.0%



積込作業中 中継地保管中 荷降中 場地保管中

図 97:<u>鉱産物の事故発生場所</u> (海水濡れ)_

事故原因

	2014~2	019 年度	2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
船舶·車両·付属機	29	30.9%	4	57.1%	33	32.7%
器不良	29	30.9%	4	37.1%	აა	32.1%
荒天	24	25.5%		0.0%	24	23.8%
該当無し	17	18.1%	3	42.9%	20	19.8%
冠水	19	20.2%		0.0%	19	18.8%
ラフ・ミスハンドリング	2	2.1%		0.0%	2	2.0%
コンテナ不良	1	1.1%		0.0%	1	1.0%
保管不良	1	1.1%		0.0%	1	1.0%
清掃不良	1	1.1%		0.0%	1	1.0%
総計	94	100.0%	7	100.0%	101	100.0%

表 101: 鉱産物の事故原因(海水濡れ)

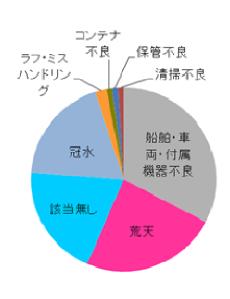


図 98:鉱産物の事故原因(海水濡れ)

損害処理方法

	2014~2019 年度		2020年度		総計			
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合		
滅却•廃棄	32	34.0%	2	28.6%	34	33.7%		
手直し	21	22.3%	3	42.9%	24	23.8%		
転売	12	12.8%		0.0%	12	11.9%		
No Claim	12	12.8%		0.0%	12	11.9%		
該当無し	6	6.4%	2	28.6%	8	7.9%		
格落ち	8	8.5%		0.0%	8	7.9%		
修理·交換	3	3.2%		0.0%	3	3.0%		
総計	94	100.0%	7	100.0%	101	100.0%		

表 102:鉱産物の損害処理方法(海水濡れ)



図 99:<u>鉱産物の損害処理方法</u> (海水濡れ)

②清水濡れ

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	36	64.3%	5	100.0%	41	67.2%
積地保管中	7	12.5%	0	0.0%	7	11.5%
積込作業中	6	10.7%	0	0.0%	6	9.8%
荷降中	5	8.9%	0	0.0%	5	8.2%
揚地保管中	1	1.8%	0	0.0%	1	1.6%
デバンニング中	1	1.8%	0	0.0%	1	1.6%
総計	56	100.0%	5	100.0%	61	100.0%

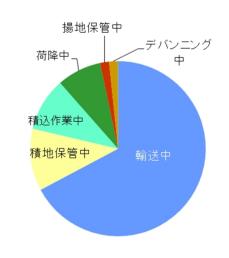


表 103: 鉱産物の事故発生場所 (清水濡れ)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
該当無し	16	28.6%	1	20.0%	17	27.9%
コンテナ不良	11	19.6%	3	60.0%	14	23.0%
温度•湿度変化	10	17.9%	0	0.0%	10	16.4%
船舶·車両·付属機 器不良	7	12.5%	1	20.0%	8	13.1%
冠水	6	10.7%	0	0.0%	6	9.8%
保管不良	3	5.4%	0	0.0%	3	4.9%
荒天	2	3.6%	0	0.0%	2	3.3%
ラフ・ミスハンドリング	1	1.8%	0	0.0%	1	1.6%
総計	56	100.0%	5	100.0%	61	100.0%

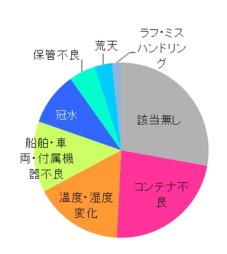


図 100: 鉱産物の事故発生場所(清水濡れ)

表 104: 鉱産物の事故原因 (清水濡れ)

損害処理方法

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
手直し	18	32.1%	2	40.0%	20	32.8%
滅却•廃棄	11	19.6%	2	40.0%	13	21.3%
No Claim	13	23.2%	0	0.0%	13	21.3%
該当無し	7	12.5%	1	20.0%	8	13.1%
転売	5	8.9%	0	0.0%	5	8.2%
格落ち	2	3.6%	0	0.0%	2	3.3%
総計	56	100.0%	5	100.0%	61	100.0%

格落ち |

図 101:鉱産物の事故原因(清水濡れ)



表 105: 鉱産物の損害処理方法 (清水濡れ) 図 102: 鉱産物の損害処理方法(清水濡れ)

③破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	46	63.9%	3	100.0%	49	65.3%
積地保管中	6	8.3%	0	0.0%	6	8.0%
荷降中	5	6.9%	0	0.0%	5	6.7%
揚地保管中	4	5.6%	0	0.0%	4	5.3%
積替中	4	5.6%	0	0.0%	4	5.3%
デバンニング中	2	2.8%	0	0.0%	2	2.7%
積込作業中	2	2.8%	0	0.0%	2	2.7%
バンニング作業中	2	2.8%	0	0.0%	2	2.7%
中継地保管中	1	1.4%	0	0.0%	1	1.3%
総計	72	100.0%	3	100.0%	75	100.0%

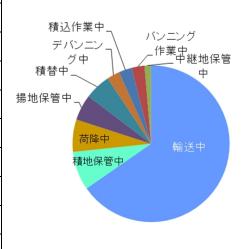


表 106: 鉱産物の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

図 103:<u>鉱産物の事故発生場所</u> (破損・曲損・凹損・変形)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
ラフ・ミスハンドリング	25	34.7%	1	33.3%	26	34.7%
輸送中の動揺/振動	20	27.8%	1	33.3%	21	28.0%
該当無し	10	13.9%	0	0.0%	10	13.3%
積付•積載不良	7	9.7%	0	0.0%	7	9.3%
梱包不良	6	8.3%	0	0.0%	6	8.0%
荒天	2	2.8%	0	0.0%	2	2.7%
保管不良	1	1.4%	0	0.0%	1	1.3%
機器設定ミス	0	0.0%	1	33.3%	1	1.3%
船舶•車両•付属機	1	1.4%	0	0.0%	1	1.3%
器不良	1	1.470	U	0.0%	1	1.3%
総計	72	100.0%	3	100.0%	75	100.0%

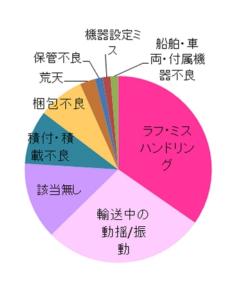


表 107: 鉱産物の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

図 104:<u>鉱産物の事故原因(破損・</u> <u>曲損・凹損・変形)</u>

損害処理方法

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却•廃棄	32	44.4%	2	66.7%	34	45.3%
手直し	16	22.2%	1	33.3%	17	22.7%
転売	9	12.5%	0	0.0%	9	12.0%
該当無し	6	8.3%	0	0.0%	6	8.0%
修理•交換	5	6.9%	0	0.0%	5	6.7%
No Claim	3	4.2%	0	0.0%	3	4.0%
積戻し	1	1.4%	0	0.0%	1	1.3%
総計	72	100.0%	3	100.0%	75	100.0%

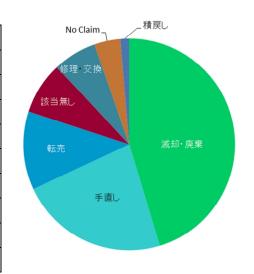


表 108:鉱産物の損害処理方法(破損・曲損・凹損・変形)

図 105: <u>鉱産物の損害処理方法(破損・</u> 曲損・凹損・変形)

④漏損

事故発生場所

_	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	66	70.2%	6	100.0%	72	72.0%
荷降中	8	8.5%	0	0.0%	8	8.0%
揚地保管中	7	7.4%	0	0.0%	7	7.0%
積地保管中	6	6.4%	0	0.0%	6	6.0%
積込作業中	4	4.3%	0	0.0%	4	4.0%
デバンニング中	2	2.1%	0	0.0%	2	2.0%
中継地保管中	1	1.1%	0	0.0%	1	1.0%
総計	94	100.0%	6	100.0%	100	100.0%

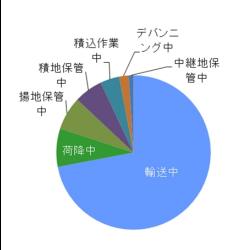


表 109: 鉱産物の事故発生場所 (漏損)

図 106:<u>鉱産物の事故発生場所</u> (漏損)

事故原因

手						
	2014~2019 年度		2020年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
該当無し	25	26.6%	3	50.0%	28	28.0%
船舶·車両·付属機 器不良	14	14.9%	0	0.0%	14	14.0%
荒天	13	13.8%	0	0.0%	13	13.0%
冠水	10	10.6%	0	0.0%	10	10.0%
温度•湿度変化	7	7.4%	0	0.0%	7	7.0%
ラフ・ミスハンドリング	6	6.4%	0	0.0%	6	6.0%
コンテナ不良	5	5.3%	1	16.7%	6	6.0%
積付•積載不良	5	5.3%	0	0.0%	5	5.0%
輸送中の動揺/振動	4	4.3%	0	0.0%	4	4.0%
梱包不良	3	3.2%	1	16.7%	4	4.0%
保管不良	1	1.1%	1	16.7%	2	2.0%
衝突	1	1.1%	0	0.0%	1	1.0%
総計	94	100.0%	6	100.0%	100	100.0%

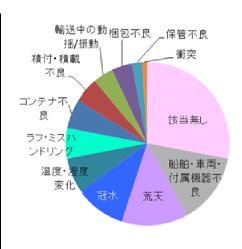


表 110: 鉱産物の事故原因 (漏損)

図 107: 鉱産物の事故原因(漏損)

損害処理方法

	2014~2019 年度		2020年度		総計		
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
滅却•廃棄	25	26.6%	1	16.7%	26	26.0%	
手直し	24	25.5%	1	16.7%	25	25.0%	
該当無し	15	16.0%	0	0.0%	15	15.0%	
転売	11	11.7%	1	16.7%	12	12.0%	
No Claim	11	11.7%	1	16.7%	12	12.0%	
格落ち	5	5.3%	2	33.3%	7	7.0%	
修理·交換	3	3.2%	0	0.0%	3	3.0%	
総計	94	100.0%	6	100.0%	100	100.0%	



表 111:鉱産物の損害処理方法(漏損)

図 108:<u>鉱産物の損害処理方法</u> (漏損)

(12) 石油・ケミカル・その他製品

損害形態

	2014	~2019 年度	202	0 年度	総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損·曲損·凹損·変形	261	23.9%	22	21.78%	283	23.7%
漏損	178	16.3%	15	14.85%	193	16.2%
該当無し	120	11.0%	14	13.86%	134	11.2%
海水濡れ	126	11.5%	6	5.94%	132	11.1%
清水濡れ	100	9.2%	15	14.85%	115	9.6%
汚損•汚染	100	9.2%	13	12.87%	113	9.5%
変色·変質·劣化·腐敗	59	5.4%	7	6.93%	66	5.5%
コンタミ	61	5.6%	2	1.98%	63	5.3%
着臭	30	2.7%	1	0.99%	31	2.6%
汗濡れ	22	2.0%	3	2.97%	25	2.1%
抜荷·付着·欠損	11	1.0%	1	0.99%	12	1.0%
黴損	5	0.5%	1	0.99%	6	0.5%
凍結·解凍	5	0.5%		0.00%	5	0.4%
溶解	4	0.4%		0.00%	4	0.3%
錆損	3	0.3%	1	0.99%	4	0.3%
焼損	3	0.3%		0.00%	3	0.3%
作動不良	2	0.2%		0.00%	2	0.2%
乾燥	1	0.1%		0.00%	1	0.1%
総計	1091	100.0%	101	100.00%	1192	100.0%

表 112: 石油・ケミカル・その他製品の損害形態

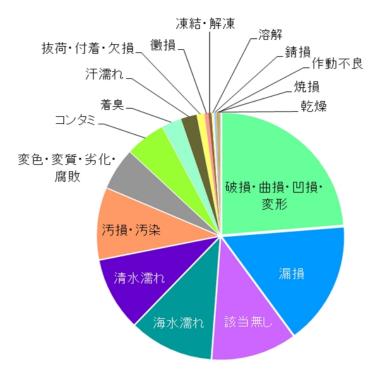


図 109: 石油・ケミカル・その他製品の損害形態

① 破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	44	65.7%	12	54.5%	56	62.9%
積地保管中	5	7.5%	3	13.6%	8	9.0%
バンニング作業中	6	9.0%	2	9.1%	8	9.0%
積替中	4	6.0%	2	9.1%	6	6.7%
積込作業中	3	4.5%	1	4.5%	4	4.5%
荷降中	2	3.0%	1	4.5%	3	3.4%
揚地保管中	1	1.5%	1	4.5%	2	2.2%
デバンニング中	1	1.5%	0	0.0%	1	1.1%
中継地保管中	1	1.5%	0	0.0%	1	1.1%
総計	67	100.0%	22	100.0%	89	100.0%

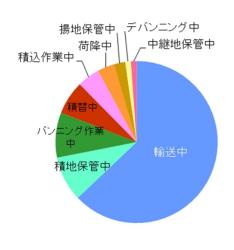


表 113: 石油・ケミカル・その他製品の事故発生場所

(破損・曲損・凹損・変形)

図 110: <u>石油・ケミカル・その他製品</u> <u>の事故発生場所(破損・曲損・</u> <u>凹損・変形)</u>

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
ラフ・ミスハンドリング	116	44.4%	10	45.5%	126	44.5%
輸送中の動揺/振動	66	25.3%	2	9.1%	68	24.0%
該当無し	39	14.9%	6	27.3%	45	15.9%
積付•積載不良	11	4.2%	3	13.6%	14	4.9%
梱包不良	12	4.6%	1	4.5%	13	4.6%
コンテナ不良	9	3.4%	0	0.0%	9	3.2%
保管不良	3	1.1%	0	0.0%	3	1.1%
冠水	2	0.8%	0	0.0%	2	0.7%
温度•湿度変化	1	0.4%	0	0.0%	1	0.4%
船舶·車両·付属機 器不良	1	0.4%	0	0.0%	1	0.4%
荒天	1	0.4%	0	0.0%	1	0.4%
総計	261	100.0%	22	100.0%	283	100.0%

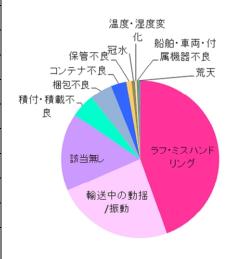


表 114: 石油・ケミカル・その他製品の事故原因(破損・曲損・凹損・変形) 図 111: 石油・ケミカル・その他製品

図 111: <u>石油・ケミカル・その他製品</u> <u>の事故原因(破損・曲損・凹損・</u> 変形)

損害処理方法

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却·廃棄	144	55.2%	16	72.7%	160	56.5%
No Claim	29	11.1%	2	9.1%	31	11.0%
転売	27	10.3%	1	4.5%	28	9.9%
該当無し	19	7.3%	1	4.5%	20	7.1%
格落ち	16	6.1%	0	0.0%	16	5.7%
手直し	14	5.4%	2	9.1%	16	5.7%
修理·交換	9	3.4%	0	0.0%	9	3.2%
積戻し	3	1.1%	0	0.0%	3	1.1%
総計	261	100.0%	22	100.0%	283	100.0%



表 115: 石油・ケミカル・その他製品の損害処理方法

(破損・曲損・凹損・変形)

図 112: 石油・ケミカル・その他製品 の損害処理方法 (破損・曲損・

凹損・変形)

② 清水濡れ

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	87	87.0%	13	86.7%	100	87.0%
積地保管中	7	7.0%	1	6.7%	8	7.0%
バンニング作業中	2	2.0%	0	0.0%	2	1.7%
揚地保管中	2	2.0%	0	0.0%	2	1.7%
中継地保管中	2	2.0%	0	0.0%	2	1.7%
積込作業中	0	0.0%	1	6.7%	1	0.9%
総計	100	100.0%	15	100.0%	115	100.0%

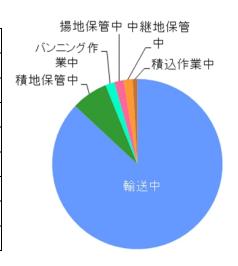


表 116: 石油・ケミカル・その他製品の事故発生場所(清水濡れ)

図 113: <u>石油・ケミカル・その他製品</u> の事故発生場所(清水濡れ)

事故原因

	2014~2019 年度		2020年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
コンテナ不良	42	42.0%	3	20.0%	45	39.1%
ラフ・ミスハンドリング	14	14.0%	3	20.0%	17	14.8%
冠水	14	14.0%	1	6.7%	15	13.0%
該当無し	12	12.0%	1	6.7%	13	11.3%
温度•湿度変化	7	7.0%	2	13.3%	9	7.8%
荒天	7	7.0%	1	6.7%	8	7.0%
船舶·車両·付属機	0	0.00/	2	13.3%	2	1 70/
器不良	U	0.0%	4	13.3%	4	1.7%
保管不良	1	1.0%	1	6.7%	2	1.7%
積付•積載不良	1	1.0%	0	0.0%	1	0.9%
品質不良	1	1.0%	0	0.0%	1	0.9%
梱包不良	0	0.0%	1	6.7%	1	0.9%
機器設定ミス	1	1.0%	0	0.0%	1	0.9%
総計	100	100.0%	15	100.0%	115	100.0%

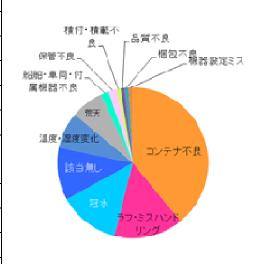


表 117: 石油・ケミカル・その他製品の事故原因(清水濡れ)

図 114: 石油・ケミカル・その他製品 の事故原因 (清水濡れ)

積戻し

手直し

格落ち

No Claim

損害処理方法

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却•廃棄	35	35.0%	11	73.3%	46	40.0%
転売	30	30.0%	1	6.7%	31	27.0%
No Claim	19	19.0%	2	13.3%	21	18.3%
格落ち	8	8.0%	0	0.0%	8	7.0%
手直し	5	5.0%	1	6.7%	6	5.2%
積戻し	3	3.0%	0	0.0%	3	2.6%
総計	100	100.0%	15	100.0%	115	100.0%



表 118: 石油・ケミカル・その他製品の損害処理方法(清水濡れ)

図 115: 石油・ケミカル・その他製品 の損害処理方法(清水濡れ)

③コンタミ

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	37	60.7%	2	100.0%	39	61.9%
バンニング作業中	6	9.8%	0	0.0%	6	9.5%
積込作業中	5	8.2%	0	0.0%	5	7.9%
揚地保管中	4	6.6%	0	0.0%	4	6.3%
積地保管中	4	6.6%	0	0.0%	4	6.3%
荷降中	2	3.3%	0	0.0%	2	3.2%
デバンニング中	2	3.3%	0	0.0%	2	3.2%
中継地保管中	1	1.6%	0	0.0%	1	1.6%
総計	61	100.0%	2	100.0%	63	100.0%

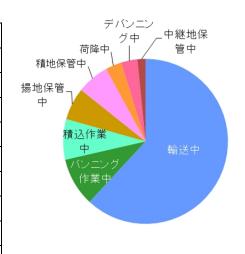


表 119: 石油・ケミカル・その他製品の事故発生場所(コンタミ)

図 116: 石油・ケミカル・その他製品 の事故発生場所 (コンタミ)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
ラフ・ミスハンドリング	23	37.7%	1	50.0%	24	38.1%
該当無し	21	34.4%	0	0.0%	21	33.3%
コンテナ不良	7	11.5%	1	50.0%	8	12.7%
輸送中の動揺/振動	3	4.9%	0	0.0%	3	4.8%
船舶·車両·付属機	2	3.3%	0	0.0%	2	3.2%
器不良	4	3.3%	U	0.0%	۷	3.270
品質不良	1	1.6%	0	0.0%	1	1.6%
保管不良	1	1.6%	0	0.0%	1	1.6%
梱包不良	1	1.6%	0	0.0%	1	1.6%
積付•積載不良	1	1.6%	0	0.0%	1	1.6%
清掃不良	1	1.6%	0	0.0%	1	1.6%
総計	61	100.0%	2	100.0%	63	100.0%

保管不良 保管不良 高質不良 船舶・車両・付属機 網子良 輸送中の動揺/ 振動 コンテナ不良 核当点 核当点

表 120: 石油・ケミカル・その他製品の事故原因 (コンタミ)

図 117: <u>石油・ケミカル・その他製品</u> の事故原因 (コンタミ)

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
	2014 2013 平及		4040 平皮		小吃日	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
転売	24	39.3%	1	50.0%	25	39.7%
滅却•廃棄	19	31.1%	0	0.0%	19	30.2%
該当無し	6	9.8%	1	50.0%	7	11.1%
格落ち	5	8.2%	0	0.0%	5	7.9%
No Claim	3	4.9%	0	0.0%	3	4.8%
積戻し	2	3.3%	0	0.0%	2	3.2%
手直し	2	3.3%	0	0.0%	2	3.2%
総計	61	100.0%	2	100.0%	63	100.0%



表 121: 石油・ケミカル・その他製品の損害処理方法 (コンタミ)

図 118: <u>石油・ケミカル・その他製品</u> の損害処理方法 (コンタミ)

(13) 産業機械類

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損·曲損·凹損·変形	1180	69.1%	124	77.50%	1304	69.8%
漏損	105	6.1%	3	1.88%	108	5.8%
海水濡れ	105	6.1%	1	0.63%	106	5.7%
該当無し	99	5.8%	4	2.50%	103	5.5%
錆損	94	5.5%	8	5.00%	102	5.5%
清水濡れ	69	4.0%	12	7.50%	81	4.3%
汗濡れ	12	0.7%	1	0.63%	13	0.7%
汚損·汚染	10	0.6%	2	1.25%	12	0.6%
焼損	10	0.6%	0	0.00%	10	0.5%
作動不良	6	0.4%	3	1.88%	9	0.5%
変色・変質・劣化・腐敗	6	0.4%	1	0.63%	7	0.4%
抜荷•付着•欠損	5	0.3%	0	0.00%	5	0.3%
着臭	3	0.2%	1	0.63%	4	0.2%
黴損	3	0.2%	0	0.00%	3	0.2%
コンタミ	1	0.1%	0	0.00%	1	0.1%
総計	1708	100.0%	160	100.00%	1868	100.0%

表 122:産業機械類の損害形態

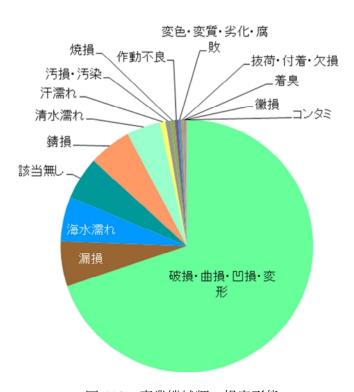


図 119:産業機械類の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	859	72.8%	90	72.6%	949	72.8%
積込作業中	70	5.9%	3	2.4%	73	5.6%
荷降中	57	4.8%	7	5.6%	64	4.9%
バンニング作業中	43	3.6%	3	2.4%	46	3.5%
積地保管中	36	3.1%	5	4.0%	41	3.1%
揚地保管中	25	2.1%	4	3.2%	29	2.2%
積替中	27	2.3%	2	1.6%	29	2.2%
デバンニング中	25	2.1%	2	1.6%	27	2.1%
据付中	23	1.9%	4	3.2%	27	2.1%
中継地保管中	15	1.3%	4	3.2%	19	1.5%
総計	1180	100.0%	124	100.0%	1304	100.0%

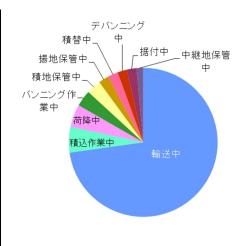


表 123:産業機械類の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

図 120:<u>産業機械類の事故発生場所</u> (破損・曲損・凹損・変形)

事故原因

	2014~2	019 年度	2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
ラフ・ミスハンドリング	545	46.2%	59	47.6%	604	46.3%
輸送中の動揺/振動	267	22.6%	23	18.5%	290	22.2%
該当無し	203	17.2%	15	12.1%	218	16.7%
積付•積載不良	64	5.4%	17	13.7%	81	6.2%
梱包不良	41	3.5%	4	3.2%	45	3.5%
荒天	23	1.9%	1	0.8%	24	1.8%
衝突	16	1.4%	2	1.6%	18	1.4%
船舶·車両·付属機 器不良	3	0.3%	2	1.6%	5	0.4%
コンテナ不良	4	0.3%	0	0.0%	4	0.3%
温度·湿度変化	3	0.3%	1	0.8%	4	0.3%
保管不良	3	0.3%	0	0.0%	3	0.2%
機器設定ミス	3	0.3%	0	0.0%	3	0.2%
冠水	3	0.3%	0	0.0%	3	0.2%
火災	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
品質不良	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
総計	1180	100.0%	124	100.0%	1304	100.0%

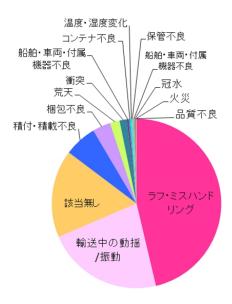


表 124: 産業機械類の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

図 121:<u>産業機械類の事故原因</u> (破損・曲損・凹損・変形)

	2014~2019 年度		2020年度		総計				
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合			
修理·交換	544	46.1%	67	54.0%	611	46.9%			
滅却•廃棄	424	35.9%	39	31.5%	463	35.5%			
No Claim	67	5.7%	5	4.0%	72	5.5%			
該当無し	62	5.3%	6	4.8%	68	5.2%			
手直し	46	3.9%	2	1.6%	48	3.7%			
転売	24	2.0%	4	3.2%	28	2.1%			
格落ち	11	0.9%	0	0.0%	11	0.8%			
積戻し	2	0.2%	1	0.8%	3	0.2%			
総計	1180	100.0%	124	100.0%	1304	100.0%			



表 125:産業機械類の損害処理方法(破損・曲損・凹損・変形)

図 122:<u>産業機械類の損害処理方法</u> (破損・曲損・凹損・変形)

②錆損

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	60	63.8%	5	62.5%	65	63.7%
揚地保管中	17	18.1%	1	12.5%	18	17.6%
積地保管中	10	10.6%	1	12.5%	11	10.8%
中継地保管中	5	5.3%	1	12.5%	6	5.9%
バンニング作業中	1	1.1%	0	0.0%	1	1.0%
据付中	1	1.1%	0	0.0%	1	1.0%
総計	94	100.0%	8	100.0%	102	100.0%

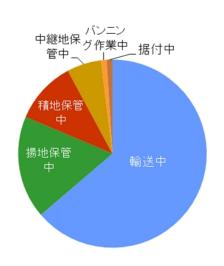


表 126:産業機械類の事故発生場所(錆損)

図 123:<u>産業機械類の事故発生場所</u> (<u>錆損</u>)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
該当無し	30	31.9%	2	25.0%	32	31.4%
温度·湿度変化	16	17.0%	0	0.0%	16	15.7%
冠水	12	12.8%	0	0.0%	12	11.8%
梱包不良	10	10.6%	2	25.0%	12	11.8%
荒天	11	11.7%	0	0.0%	11	10.8%
保管不良	8	8.5%	1	12.5%	9	8.8%
コンテナ不良	1	1.1%	2	25.0%	3	2.9%
ラフ・ミスハンドリング	2	2.1%	1	12.5%	3	2.9%
積付•積載不良	2	2.1%	0	0.0%	2	2.0%
輸送中の動揺/振動	1	1.1%	0	0.0%	1	1.0%
船舶·車両·付属機	1	1.1%	0	0.0%	1	1.0%
器不良	1	1.1%	0	0.0%	1	1.0%
総計	94	100.0%	8	100.0%	102	100.0%

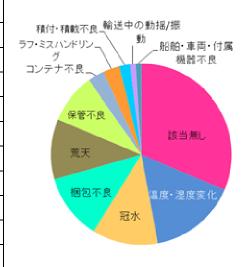


表 127: 産業機械類の事故原因 (錆損)

図 124:産業機械類の事故原因(錆損)

損害処理方法

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
修理•交換	49	52.1%	1	12.5%	50	49.0%
滅却•廃棄	21	22.3%	2	25.0%	23	22.5%
手直し	15	16.0%	2	25.0%	17	16.7%
No Claim	6	6.4%	0	0.0%	6	5.9%
転売	2	2.1%	2	25.0%	4	3.9%
該当無し	1	1.1%	1	12.5%	2	2.0%
総計	94	100.0%	8	100.0%	102	100.0%

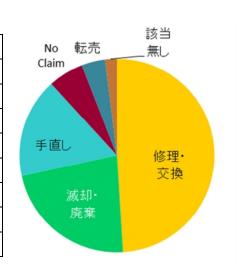


表 128:産業機械類の損害処理方法(錆損)

図 125:<u>産業機械類の損害処理方法</u> (<u>錆損</u>)

③清水濡れ

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	51	73.9%	6	50.0%	57	70.4%
中継地保管中	10	14.5%	3	25.0%	13	16.0%
積地保管中	8	11.6%	1	8.3%	9	11.1%
揚地保管中	0	0.0%	2	16.7%	2	2.5%
総計	69	100.0%	12	100.0%	81	100.0%



図 126:産業機械類の事故発生場所

(清水濡れ)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
冠水	16	23.2%	2	16.7%	18	22.2%
コンテナ不良	15	21.7%	1	8.3%	16	19.8%
該当無し	13	18.8%	2	16.7%	15	18.5%
ラフ・ミスハンドリング	7	10.1%	2	16.7%	9	11.1%
荒天	5	7.2%	3	25.0%	8	9.9%
梱包不良	4	5.8%	2	16.7%	6	7.4%
温度·湿度変化	3	4.3%		0.0%	3	3.7%
保管不良	3	4.3%		0.0%	3	3.7%
船舶·車両·付属機	2	2.00/		0.00/	2	9 EW
器不良	Δ	2.9%		0.0%	4	2.5%
輸送中の動揺/振動	1	1.4%		0.0%	1	1.2%
総計	69	100.0%	12	100.0%	81	100.0%

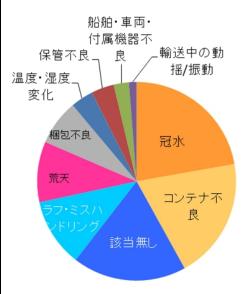


表 130:産業機械類の事故原因 (清水濡れ)

表 129: 産業機械類の事故発生場所(清水濡れ)

図 127:<u>産業機械類の事故原因</u> <u>(清水濡れ)</u>

DC 170 127 127									
	2014~2019 年度		2020 年度		総計				
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合			
滅却•廃棄	40	58.0%	7	58.3%	47	58.0%			
修理•交換	14	20.3%	1	8.3%	15	18.5%			
No Claim	6	8.7%	2	16.7%	8	9.9%			
転売	5	7.2%	1	8.3%	6	7.4%			
該当無し	3	4.3%	1	8.3%	4	4.9%			
手直し	1	1.4%		0.0%	1	1.2%			
総計	69	100.0%	12	100.0%	81	100.0%			



表 131:産業機械類の損害処理方法(清水濡れ)

図 128:<u>産業機械類の損害処理方法</u> (清水濡れ)

(14) 電子・精密機器

	2014~20	2014~2019 年度 2020 年度		総	計	
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損·曲損·凹損·変形	1477	62.2%	177	61.0%	1654	62.1%
清水濡れ	253	10.7%	23	7.9%	276	10.4%
漏損	229	9.6%	32	11.0%	261	9.8%
該当無し	138	5.8%	27	9.3%	165	6.2%
海水濡れ	152	6.4%	2	0.7%	154	5.8%
汚損・汚染	28	1.2%	14	4.8%	42	1.6%
錆損	22	0.9%	6	2.1%	28	1.1%
抜荷·付着·欠損	21	0.9%	2	0.7%	23	0.9%
変色·変質·劣化·腐敗	13	0.5%	3	1.0%	16	0.6%
作動不良	12	0.5%	3	1.0%	15	0.6%
汗濡れ	14	0.6%	0	0.0%	14	0.5%
焼損	7	0.3%	1	0.3%	8	0.3%
コンタミ	4	0.2%	0	0.0%	4	0.2%
着臭	3	0.1%	0	0.0%	3	0.1%
溶解	2	0.1%	0	0.0%	2	0.1%
総計	2375	100.0%	290	100.0%	2665	100.0%

表 132: 電子・精密機器の損害形態

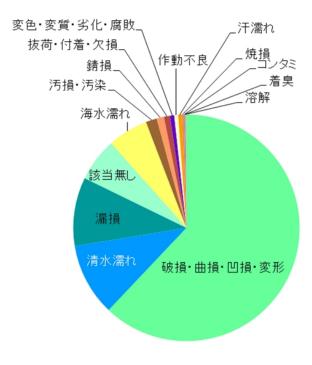


図 129: 電子・精密機器の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	1102	74.6%	110	62.1%	1212	73.3%
積込作業中	77	5.2%	15	8.5%	92	5.6%
積地保管中	64	4.3%	11	6.2%	75	4.5%
荷降中	49	3.3%	5	2.8%	54	3.3%
バンニング作業中	47	3.2%	4	2.3%	51	3.1%
積替中	34	2.3%	8	4.5%	42	2.5%
中継地保管中	30	2.0%	11	6.2%	41	2.5%
揚地保管中	25	1.7%	7	4.0%	32	1.9%
据付中	24	1.6%	3	1.7%	27	1.6%
デバンニング中	24	1.6%	3	1.7%	27	1.6%
(空白)	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
総計	1477	100.0%	177	100.0%	1654	100.0%

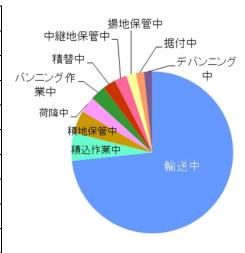


表 133: 電子・精密機器の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

図 130:<u>電子・精密機器の事故発生</u> 場所(破損・曲損・凹損・変形)

事故原因

	2014~2019 年度		2020	2020年度		:計
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
ラフ・ミスハンドリング	804	54.4%	118	66.7%	922	55.7%
輸送中の動揺/振動	247	16.7%	21	11.9%	268	16.2%
該当無し	248	16.8%	20	11.3%	268	16.2%
積付•積載不良	80	5.4%	10	5.6%	90	5.4%
梱包不良	35	2.4%	4	2.3%	39	2.4%
荒天	14	0.9%	2	1.1%	16	1.0%
衝突	13	0.9%	2	1.1%	15	0.9%
保管不良	12	0.8%	0	0.0%	12	0.7%
温度•湿度変化	9	0.6%	0	0.0%	9	0.5%
コンテナ不良	4	0.3%	0	0.0%	4	0.2%
機器設定ミス	4	0.3%	0	0.0%	4	0.2%
品質不良	2	0.1%	0	0.0%	2	0.1%
冠水	2	0.1%	0	0.0%	2	0.1%
(空白)	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
盗難	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
船舶•車両•付属機	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
器不良	1 	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
総計	1477	100.0%	177	100.0%	1654	100.0%

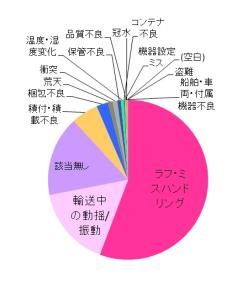


表 134: 電子・精密機器の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

図 131:<u>電子・精密機器の事故原因</u> (破損・曲損・凹損・変形)

	2014~2019 年度		2020 年度		総計				
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合			
滅却•廃棄	857	58.0%	123	69.5%	980	59.3%			
修理•交換	353	23.9%	32	18.1%	385	23.3%			
No Claim	109	7.4%	6	3.4%	115	7.0%			
該当無し	91	6.2%	9	5.1%	100	6.0%			
手直し	29	2.0%	2	1.1%	31	1.9%			
転売	26	1.8%	3	1.7%	29	1.8%			
格落ち	8	0.5%	1	0.6%	9	0.5%			
積戻し	4	0.3%	1	0.6%	5	0.3%			
総計	1477	100.0%	177	100.0%	1654	100.0%			

手直し 該当 無 No Claim 修理・ 交換 滅却・ 廃棄

表 135: 電子・精密機器の損害処理方法(破損・曲損・凹損・変形)

図 132:<u>電子・精密機器の損害処理</u> 方法(破損・曲損・凹損・変形)

②清水濡れ 事故発生場所

	2014~2019 年度		2020年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	184	72.7%	19	82.6%	203	73.6%
積地保管中	18	7.1%	1	4.3%	19	6.9%
揚地保管中	17	6.7%	1	4.3%	18	6.5%
積込作業中	10	4.0%	1	4.3%	11	4.0%
中継地保管中	10	4.0%	1	4.3%	11	4.0%
積替中	8	3.2%	0	0.0%	8	2.9%
荷降中	3	1.2%	0	0.0%	3	1.1%
据付中	2	0.8%	0	0.0%	2	0.7%
バンニング作業中	1	0.4%	0	0.0%	1	0.4%
総計	253	100.0%	23	100.0%	276	100.0%

表 136: 電子・精密機器の事故発生場所(清水濡れ)

図 133:<u>電子・精密機器の事故発生</u> 場所(清水濡れ)

事故原因

	2014~2019 年度		2020年度		総計			
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合		
コンテナ不良	75	29.6%	7	30.4%	82	29.7%		
ラフ・ミスハンドリング	50	19.8%	5	21.7%	55	19.9%		
該当無し	37	14.6%	3	13.0%	40	14.5%		
冠水	37	14.6%	3	13.0%	40	14.5%		
保管不良	29	11.5%	2	8.7%	31	11.2%		
荒天	22	8.7%	1	4.3%	23	8.3%		
温度•湿度変化	1	0.4%	2	8.7%	3	1.1%		
船舶•車両•付属機	1	0.4%	0	0.0%	1	0.4%		
器不良	1	0.4/0	U	0.0%	1	0.470		
梱包不良	1	0.4%	0	0.0%	1	0.4%		
総計	253	100.0%	23	100.0%	276	100.0%		

船舶・車両・ 付属機器不 温度・湿度 変化 荒天 保管不良 コンテナ不良 ラフ・ミスハンドリング

表 137: 電子・精密機器の事故原因 (清水濡れ)

図 134:<u>電子・精密機器の事故原因</u> <u>(清水濡れ)</u>

損害処理方法

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却•廃棄	202	79.8%	21	91.3%	223	80.8%
No Claim	16	6.3%	1	4.3%	17	6.2%
転売	14	5.5%	0	0.0%	14	5.1%
修理•交換	10	4.0%	0	0.0%	10	3.6%
手直し	5	2.0%	0	0.0%	5	1.8%
該当無し	3	1.2%	1	4.3%	4	1.4%
格落ち	3	1.2%	0	0.0%	3	1.1%
総計	253	100.0%	23	100.0%	276	100.0%



表 138: 電子・精密機器の損害処理方法(清水濡れ)

図 135:<u>電子・精密機器の損害処理</u> 方法(清水濡れ)

(15) 施設·構造物

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損·曲損·凹損·変形	151	76.3%	10	71.43%	161	75.9%
該当無し	18	9.1%	2	14.29%	20	9.4%
漏損	8	4.0%	2	14.29%	10	4.7%
海水濡れ	8	4.0%	0	0.00%	8	3.8%
清水濡れ	3	1.5%	0	0.00%	3	1.4%
汚損·汚染	3	1.5%	0	0.00%	3	1.4%
錆損	2	1.0%	0	0.00%	2	0.9%
焼損	1	0.5%	0	0.00%	1	0.5%
作動不良	1	0.5%	0	0.00%	1	0.5%
抜荷•付着•欠損	1	0.5%	0	0.00%	1	0.5%
汗濡れ	1	0.5%	0	0.00%	1	0.5%
変色•変質•劣化•腐敗	1	0.5%	0	0.00%	1	0.5%
総計	198	100.0%	14	100.00%	212	100.0%

表 139: 施設・構造物の損害形態

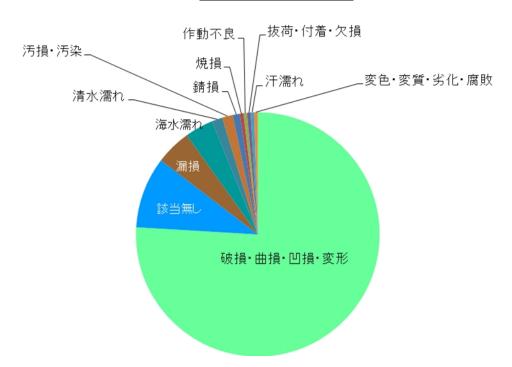


図 136: 施設・構造物の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	83	55.0%	6	60.0%	89	55.3%
据付中	16	10.6%	1	10.0%	17	10.6%
積込作業中	16	10.6%	0	0.0%	16	9.9%
積地保管中	13	8.6%	0	0.0%	13	8.1%
荷降中	8	5.3%	2	20.0%	10	6.2%
積替中	4	2.6%	1	10.0%	5	3.1%
デバンニング中	4	2.6%	0	0.0%	4	2.5%
揚地保管中	3	2.0%	0	0.0%	3	1.9%
中継地保管中	2	1.3%	0	0.0%	2	1.2%
バンニング作業中	2	1.3%	0	0.0%	2	1.2%
総計	151	100.0%	10	100.0%	161	100.0%

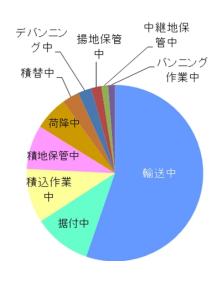


表 140: 施設・構造物の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

図 137: <u>施設・構造物の事故発生場所</u> (破損・曲損・凹損・変形)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
ラフ・ミスハンドリング	43	28.5%	4	40.0%	47	29.2%
該当無し	42	27.8%	1	10.0%	43	26.7%
輸送中の動揺/振動	27	17.9%	3	30.0%	30	18.6%
荒天	15	9.9%	0	0.0%	15	9.3%
積付•積載不良	10	6.6%	1	10.0%	11	6.8%
梱包不良	8	5.3%	1	10.0%	9	5.6%
衝突	3	2.0%	0	0.0%	3	1.9%
品質不良	2	1.3%	0	0.0%	2	1.2%
機器設定ミス	1	0.7%	0	0.0%	1	0.6%
総計	151	100.0%	10	100.0%	161	100.0%

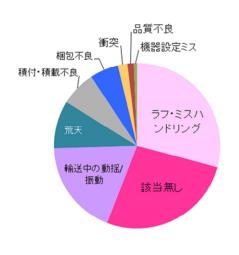


表 141: 施設・構造物の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

図 138:<u>施設・構造物の事故原因</u> (破損・曲損・凹損・変形)

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
修理·交換	75	49.7%	4	40.0%	79	49.1%
滅却•廃棄	46	30.5%	2	20.0%	48	29.8%
該当無し	13	8.6%	1	10.0%	14	8.7%
手直し	8	5.3%	2	20.0%	10	6.2%
No Claim	6	4.0%	0	0.0%	6	3.7%
転売	3	2.0%	1	10.0%	4	2.5%
総計	151	100.0%	10	100.0%	161	100.0%

No Claim 手直し 該当無 修理・ 交換 滅却・ 廃棄

表 142: 施設・構造物の損害処理方法(破損・曲損・凹損・変形)

図 139 : <u>施設・構造物の損害処理方法</u> (破損・曲損・<u>凹損・変形)</u>

(16) 家電製品

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合
該当無し	306	29.7%	38	29.92%	344	29.7%
清水濡れ	162	15.7%	23	18.11%	185	16.0%
漏損	151	14.6%	21	16.54%	172	14.8%
破損·曲損·凹損·変形	155	15.0%	7	5.51%	162	14.0%
海水濡れ	68	6.6%	2	1.57%	70	6.0%
汚損·汚染	59	5.7%	9	7.09%	68	5.9%
変色·変質·劣化·腐敗	44	4.3%	3	2.36%	47	4.1%
抜荷·付着·欠損	34	3.3%	12	9.45%	46	4.0%
黴損	21	2.0%	3	2.36%	24	2.1%
着臭	15	1.5%	4	3.15%	19	1.6%
汗濡れ	11	1.1%	2	1.57%	13	1.1%
錆損	2	0.2%	2	1.57%	4	0.3%
焼損	3	0.3%	1	0.79%	4	0.3%
コンタミ	1	0.1%		0.00%	1	0.1%
総計	1032	100.0%	127	100.00%	1159	100.0%

表 143: 家電製品の損害形態

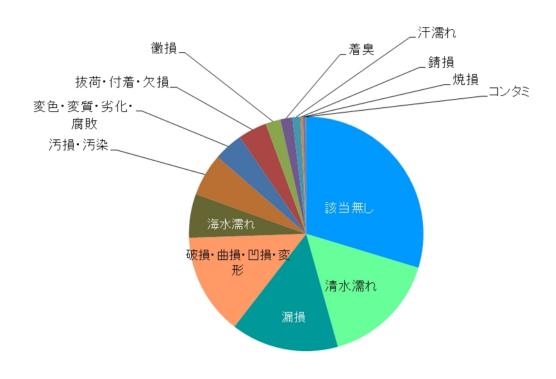


図 140:家電製品の損害形態

①清水濡れ

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	130	80.2%	21	91.3%	151	81.6%
揚地保管中	10	6.2%	0	0.0%	10	5.4%
中継地保管中	6	3.7%	0	0.0%	6	3.2%
積地保管中	4	2.5%	1	4.3%	5	2.7%
積替中	5	3.1%	0	0.0%	5	2.7%
デバンニング中	2	1.2%	1	4.3%	3	1.6%
積込作業中	2	1.2%	0	0.0%	2	1.1%
バンニング作業中	2	1.2%	0	0.0%	2	1.1%
荷降中	1	0.6%	0	0.0%	1	0.5%
総計	162	100.0%	23	100.0%	185	100.0%

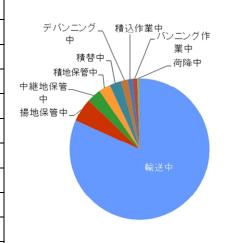


表 144:家電製品の事故発生場所(清水濡れ)

図 141:<u>家電製品の事故発生場所(清水濡れ)</u>

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
コンテナ不良	53	32.7%	11	47.8%	64	34.6%
冠水	34	21.0%	4	17.4%	38	20.5%
該当無し	31	19.1%	1	4.3%	32	17.3%
ラフ・ミスハンドリング	20	12.3%	2	8.7%	22	11.9%
保管不良	12	7.4%	2	8.7%	14	7.6%
荒天	8	4.9%	1	4.3%	9	4.9%
温度•湿度変化	2	1.2%	1	4.3%	3	1.6%
船舶·車両·付属機	2	1.2%	1	4 20/	3	1 60/
器不良		1.2%	1	4.3%	ა	1.6%
総計	162	100.0%	23	100.0%	185	100.0%

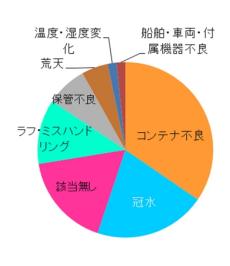


表 145: 家電製品の事故原因(清水濡れ)

図 142: <u>家電製品の事故原因(清水濡</u>れ)

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却·廃棄	110	67.9%	17	73.9%	127	68.6%
手直し	30	18.5%	3	13.0%	33	17.8%
格落ち	8	4.9%	0	0.0%	8	4.3%
修理·交換	8	4.9%	0	0.0%	8	4.3%
No Claim	4	2.5%	0	0.0%	4	2.2%
転売	1	0.6%	2	8.7%	3	1.6%
該当無し	1	0.6%	1	4.3%	2	1.1%
総計	162	100.0%	23	100.0%	185	100.0%

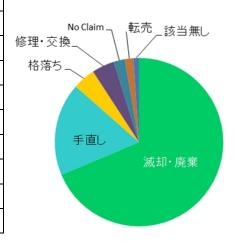


表 146: 家電製品の損害処理方法(清水濡れ)

図 143:<u>家電製品の損害処理方法</u> <u>(清水濡れ)</u>

②破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	66	42.6%	4	57.1%	70	43.2%
バンニング作業中	31	20.0%	0	0.0%	31	19.1%
積地保管中	28	18.1%	2	28.6%	30	18.5%
デバンニング中	22	14.2%	0	0.0%	22	13.6%
積込作業中	3	1.9%	1	14.3%	4	2.5%
積替中	3	1.9%	0	0.0%	3	1.9%
揚地保管中	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
荷降中	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
総計	155	100.0%	7	100.0%	162	100.0%



表 147: 家電製品の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

図 144: <u>家電製品の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)</u>

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計			
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合		
該当無し	99	63.9%	1	14.3%	100	61.7%		
ラフ・ミスハンドリング	18	11.6%	3	42.9%	21	13.0%		
輸送中の動揺/振動	15	9.7%	2	28.6%	17	10.5%		
品質不良	8	5.2%	1	14.3%	9	5.6%		
積付•積載不良	5	3.2%	0	0.0%	5	3.1%		
保管不良	3	1.9%	0	0.0%	3	1.9%		
温度•湿度変化	2	1.3%	0	0.0%	2	1.2%		
コンテナ不良	2	1.3%	0	0.0%	2	1.2%		
梱包不良	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%		

温度・湿度コンテナ不 変化 保管不良 積付・積載 不良 品質不良 輸送中の動 揺/振動 ラフ・ミス ハンドリン グ

表 148: 家電製品の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

図 145: <u>家電製品の事故原因(破損・</u> 曲損・凹損・変形)

損害処理方法

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却•廃棄	77	49.7%	5	71.4%	82	50.6%
該当無し	25	16.1%	0	0.0%	25	15.4%
修理•交換	19	12.3%	1	14.3%	20	12.3%
転売	14	9.0%	0	0.0%	14	8.6%
手直し	12	7.7%	1	14.3%	13	8.0%
格落ち	5	3.2%	0	0.0%	5	3.1%
No Claim	3	1.9%	0	0.0%	3	1.9%
総計	155	100.0%	7	100.0%	162	100.0%



表 149: 家電製品の損害処理方法(破損・曲損・凹損・変形)

図 146: <u>家電製品の損害処理方法(破</u> <u>損・曲損・凹損・変形)</u>

(17) 機械部品

損害形態

	2014~20	2014~2019 年度		2020 年度		計
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合
該当無し	306	29.7%	38	29.92%	344	29.7%
清水濡れ	162	15.7%	23	18.11%	185	16.0%
漏損	151	14.6%	21	16.54%	172	14.8%
破損·曲損·凹損·変形	155	15.0%	7	5.51%	162	14.0%
海水濡れ	68	6.6%	2	1.57%	70	6.0%
汚損・汚染	59	5.7%	9	7.09%	68	5.9%
変色·変質·劣化·腐敗	44	4.3%	3	2.36%	47	4.1%
抜荷•付着•欠損	34	3.3%	12	9.45%	46	4.0%
黴損	21	2.0%	3	2.36%	24	2.1%
着臭	15	1.5%	4	3.15%	19	1.6%
汗濡れ	11	1.1%	2	1.57%	13	1.1%
錆損	2	0.2%	2	1.57%	4	0.3%
焼損	3	0.3%	1	0.79%	4	0.3%
総計	1,032	100.0%	127	100.0%	1,159	100.0%

表 150:機械部品の損害形態

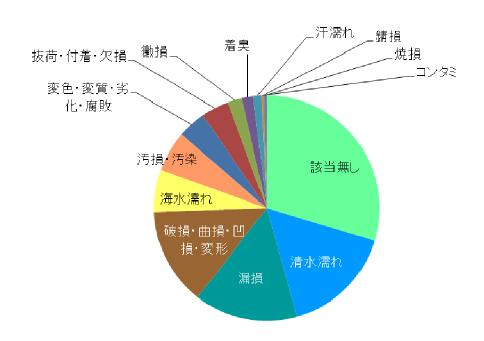


図 147:機械部品の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	66	42.6%	4	57.1%	70	43.2%
バンニング作業中	31	20.0%	0	0.0%	31	19.1%
積地保管中	28	18.1%	2	28.6%	30	18.5%
デバンニング中	22	14.2%	0	0.0%	22	13.6%
積込作業中	3	1.9%	1	14.3%	4	2.5%
積替中	3	1.9%	0	0.0%	3	1.9%
揚地保管中	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
荷降中	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
総計	155	100.0%	7	100.0%	162	100.0%

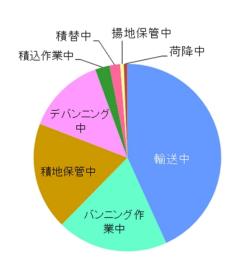


表 151:機械部品の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

図 148:機械部品の事故発生場所 (破損・曲損・凹損・変形)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
該当無し	99	63.9%	1	14.3%	100	61.7%
ラフ・ミスハンドリング	18	11.6%	3	42.9%	21	13.0%
輸送中の動揺/振動	15	9.7%	2	28.6%	17	10.5%
品質不良	8	5.2%	1	14.3%	9	5.6%
積付•積載不良	5	3.2%	0	0.0%	5	3.1%
保管不良	3	1.9%	0	0.0%	3	1.9%
温度·湿度変化	2	1.3%	0	0.0%	2	1.2%
コンテナ不良	2	1.3%	0	0.0%	2	1.2%
梱包不良	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
冠水	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
荒天	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
総計	155	100.0%	7	100.0%	162	100.0%

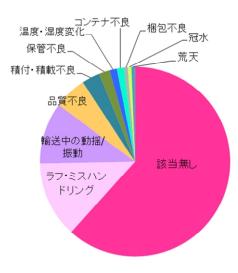


表 152:機械部品の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

図 149: 機械部品の事故原因(破損・ 曲損・凹損・変形)

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却•廃棄	77	49.7%	5	71.4%	82	50.6%
該当無し	25	16.1%	0	0.0%	25	15.4%
修理•交換	19	12.3%	1	14.3%	20	12.3%
転売	14	9.0%	0	0.0%	14	8.6%
手直し	12	7.7%	1	14.3%	13	8.0%
格落ち	5	3.2%	0	0.0%	5	3.1%
No Claim	3	1.9%	0	0.0%	3	1.9%
総計	155	100.0%	7	100.0%	162	100.0%

格落ち No Claim 手直し 転売 修理・交換 該当無し

表 153:機械部品の損害処理方法(破損・曲損・凹損・

変形)

図 150: 機械部品の損害処理方法(破 損・曲損・凹損・変形)

②清水濡れ

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	130	80.2%	21	91.3%	151	81.6%
揚地保管中	10	6.2%	0	0.0%	10	5.4%
中継地保管中	6	3.7%	0	0.0%	6	3.2%
積地保管中	4	2.5%	1	4.3%	5	2.7%
積替中	5	3.1%	0	0.0%	5	2.7%
デバンニング中	2	1.2%	1	4.3%	3	1.6%
積込作業中	2	1.2%	0	0.0%	2	1.1%
バンニング作業中	2	1.2%	0	0.0%	2	1.1%
荷降中	1	0.6%	0	0.0%	1	0.5%
総計	162	100.0%	23	100.0%	185	100.0%

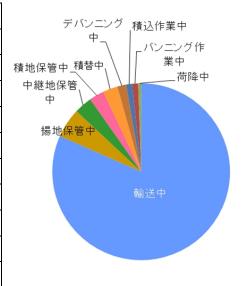


表 154:機械部品の事故発生場所 (清水濡れ)

図 151:機械部品の事故発生場所(清水濡れ)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
コンテナ不良	53	32.7%	11	47.8%	64	34.6%
冠水	34	21.0%	4	17.4%	38	20.5%
該当無し	31	19.1%	1	4.3%	32	17.3%
ラフ・ミスハンドリング	20	12.3%	2	8.7%	22	11.9%
保管不良	12	7.4%	2	8.7%	14	7.6%
荒天	8	4.9%	1	4.3%	9	4.9%
温度·湿度変化	2	1.2%	1	4.3%	3	1.6%
船舶·車両·付属機	2	1.2%	1	4.3%	3	1.6%
器不良	Δ	1.4%	1	4.3%	ა	1.0%
総計	162	100.0%	23	100.0%	185	100.0%

温度・温度変化 船舶・車両・付属機器不良 荒天 東管不良 ラフ・ミスハンドリン グ

表 155:機械部品の事故原因 (清水濡れ)

図 152: 機械部品の事故原因 (清水濡 れ)

損害処理方法

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却•廃棄	110	67.9%	17	73.9%	127	68.6%
手直し	30	18.5%	3	13.0%	33	17.8%
格落ち	8	4.9%	0	0.0%	8	4.3%
修理•交換	8	4.9%	0	0.0%	8	4.3%
No Claim	4	2.5%	0	0.0%	4	2.2%
転売	1	0.6%	2	8.7%	3	1.6%
該当無し	1	0.6%	1	4.3%	2	1.1%
総計	162	100.0%	23	100.0%	185	100.0%



表 156:機械部品の損害処理方法(清水濡れ)

図 153: <u>機械部品の損害処理方法(清水濡れ)</u>

(18) 原料・素材

	2014~20	19 年度	2020	年度	総計		
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
該当無し	306	29.7%	38	29.92%	344	29.7%	
清水濡れ	162	15.7%	23	18.11%	185	16.0%	
漏損	151	14.6%	21	16.54%	172	14.8%	
破損·曲損·凹損·変形	155	15.0%	7	5.51%	162	14.0%	
海水濡れ	68	6.6%	2	1.57%	70	6.0%	
汚損·汚染	59	5.7%	9	7.09%	68	5.9%	
変色·変質·劣化·腐敗	44	4.3%	3	2.36%	47	4.1%	
抜荷•付着•欠損	34	3.3%	12	9.45%	46	4.0%	
黴損	21	2.0%	3	2.36%	24	2.1%	
着臭	15	1.5%	4	3.15%	19	1.6%	
汗濡れ	11	1.1%	2	1.57%	13	1.1%	
錆損	2	0.2%	2	1.57%	4	0.3%	
焼損	3	0.3%	1	0.79%	4	0.3%	
コンタミ	1	0.1%		0.00%	1	0.1%	
総計	1032	100.0%	127	100.00%	1159	100.0%	

表 157:原料・素材の損害形態

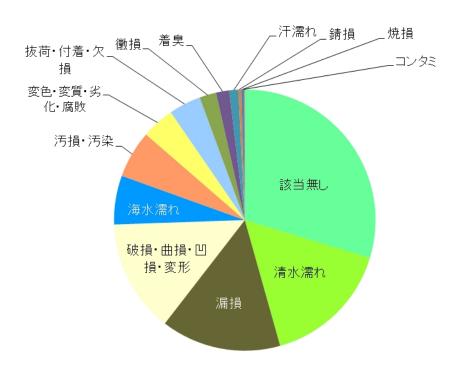


図 154: 原料・素材の損害形態

①破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	66	42.6%	4	57.1%	70	43.2%
バンニング作業中	31	20.0%	0	0.0%	31	19.1%
積地保管中	28	18.1%	2	28.6%	30	18.5%
デバンニング中	22	14.2%	0	0.0%	22	13.6%
積込作業中	3	1.9%	1	14.3%	4	2.5%
積替中	3	1.9%	0	0.0%	3	1.9%
揚地保管中	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
荷降中	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%
総計	155	100.0%	7	100.0%	162	100.0%

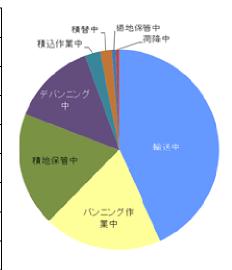


表 158: 原料・素材の事故発生場所(破損・曲損・凹損・

変形)

図 155:原料・素材の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

事故原因

T 19X//\\									
	2014~2019 年度		2020 年度		総計				
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合			
該当無し	99	63.9%	1	14.3%	100	61.7%			
ラフ・ミスハンドリング	18	11.6%	3	42.9%	21	13.0%			
輸送中の動揺/振動	15	9.7%	2	28.6%	17	10.5%			
品質不良	8	5.2%	1	14.3%	9	5.6%			
積付•積載不良	5	3.2%	0	0.0%	5	3.1%			
保管不良	3	1.9%	0	0.0%	3	1.9%			
温度•湿度変化	2	1.3%	0	0.0%	2	1.2%			
コンテナ不良	2	1.3%		0.0%	2	1.2%			
梱包不良	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%			
冠水	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%			
荒天	1	0.6%	0	0.0%	1	0.6%			
総計	155	100.0%	7	100.0%	162	100.0%			

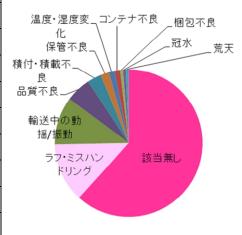


表 159: 原料・素材の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

図 156: <u>原料・素材の事故原因</u> (破損・曲損・凹損・変形)

	2014~2019 年度		2020	年度	総計	
損害処理方法	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却·廃棄	77	49.7%	5	71.4%	82	50.6%
該当無し	25	16.1%	0	0.0%	25	15.4%
修理·交換	19	12.3%	1	14.3%	20	12.3%
転売	14	9.0%	0	0.0%	14	8.6%
手直し	12	7.7%	1	14.3%	13	8.0%
格落ち	5	3.2%	0	0.0%	5	3.1%
No Claim	3	1.9%	0	0.0%	3	1.9%
総計	155	100.0%	7	100.0%	162	100.0%



表 160:原料素材の損害処理方法(破損・曲損・凹損・変形)

図 157: <u>原料・素材の損害処理方法</u> (破損・曲損・凹損・変形)

Ⅱ国内輸送貨物における貨物種類別の事故状況

	2014~	-2019 年度	202	0 年度	総計		
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
破損・曲損・凹損・変形	8544	73.3%	842	76.5%	9386	73.6%	
濡損	908	7.8%	43	3.9%	951	7.5%	
汚損・汚染	320	2.7%	31	2.8%	351	2.8%	
変色・変質・劣化・腐敗	360	3.1%	44	4.0%	404	3.2%	
凍結・解凍	196	1.7%	17	1.5%	213	1.7%	
焼損	271	2.3%	32	2.9%	303	2.4%	
漏損	152	1.3%	12	1.1%	164	1.3%	
着臭	35	0.3%	2	0.2%	37	0.3%	
錆損	104	0.9%	4	0.4%	108	0.8%	
作動不良	24	0.2%	3	0.3%	27	0.2%	
該当無し	684	5.9%	52	4.7%	736	5.8%	
カビ損	8	0.1%	12	1.1%	20	0.2%	
抜荷・付着・欠損	53	0.5%	7	0.6%	60	0.5%	
乾燥	1	0.0%	0	0.0%	1	0.0%	
総計	11660	100.0%	1101	100.0%	12761	100.0%	

表 1: 国内輸送貨物の損害形態

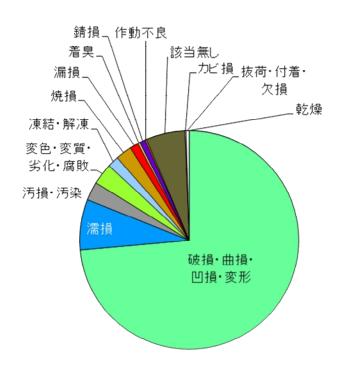


図1: 国内輸送貨物の損害形態

(1) 食品 (野菜・青果物以外)

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	2451	49.5%	73	45.3%	877	49.1%
濡損	93	5.7%	7	4.3%	100	5.6%
汚損・汚染	120	7.4%	18	11.2%	138	7.7%
変色・変質・劣化・腐敗	223	13.7%	25	15.5%	248	13.9%
凍結・解凍	176	10.8%	15	9.3%	191	10.7%
焼損	53	3.3%	5	3.1%	58	3.2%
漏損	23	1.4%	3	1.9%	26	1.5%
着臭	19	1.2%	0	0.0%	19	1.1%
錆損	4	0.2%	0	0.0%	4	0.2%
作動不良	2	0.1%	0	0.0%	2	0.1%
該当無し	98	6.0%	12	7.5%	110	6.2%
カビ損	3	0.2%	0	0.0%	3	0.2%
抜荷・付着・欠損	5	0.3%	3	1.9%	8	0.4%
乾燥	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
総計	3174	100.0%	2183	100.0%	5357	100.0%

表 2:食品の損害形態

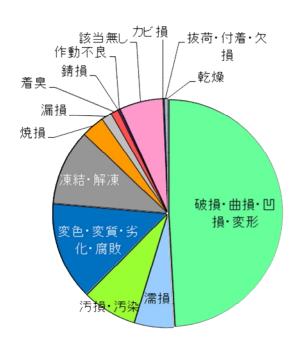


図2:食品の損害形態

① 破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計		
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
輸送中	221	86.7%	58	79.5%	755	86.1%	
荷降中	32	4.0%	8	11.0%	40	4.6%	
該当無し	8	1.0%	0	0.0%	8	0.9%	
保管中	15	1.9%	3	4.1%	18	2.1%	
積替中	17	2.1%	1	1.4%	18	2.1%	
積込中	16	2.0%	2	2.7%	18	2.1%	
作業中	17	2.1%	1	1.4%	18	2.1%	
駐車中	2	0.2%	0	0.0%	2	0.2%	
総計	804	100.0%	73	100.0%	877	100.0%	



表 3:食品の事故発生場所(破損)

事故原因

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計		
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
運転不注意	543	67.5%	43	58.9%	586	66.8%	
シート不良	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%	
接触・交通事故	74	9.2%	9	12.3%	83	9.5%	
積付・積載・固縛不良	48	6.0%	5	6.8%	53	6.0%	
ラフ・ミスハンドリン	64	8.0%	9	12.3%	73	8.3%	
火災	1	0.1%	1	1.4%	2	0.2%	
冠水	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%	
荒天	2	0.2%	0	0.0%	2	0.2%	
台風・集中豪雨	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%	
品質不良	4	0.5%	0	0.0%	4	0.5%	
車両・付属機器不良	11	1.4%	0	0.0%	11	1.3%	
保管不良	2	0.2%	0	0.0%	2	0.2%	
地震	0	0.0%	2	2.7%	2	0.2%	
該当無し	52	6.5%	4	5.5%	56	6.4%	
総計	804	100.0%	73	100.0%	877	100.0%	

図3:食品の事故発生場所(破損)

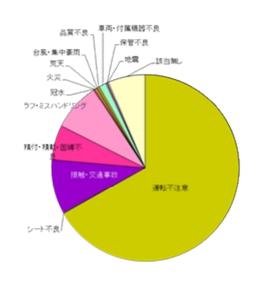


表 4:食品の事故原因(破損)

図4:食品の事故原因(破損)

②凍結・解凍

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020	年度	総計		
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
輸送中	144	81.8%	12	80.0%	156	81.7%	
保管中	21	11.9%	3	20.0%	24	12.6%	
荷降中	2	1.1%	0	0.0%	2	1.0%	
積替中	3	1.7%	0	0.0%	3	1.6%	
作業中	2	1.1%	0	0.0%	2	1.0%	
該当無し	4	2.3%	0	0.0%	4	2.1%	
総計	176	100.0%	15	100.0%	191	100.0%	

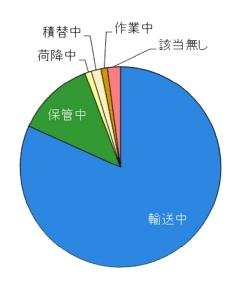


図 5: <u>食品の事故発生場所</u> _(凍結・解凍)_

表 5: 食品の事故発生場所(凍結・解凍)

事故原因

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計	
事故原因	件	割合	件数	割合	件数	割合
運転不注意	14	8.0%	4	26.7%	18	9.4%
保管不良	12	6.8%	2	13.3%	14	7.3%
落雷	1	0.6%	0	0.0%	1	0.5%
車両・付属機器不良	91	51.7%	5	33.3%	96	50.3%
接触・交通事故	10	5.7%	1	6.7%	11	5.8%
火災	2	1.1%	0	0.0%	2	1.0%
冠水	2	1.1%	0	0.0%	2	1.0%
品質不良	1	0.6%	0	0.0%	1	0.5%
ラフ・ミスハンドリング	11	6.3%	2	13.3%	13	6.8%
積付・積載・固縛不良	4	2.3%	0	0.0%	4	2.1%
該当無し	28	15.9%	1	6.7%	29	15.2%
総計	176	100.0%	15	100.0%	191	100.0%

積付・積載・固縛不良 品質不良 記数水 火災 クフ・ミスハンドリング 接触 交通事故 車両・付属機器不良

表 6:食品の事故原因(凍結・解凍)

図 6: 食品の事故原因 (凍結・解凍)

③変色・変質・劣化・腐敗

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計		
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
輸送中	159	71.3%	18	72.0%	177	71.4%	
保管中	40	17.9%	3	12.0%	43	17.3%	
積込中	3	1.3%	0	0.0%	3	1.2%	
荷降中	1	0.4%	0	0.0%	1	0.4%	
該当無し	5	2.2%	1	4.0%	6	2.4%	
積替中	4	1.8%	0	0.0%	4	1.6%	
作業中	6	2.7%	3	12.0%	9	3.6%	
駐車中	5	2.2%	0	0.0%	5	2.0%	
総計	223	100.0%	25	100.0%	248	100.0%	

表 7:食品の事故発生場所(変色・変質・劣化・腐敗)

荷降 該当 作業中 駐車中 積込中 輸送中

図 7: 食品の事故発生場所 (変色・変質・劣化・腐敗)

事故原因

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計		
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
車両·付属機器不良	96	43.0%	11	44.0%	107	43.1%	
運転不注意	36	16.1%	3	12.0%	39	15.7%	
保管不良	15	6.7%	5	20.0%	20	8.1%	
シート不良	2	0.9%	0	0.0%	2	0.8%	
接触・交通事故	8	3.6%	0	0.0%	8	3.2%	
積付・積載・固縛不	2	0.9%	1	4.0%	3	1.2%	
ラフ・ミスハンドリ	9	4.0%	0	0.0%	9	3.6%	
荒天	1	0.4%	0	0.0%	1	0.4%	
台風・集中豪雨	8	3.6%	0	0.0%	8	3.2%	
品質不良	5	2.2%	3	12.0%	8	3.2%	
地震	1	0.4%	0	0.0%	1	0.4%	
落雷	1	0.4%	0	0.0%	1	0.4%	
該当無し	29	13.0%	2	8.0%	31	12.5%	
火災	10	4.5%	0	0.0%	10	4.0%	
総計	223	100.0%	25	100.0%	248	100.0%	

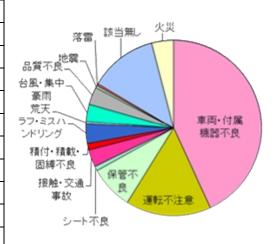


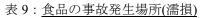
表 8:食品の事故原因(変色・変質・劣化・腐敗)

図 8:食品の事故原因 (変色・変質・劣化・腐敗)

④濡損

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	35	37.6%	3	42.9%	38	38.0%
保管中	41	44.1%	4	57.1%	45	45.0%
荷降中	2	2.2%	0	0.0%	2	2.0%
該当無し	3	3.2%	0	0.0%	3	3.0%
積込中	6	6.5%	0	0.0%	6	6.0%
積替中	4	4.3%	0	0.0%	4	4.0%
作業中	2	2.2%	0	0.0%	2	2.0%
総計	93	100.0%	7	100.0%	100	100.0%



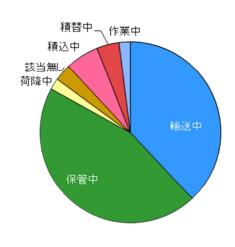


図9:食品の事故発生場所(濡損)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
運転不注意	6	6.5%	1	14.3%	7	7.0%
保管不良	9	9.7%	1	14.3%	10	10.0%
台風・集中豪雨	39	41.9%	1	14.3%	40	40.0%
車両·付属機器不良	6	6.5%	0	0.0%	6	6.0%
ラフ・ミスハンドリ	2	2.2%	1	14.3%	3	3.0%
荒天	4	4.3%	2	28.6%	6	6.0%
シート不良	8	8.6%	1	14.3%	9	9.0%
火災	2	2.2%	0	0.0%	2	2.0%
冠水	2	2.2%	0	0.0%	2	2.0%
該当無し	14	15.1%	0	0.0%	14	14.0%
積付・積載・固縛不	1	1.1%	0	0.0%	1	1.0%
総計	93	100.0%	7	100.0%	100	100.0%

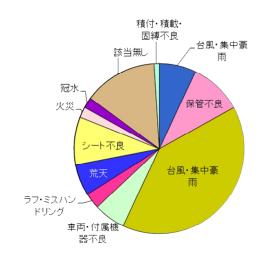


表 10: 食品の事故原因(濡損) 図 10: 食品の事故原因(濡損)

(2) 野菜・青果物

	2014	~2019 年度	2020	年度	総計		
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
破損·曲損·凹損·変形	38	41.3%	1	16.7%	39	39.8%	
変色·変質·劣化·腐敗	27	29.3%	2	33.3%	29	29.6%	
凍結•解凍	4	4.3%	0	0.0%	4	4.1%	
焼損	7	7.6%	3	50.0%	10	10.2%	
カビ損	1	1.1%	0	0.0%	1	1.0%	
汚損•汚染	6	6.5%	0	0.0%	6	6.1%	
濡損	5	5.4%	0	0.0%	5	5.1%	
漏損	1	1.1%	0	0.0%	1	1.0%	
該当無し	3	3.3%	0	0.0%	3	3.1%	
総計	92	100.0%	6	100.0%	98	100.0%	

表 11: 野菜・青果物の損害形態

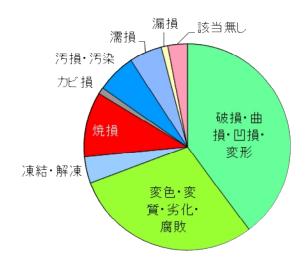


図 11:野菜・青果物の損害形態

① 破損・曲損・凹損・変形

事故発生場所

	2014~2019 年度		202	0 年度	総計		
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
輸送中	31	81.6%	1	100.0%	32	82.1%	
荷降中	3	7.9%	0	0.0%	3	7.7%	
積替中	1	2.6%	0	0.0%	1	2.6%	
積込中	2	5.3%	0	0.0%	2	5.1%	
作業中	1	2.6%	0	0.0%	1	2.6%	
総計	38	100.0%	1	100.0%	39	100.0%	

表 12:野菜・青果物の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

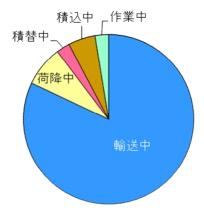


図 12:野菜・青果物の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

事故原因

	2014~2019 年度		202	0 年度	総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
運転不注意	25	65.8%	1	100.0%	26	66.7%
接触・交通事故	3	7.9%	0	0.0%	3	7.7%
積付・積載・固縛不良	1	2.6%	0	0.0%	1	2.6%
ラフ・ミスハンドリング	4	10.5%	0	0.0%	4	10.3%
台風・集中豪雨	1	2.6%	0	0.0%	1	2.6%
該当無し	4	10.5%	0	0.0%	4	10.3%
総計	38	100.0%	1	100.0%	39	100.0%

表 13:野菜・青果物の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

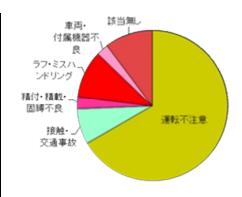


図 13:<u>野菜・青果物の事故原因(破</u>損・曲損・凹損・変形)

損品処理

	2014~2019 年度		2020	0 年度	総計	
損品処理	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却・廃棄	27	71.1%	1	100.0%	28	71.8%
転売	4	10.5%	0	0.0%	4	10.3%
格落ち	3	7.9%	0	0.0%	3	7.7%
手直し	3	7.9%	0	0.0%	3	7.7%
修理・交換	1	2.6%	0	0.0%	1	2.6%
総計	38	100.0%	1	100.0%	39	100.0%

表 14:野菜・青果物の損品処理(破損・曲損・凹損・変形)

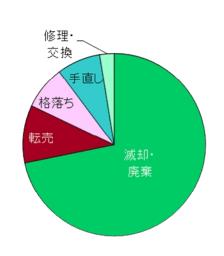


図 14: <u>野菜・青果物の損品処理</u> (破損・曲損・凹損・変形)

②変色・変質・劣化・腐敗

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計		
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
車両・付属機	9	33.3%	1	50.0%	10	34.5%	
接触•交通事	1	3.7%		0.0%	1	3.4%	
運転不注意	11	40.7%		0.0%	11	37.9%	
保管不良	2	7.4%	1	50.0%	3	10.3%	
ラフ・ミスハ	1	3.7%		0.0%	1	3.4%	
落雷	1	3.7%		0.0%	1	3.4%	
該当無し	2	7.4%		0.0%	2	6.9%	

表 15:野菜・青果物の事故発生場所(変色・変質・劣化・腐敗)

積込中 保管中 輸送中

図 15: <u>野菜・青果物の事故発生場</u> <u>所(変色・変質・劣化・腐</u> <u>敗)</u>

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
車両・付属機器不良	9	33.3%	1	50.0%	10	34.5%
接触・交通事故	1	3.7%	0	0.0%	1	3.4%
運転不注意	11	40.7%	0	0.0%	11	37.9%
保管不良	2	7.4%	1	50.0%	3	10.3%
ラフ・ミスハンドリング	1	3.7%	0	0.0%	1	3.4%
落雷	1	3.7%	0	0.0%	1	3.4%
該当無し	2	7.4%	0	0.0%	2	6.9%
総計	27	100.0%	2	100.0%	29	100.0%

表 16:野菜・青果物の事故原因(変色・変質・劣化・腐敗)

ラフ・ミ スハンド 落雷 ラフ・ミ リング スハンド リング 車両・ 保管不 付属機 良 器不良 接触・ 運転不 交通事 注意 図 16:野菜・青果物の事故原因

図 16 <u>: 野菜・青果物の事故原因</u> (変色・変質・劣化・腐敗)

損品処理

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計		
損品処理	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
滅却・廃棄	23	85.2%	2	100.0%	25	86.2%	
格落ち	4	14.8%	0	0.0%	4	13.8%	
総計	27	100.0%	2	100.0%	29	100.0%	

表 17:野菜・青果物の損品処理(変色・変質・劣化・腐敗

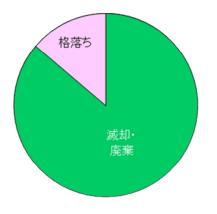


図 17:野菜・青果物の損品処理 (変色・変質・劣化・腐敗)

(3) 穀物・肥料・飼料

	2014~2019 年度		2020	2020 年度		計
損害形態	件数	割合	件数	割	件数	割合
濡損	45	39.1%	5	29.4%	50	37.9%
汚損・汚染	19	16.5%	1	5.9%	20	15.2%
破損・曲損・凹損・変形	14	12.2%	5	29.4%	19	14.4%
凍結・解凍	0	0.0%	1	5.9%	1	0.8%
変色・変質・劣化・腐敗	3	2.6%	1	5.9%	4	3.0%
焼損	7	6.1%	0	0.0%	7	5.3%
着臭	3	2.6%	1	5.9%	4	3.0%
漏損	5	4.3%	1	5.9%	6	4.5%
カビ損	1	0.9%	0	0.0%	1	0.8%
該当無し	18	15.7%	2	11.8%	20	15.2%
総計	115	100.0%	17	100.0%	132	100.0%

表 18:穀物・肥料・飼料の損害形態

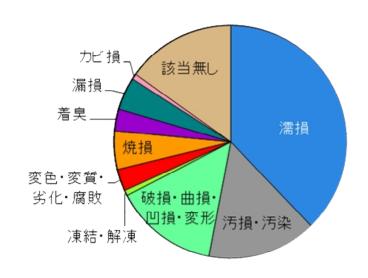


図 18:穀物・肥料・飼料の損害形態

①濡損

事故発生場所

	2010~2012 年度		2013	3年度	総計		
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
輸送中	23	60.5%	4	57.1%	27	60.0%	
保管中	8	21.1%	2	28.6%	0	2 .2%	
積込中	3	.9	0	0.0%	3	6.7%	
荷降中	2	5.3%	1	1.3%	3	6.7%	
積替中	1	2.6%	0	0.0%	1	2.2%	
該当無し	1	2.6%	0	0.0%	1	2.2%	
総計	38	100.0%	7	100.0%	45	100.0%	

表 19:穀物・肥料・飼料の事故発生場所(濡損)

積替中 該当無し 荷降中 輸送中

図 19: <u>穀物・肥料・飼料の事故発生</u> 場所(濡損)

事故原因

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
台風・集中豪雨	9	20.0%	1	20.0%	10	20.0%
シート不良	10	22.2%	2	40.0%	12	24.0%
運転不注意	6	13.3%	1	20.0%	7	14.0%
火災	1	2.2%	0	0.0%	1	2.0%
冠水	3	6.7%	0	0.0%	3	6.0%
荒天	5	11.1%	0	0.0%	5	10.0%
保管不良	1	2.2%	0	0.0%	1	2.0%
車両・付属機器不良	4	8.9%	0	0.0%	4	8.0%
該当無し	6	13.3%	1	20.0%	7	14.0%
総計	45	100.0%	5	100.0%	50	100.0%

表 20: 穀物・肥料・飼料の事故原因場所(濡損)

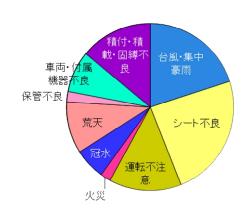


図 20: 穀物・肥料・飼料の事故原因 (濡損)

損品処理

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損品処理	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却・廃棄	33	73.3%	1	20.0%	34	68.0%
該当無し	2	4.4%	0	0.0%	2	4.0%
転売	10	22.2%	2	40.0%	12	24.0%
格落ち	0	0.0%	2	40.0%	2	4.0%
総計	45	100.0%	5	100.0%	50	100.0%

表 21:穀物・肥料・飼料の損品処理(濡損)

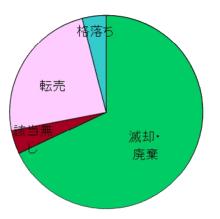


図 21:<u>穀物・肥料・飼料の損品処理</u> (<u>濡損)</u>

②汚損·汚染

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割	件数	割合
輸送中	5	26.3%	1	100.0%	6	30.0%
荷降中	8	42.1%	0	0.0%	8	40.0%
保管中	4	21.1%	0	0.0%	4	20.0%
積込中	1	5.3%	0	0.0%	1	5.0%
作業中	1	5.3%	0	0.0%	1	5.0%
総計	19	100.0%	1	100.0%	20	100.0%

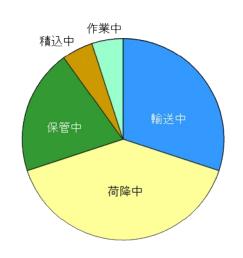


表 22: <u>穀物・肥料・飼料の事故発生場所(汚損・汚染)</u> 図 22: <u>穀物・肥料・飼料の事故発生場所</u> (汚損・汚染)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
運転不注意	3	15.8%	1	100.0%	4	20.0%
ラフ・ミスハンドリング	1	5.3%	0	0.0%	1	5.0%
保管不良	3	15.8%	0	0.0%	3	15.0%
車両・付属機器不良	1	5.3%	0	0.0%	1	5.0%
シート不良	1	5.3%	0	0.0%	1	5.0%
火災	4	21.1%	0	0.0%	4	20.0%
品質不良	2	10.5%	0	0.0%	2	10.0%
荒天	1	5.3%	0	0.0%	1	5.0%
該当無し	3	15.8%	0	0.0%	3	15.0%
総計	19	100.0%	1	100.0%	20	100.0%

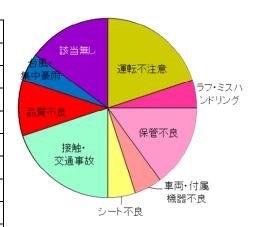


図 23: <u>穀物・肥料・飼料の事故原因</u> (汚損・汚染)

表 23: 穀物・肥料・飼料の事故原因(汚損・汚染)

損品処理

	2014~2019 年度		202	0 年度	総計		
損品処理	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
滅却・廃棄	14	73.7%	1	100.0%	15	75.0%	
転売	2	10.5%	0	0.0%	2	10.0%	
該当無し	2	10.5%	0	0.0%	2	10.0%	
格落ち	1	5.3%	0	0.0%	1	5.0%	
総計	19	100.0%	1	100.0%	20	100.0%	

表 24:穀物・肥料・飼料の損品処理(汚損・汚染)

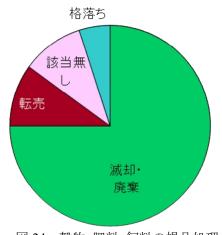


図 24:穀物・肥料・飼料の損品処理

(汚損・汚染)

(4) 紙・パルプ・古紙

	2014~2019 年度 2020 年度			総計		
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損・凹損・変	280	70.5%	21	75.0%	301	70.8%
濡損	74	18.6%	1	3.6%	75	17.6%
漏損	6	1.5%	2	7.1%	8	1.9%
焼損	14	3.5%	3	10.7%	17	4.0%
汚損・汚染	15	3.8%	0	0.0%	15	3.5%
変色・変質・劣化・腐	1	0.3%	0	0.0%	1	0.2%
該当無し	7	1.8%	1	3.6%	8	1.9%
総計	397	100.0%	28	100.0%	425	100.0%

表 25:紙・パルプ・古紙の損害形態

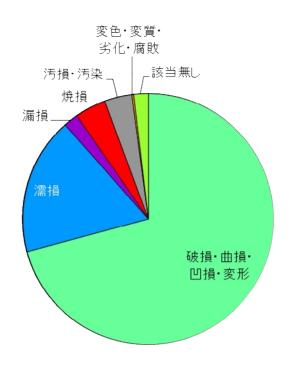


図 25: 紙・パルプ・古紙の損害形態

事故発生場所

	2010~	~2012 年度	2014	~2019年	2020 年度		
事故発生場	件数	割合	件	割合	件数	割合	
輸送中	224	80.0%	15	71.4%	239	79.4%	
荷降中	14	5.0%	3	14.3%	17	5.6%	
積替中	20	7.1%	0	0.0%	20	6.6%	
積込中	7	2.5%	1	4.8%	8	2.7%	
該当無し	1	0.4%	0	0.0%	1	0.3%	
作業中	6	2.1%	0	0.0%	6	2.0%	
保管中	7	2.5%	2	9.5%	9	3.0%	
駐車中	1	0.4%	0	0.0%	1	0.3%	
総計	280	100.0%	21	100.0%	301	100.0%	



所(破損・曲損・凹損・変形)

該当無作業中 「保管中 ――駐車中

積込中

積替中

荷降中

表 26: 紙・パルプ・古紙の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
運転不注意	145	51.8%	6	28.6%	151	50.2%
積付・積載・固縛不良	20	7.1%	1	4.8%	21	7.0%
ラフ・ミスハンドリング	62	22.1%	6	28.6%	68	22.6%
接触・交通事故	17	6.1%	0	0.0%	17	5.6%
荒天	6	2.1%	1	4.8%	7	2.3%
該当無し	26	9.3%	5	23.8%	31	10.3%
シート不良	1	0.4%	0	0.0%	1	0.3%
車両・付属機器不良	0	0.0%	1	4.8%	1	0.3%
保管不良	3	1.1%	1	4.8%	4	1.3%
総計	280	100.0%	21	100.0%	301	100.0%

表 27: 紙・パルプ・古紙の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)



図 27:紙・パルプ・古紙の事故発生場 所(破損・曲損・凹損・変形)

損品処理

	2014~2	2019 年度	2020	年度	総計		
損品処理	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
滅却・廃棄	130	46.4%	11	52.4%	141	46.8%	
転売	52	18.6%	4	19.0%	56	18.6%	
手直し	22	7.9%	1	4.8%	23	7.6%	
格落ち	26	9.3%	0	0.0%	26	8.6%	
修理・交換	12	4.3%	1	4.8%	13	4.3%	
該当無し	38	13.6%	4	19.0%	42	14.0%	
総計	280	100.0%	21	100.0%	301	100.0%	

表 28: 紙・パルプ・古紙の損品処理(破損・曲損・凹損・変形)

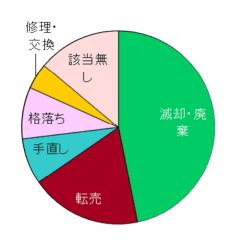


図 28: 紙・パルプ・古紙の損品処理 (破損・曲損・凹損・変形)

① 濡損 事故発生場所

	2014~2019 年度		2020	年度	総計	
事故発生場所	件数	割合	件	割	件数	割合
保管中	32	43.2%	0	0.0%	32	42.7%
輸送中	37	50.0%	1	100.0%	38	50.7%
荷降中	3	4.1%	0	0.0%	3	4.0%
積替中	1	1.4%	0	0.0%	1	1.3%
該当無し	1	1.4%	0	0.0%	1	1.3%
総計	74	100.0%	1	100.0%	75	100.0%

表 29: 紙・パルプ・古紙の事故発生場所(濡損)

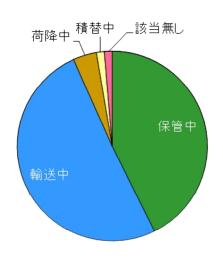


図 29: <u>紙・パルプ・古紙の事故発生場</u> <u>所 (濡損)</u>

	2014~2	2014~2019 年度		2020 年度		計
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
台風・集中豪雨	25	33.8%	0	0.0%	25	33.3%
シート不良	11	14.9%	0	0.0%	11	14.7%
保管不良	5	6.8%	0	0.0%	5	6.7%
車両・付属機器不良	9	12.2%	1	100.0%	10	13.3%
荒天	3	4.1%	0	0.0%	3	4.0%
運転不注意	4	5.4%	0	0.0%	4	5.3%
ラフ・ミスハンドリング	1	1.4%	0	0.0%	1	1.3%
冠水	3	4.1%	0	0.0%	3	4.0%
落雷	1	1.4%	0	0.0%	1	1.3%
積付・積載・固縛不良	4	5.4%	0	0.0%	4	5.3%
該当無し	8	10.8%	0	0.0%	8	10.7%
総計	74	100.0%	1	100.0%	75	100.0%

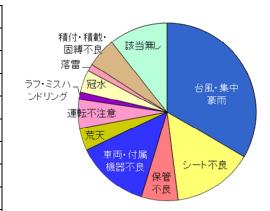


図 30: <u>紙・パルプ・古紙の事故原因</u> (<u>濡損</u>)

表 30: 紙・パルプ・古紙の事故原因(濡損)

損品処理

	2014~2019 年度		2020	0 年度	総計	
損品処理	件数	割合	件数	割合	件数	割合
転売	23	31.1%	1	100.0%	24	32.0%
滅却・廃棄	31	41.9%	0	0.0%	31	41.3%
該当無し	5	6.8%	0	0.0%	5	6.7%
格落ち	10	13.5%	0	0.0%	10	13.3%
手直し	5	6.8%	0	0.0%	5	6.7%
総計	74	100.0%	1	100.0%	75	100.0%



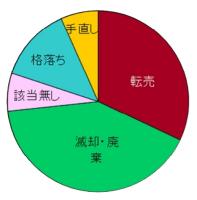


図 31: <u>紙・パルプ・古紙の損品処理(濡</u>損<u>)</u>

(5) 衣類·繊維類

	2014~2019 年度		20	20 年度	総計		
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
濡損	59	39.6%	2	18.2%	61	38.1%	
破損・曲損・凹損・変形	27	18.1%	1	9.1%	28	17.5%	
焼損	17	11.4%	0	0.0%	17	10.6%	
汚損・汚染	18	12.1%	1	9.1%	19	11.9%	
漏損	8	5.4%	3	27.3%	11	6.9%	
カビ損	0	0.0%	3	27.3%	3	1.9%	
変色・変質・劣化・腐敗	4	2.7%	0	0.0%	4	2.5%	
着臭	1	0.7%	0	0.0%	1	0.6%	
錆損	1	0.7%	0	0.0%	1	0.6%	
該当無し	11	7.4%	1	9.1%	12	7.5%	
抜荷・付着・欠損	3	2.0%	0	0.0%	3	1.9%	
総計	149	100.0%	11	100.0%	160	100.0%	

表 32: 衣類・繊維類の損害形態

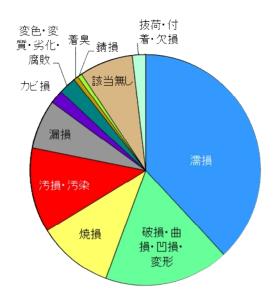


図 32: 衣類・繊維類の損害形態

①濡損

事故発生場所

	2014~2019 年度		202	0 年度	総計		
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
保管中	47	79.7%	2	100.0%	49	80.3%	
輸送中	9	15.3%	0	0.0%	9	14.8%	
積込中	2	3.4%	0	0.0%	2	3.3%	
作業中	1	1.7%	0	0.0%	1	1.6%	
総計	59	100.0%	2	100.0%	61	100.0%	

表 33: 衣類・繊維類の事故発生場所(濡損)



図 33: 衣類・繊維類の事故発生場所(濡損)

車両・付属機 該当無 器不良 荒天 冠水

ラフ・ミスハン ドリング 保管不良 シート不良

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
台風・集中豪雨	43	72.9%	2	100.0%	45	73.8%
シート不良	2	3.4%	0	0.0%	2	3.3%
保管不良	2	3.4%	0	0.0%	2	3.3%
ラフ・ミスハンドリング	2	3.4%	0	0.0%	2	3.3%
冠水	2	3.4%	0	0.0%	2	3.3%
荒天	3	5.1%	0	0.0%	3	4.9%
車両·付属機器不良	1	1.7%	0	0.0%	1	1.6%
該当無し	4	6.8%	0	0.0%	4	6.6%
総計	59	100.0%	2	100.0%	61	100.0%

台風·集中豪

表 34: 衣類・繊維類の事故原因(濡損)

図 34: 衣類・繊維類の事故原因(濡損) 繊維類の事故原因(濡損)

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計		
損品処理	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
滅却・廃棄	48	81.4%	2	100.0%	50	82.0%	
手直し	6	10.2%	0	0.0%	6	9.8%	
転売	2	3.4%	0	0.0%	2	3.3%	
格落ち	3	5.1%	0	0.0%	3	4.9%	
総計	59	100.0%	2	100.0%	61	100.0%	

表 35: 衣類・繊維類の損品処理(濡損)

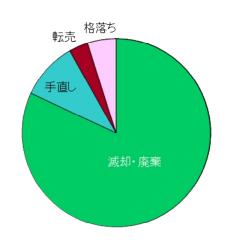
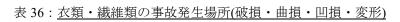


図 35: 衣類・繊維類の損品処理(濡損)

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020	0 年度	総計		
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
保管中	1	3.7%	0	0.0%	1	3.6%	
輸送中	15	55.6%	0	0.0%	15	53.6%	
積込中	2	7.4%	1	100.0%	3	10.7%	
荷降中	5	18.5%	0	0.0%	5	17.9%	
積替中	1	3.7%	0	0.0%	1	3.6%	
該当無し	1	3.7%	0	0.0%	1	3.6%	
作業中	2	7.4%	0	0.0%	2	7.1%	
総計	27	100.0%	1	100.0%	28	100.0%	



該当無 作業 中 荷降中 輸送中

図 36: 衣類・繊維類の事故発生場所 (破損・曲損・凹損・変形)

事故原因

	2014~2019年		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
ラフ・ミスハンドリング	7	25.9%	0	0.0%	7	25.0%
運転不注意	11	40.7%	0	0.0%	11	39.3%
保管不良	1	3.7%	0	0.0%	1	3.6%
接触・交通事故	1	3.7%	0	0.0%	1	3.6%
積付・積載・固縛不良	4	14.8%	1	100.0%	5	17.9%
該当無し	3	11.1%	0	0.0%	3	10.7%
総計	27	100.0%	1	100.0%	28	100.0%

表 37: 衣類・繊維類の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

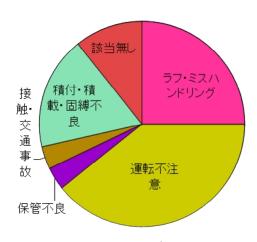


図 37: <u>衣類・繊維類の事故原因</u> (破損・曲損・凹損・変形)

損品処理

	2014~	2019 年度	20	2020 年度		計
損品処理	件数	割合	件数	件数割		割合
滅却·廃棄	20	74.1%		0.0%	20	71.4%
転売	2	7.4%	1	100.0%	3	10.7%
該当無し	2	7.4%		0.0%	2	7.1%
格落ち	1	3.7%		0.0%	1	3.6%
修理·交換	2	7.4%		0.0%	2	7.1%
総計	27	100.0%	1	100.0%	28	100.0%

表 38: 衣類・繊維類の損品処理(破損・曲損・凹損・変形)



図 38: 衣類・繊維類の損品処理 (破損・曲損・凹損・変形)

(6) 日用品・医薬品・雑貨

	2014~2019 年度		202	20 年度	総計		
損害形態	件数	割合	件数	割	件数	割合	
破損·曲損·凹損·変形	1,023	59.0%	69	57.0%	1,092	58.9%	
濡損	181	10.4%	8	6.6%	189	10.2%	
汚損·汚染	47	2.7%	3	2.5%	50	2.7%	
変色・変質・劣化・腐敗	56	3.2%	7	5.8%	63	3.4%	
焼損	66	3.8%	4	3.3%	70	3.8%	
凍結•解凍	7	0.4%	1	0.8%	8	0.4%	
漏損	38	2.2%	0	0.0%	38	2.0%	
錆損	3	0.2%	0	0.0%	3	0.2%	
作動不良	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%	
カビ損	3	0.2%	8	6.6%	11	0.6%	
着臭	8	0.5%	1	0.8%	9	0.5%	
該当無し	282	16.3%	17	14.0%	299	16.1%	
抜荷·付着·欠損	19	1.1%	3	2.5%	22	1.2%	
総計	1,734	100.0%	121	100.0%	1,855	100.0%	

表 39: 日用品・医薬品・雑貨の損害形態

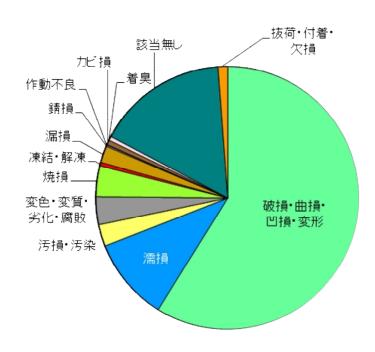


図 39: 日用品・医薬品・雑貨の損害形態

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計		
事故発生場所	件数	割合	件数	割	件数	割合	
輸送中	644	63.0%	44	63.8%	688	63.0%	
荷降中	120	11.7%	8	11.6%	128	11.7%	
作業中	72	7.0%	3	4.3%	75	6.9%	
積込中	65	6.4%	1	1.4%	66	6.0%	
積替中	58	5.7%	6	8.7%	64	5.9%	
保管中	51	5.0%	4	5.8%	55	5.0%	
該当無し	10	1.0%	3	4.3%	13	1.2%	
駐車中	3	0.3%	0	0.0%	3	0.3%	
総計	1023	100.0%	69	100.0%	1092	100.0%	



表 40: 日用品・医薬品・雑貨の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

図 40: 日用品・医薬品・雑貨の 事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

事故原因

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
ラフ・ミスハンドリング	272	26.6%	17	24.6%	289	26.5%
運転不注意	428	41.8%	35	50.7%	463	42.4%
積付・積載・固縛不良	116	11.3%	4	5.8%	120	11.0%
シート不良	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
接触・交通事故	82	8.0%	3	4.3%	85	7.8%
荒天	5	0.5%	0	0.0%	5	0.5%
冠水	4	0.4%	0	0.0%	4	0.4%
盗難	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
品質不良	1	0.1%	1	1.4%	2	0.2%
保管不良	14	1.4%	1	1.4%	15	1.4%
台風・集中豪雨	6	0.6%	0	0.0%	6	0.5%
車両・付属機器不良	7	0.7%	0	0.0%	7	0.6%
地震	0	0.0%	2	2.9%	2	0.2%
該当無し	83	8.1%	6	8.7%	89	8.2%
火災	3	0.3%	0	0.0%	3	0.3%
総計	1023	100.0%	69	100.0%	1092	100.0%

表 41: 日用品・医薬品・雑貨の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

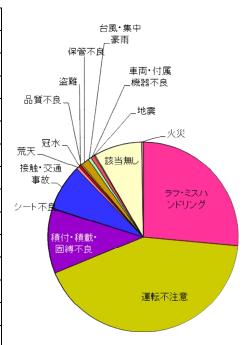


図 41: <u>日用品・医薬品・雑貨の</u> 事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

② 濡損

事故発生場所

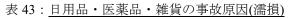
	2014~20)19 年度	202	20 年度	総計		
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
保管中	106	58.6%	4	50.0%	110	58.2%	
輸送中	29	16.0%	1	12.5%	30	15.9%	
積込中	5	2.8%	1	12.5%	6	3.2%	
荷降中	8	4.4%	0	0.0%	8	4.2%	
作業中	4	2.2%	0	0.0%	4	2.1%	
積替中	10	5.5%	0	0.0%	10	5.3%	
該当無し	19	10.5%	2	25.0%	21	11.1%	
総計	181	100.0%	8	100.0%	189	100.0%	



表 42: 日用品・医薬品・雑貨の事故発生場所(濡損)

図 42: <u>日用品・医薬品・雑貨の</u> 事故発生場所(濡損)

	2014~2019 年度		202	20 年度	総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
台風・集中豪雨	85	47.0%	5	62.5%	90	47.6%
運転不注意	3	1.7%	0	0.0%	3	1.6%
保管不良	21	11.6%	0	0.0%	21	11.1%
シート不良	5	2.8%	0	0.0%	5	2.6%
ラフ・ミスハンドリング	6	3.3%	1	12.5%	7	3.7%
車両・付属機器不良	9	5.0%	1	12.5%	10	5.3%
積付・積載・固縛不良	4	2.2%	0	0.0%	4	2.1%
該当無し	23	12.7%	1	12.5%	24	12.7%
荒天	9	5.0%	0	0.0%	9	4.8%
冠水	16	8.8%	0	0.0%	16	8.5%
総計	181	100.0%	8	100.0%	189	100.0%



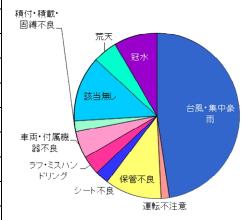


図 43:日用品・医薬品・雑貨の事故原因 (濡損)

② 紛失

事故発生場所

	2014~	-2019 年度	2020) 年度	総計		
事故発生場所	件数	割	件	割合	件数	割合	
輸送中	6	31.6%	1	33.3%	7	31.8%	
作業中	2	10.5%	0	0.0%	2	9.1%	
保管中	7	36.8%	1	33.3%	8	36.4%	
荷降中	2	10.5%	0	0.0%	2	9.1%	
該当無し	2	10.5%	1	33.3%	3	13.6%	
総計	19	100.0%	3	100.0%	22	100.0%	

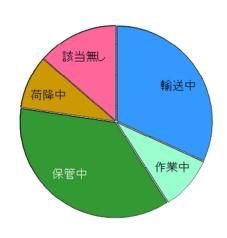


図 44: <u>日用品・医薬品・雑貨の</u> 事故発生場所(紛失)

表 44: 日用品・医薬品・雑貨の事故発生場所(紛失)

	2014~	~2019 年度	2020 年度		ń	総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
ラフ・ミスハン	0	0.0%	1	33.3%	1	4.5%	
ドリング	U	0.070	1	33.370	1	4.3%	
運転不注意	2	10.5%	0	0.0%	2	9.1%	
該当無し	1	5.3%	0	0.0%	1	4.5%	
車両·付属機器	1	5.3%	0	0.0%	1	4.5%	
不良	1	3.3%	U	0.076	1	7.570	
盗難	9	47.4%	1	33.3%	10	45.5%	
紛失	3	15.8%	1	33.3%	4	18.2%	
保管不良	3	15.8%	0	0.0%	3	13.6%	
総計	19	100.0%	3	100.0%	22	100.0%	

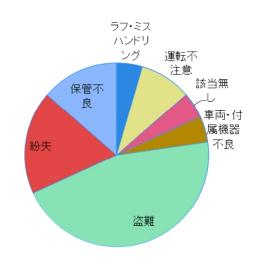


表 45: <u>日用品・医薬品・雑貨の事故原因(紛失)</u> 図 45: <u>日用品・医薬品・雑貨の事故原因(紛失)</u> <u>事故原因(紛失)</u>

(7) 骨董品・美術品

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害形態	件数	割合	件	割合	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	42	67.7%	2	50.0%	44	66.7%
濡損	1	1.6%	0	0.0%	1	1.5%
作動不良	1	1.6%	0	0.0%	1	1.5%
焼損	1	1.6%	0	0.0%	1	1.5%
該当無し	16	25.8%	2	50.0%	18	27.3%
抜荷・付着・欠損	1	1.6%	0	0.0%	1	1.5%
総計	62	100.0%	4	100.0%	66	100.0%

表 46: 骨董品・美術品の損害形態

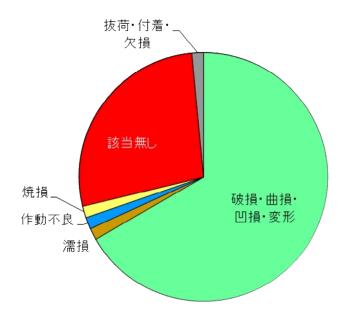


図 46: 骨董品・美術品の損害形態

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020 4		総計		
事故発	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
輸送中	25	59.5%	2	100.0	27	61.4%	
作業中	8	19.0%	0	0.0%	8	18.2%	
保管中	2	4.8%	0	0.0%	2	4.5%	
積込中	4	9.5%	0	0.0%	4	9.1%	
該当無	2	4.8%	0	0.0%	2	4.5%	
積替中	1	2.4%	0	0.0%	1	2.3%	
総計	42	100.0%	2	100.0	44	100.0%	



図 47: <u>骨董品・美術品の事故発生場所</u> (破損・曲損・凹損・変形)

表 47: 骨董品・美術品の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
ラフ・ミスハンドリング	20	47.6%	1	50.0%	21	47.7%
運転不注意	7	16.7%	0	0.0%	7	15.9%
積付・積載・固縛不良	3	7.1%	0	0.0%	3	6.8%
車両・付属機器不良	1	2.4%	0	0.0%	1	2.3%
該当無し	9	21.4%	1	50.0%	10	22.7%
保管不良	2	4.8%	0	0.0%	2	4.5%
総計	42	100.0%	2	100.0%	44	100.0%

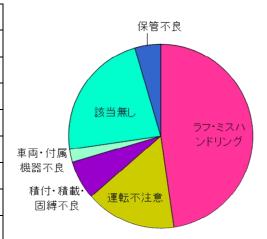


表 48: 骨董品・美術品の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

図 48: <u>骨董品・美術品の事故原因</u> (<u>破損・曲損・凹損・</u>変形)

損品処理

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計	
損品処理	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却・廃棄	22	52.4%	1	50.0%	23	52.3%
修理・交換	8	19.0%	0	0.0%	8	18.2%
格落ち	3	7.1%	1	50.0%	4	9.1%
手直し	2	4.8%	0	0.0%	2	4.5%
転売	1	2.4%	0	0.0%	1	2.3%
該当無し	6	14.3%	0	0.0%	6	13.6%
総計	42	100.0%	2	100.0%	44	100.0%

表 49: 骨董品・美術品の損品処理(破損・曲損・凹損・変形)

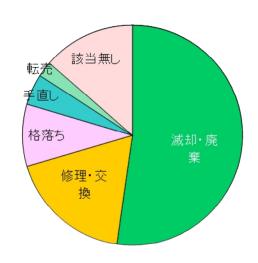


図 49:骨董品・美術品の損品処理

(破損・曲損・凹損・変形)

③ 盗難

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020	年度	総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	1	100.0%	1	100.0%	0	0.0%
総計	1	100.0%	1	100.0%	0	0.0%

表 50: 骨董品・美術品の事故発生場所(盗難)

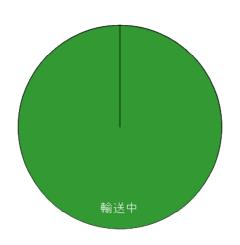


図 50: 骨董品·美術品の事故発生場所 (盗難)

(8) 木材

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計	
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	68	54.4%	8	80.0%	76	56.3%
濡損	34	27.2%	0	0.0%	34	25.2%
焼損	9	7.2%	2	20.0%	11	8.1%
汚損・汚染	3	2.4%	0	0.0%	3	2.2%
漏損	4	3.2%	0	0.0%	4	3.0%
変色・変質・劣化・腐敗	4	3.2%	0	0.0%	4	3.0%
該当無し	3	2.4%	0	0.0%	3	2.2%
総計	125	100.0%	10	100.0%	135	100.0%

表 51: 木材の損害形態

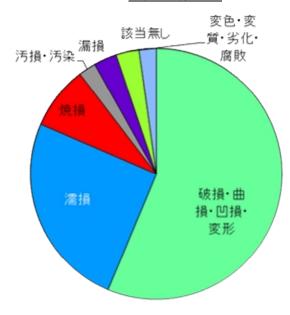


図 51:木材の損害形態

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	51	75.0%	7	87.5%	58	76.3%
積替中	3	4.4%	0	0.0%	3	3.9%
積込中	1	1.5%	0	0.0%	1	1.3%
作業中	5	7.4%	0	0.0%	5	6.6%
保管中	2	2.9%	0	0.0%	2	2.6%
荷降中	6	8.8%	1	12.5%	7	9.2%
総計	68	100.0%	8	100.0%	76	100.0%

表 52: 木材の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

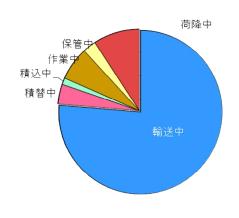


図 52: <u>木材の事故発生場所</u> (破損・曲損・凹損・変形)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
運転不注意	40	58.8%	5	62.5%	45	59.2%
ラフ・ミスハンドリング	11	16.2%	1	12.5%	12	15.8%
接触・交通事故	3	4.4%	0	0.0%	3	3.9%
積付・積載・固縛不良	7	10.3%	1	12.5%	8	10.5%
保管不良	1	1.5%	0	0.0%	1	1.3%
該当無し	6	8.8%	1	12.5%	7	9.2%
総計	68	100.0%	8	100.0%	76	100.0%
運転不注意	40	58.8%	5	62.5%	45	59.2%

表 53: 木材の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

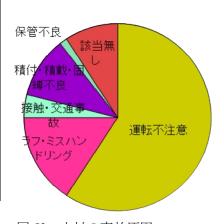


図 53: <u>木材の事故原因</u> (破損・曲損・凹損・変形)

損品処理

	2014~2019 年度		202	0 年度	総計	
損品処理	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却・廃棄	43	63.2%	6	75.0%	49	64.5%
修理・交換	7	10.3%	1	12.5%	8	10.5%
転売	4	5.9%	1	12.5%	5	6.6%
格落ち	4	5.9%	0	0.0%	4	5.3%
手直し	5	7.4%	0	0.0%	5	6.6%
該当無し	5	7.4%	0	0.0%	5	6.6%
総計	68	100.0%	8	100.0%	76	100.0%

表 54: 木材の損品処理(破損・曲損・凹損・変形)を継続

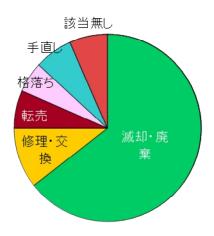


図 54 : <u>木材の損品処理</u>

(破損・曲損・凹損・変形)

② 濡損

事故発生場所

1.600											
	2014~2019 年度		2020) 年度	総計						
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合					
台風・集中豪雨	10	29.4%	10	29.4%	20	29.4%					
ラフ・ミスハン	1	2.9%	1	2.9%	2	2.9%					
車両・付属機器	1	2.9%	1	2.9%	2	2.9%					
シート不良	6	17.6%	6	17.6%	12	17.6%					
運転不注意	4	11.8%	4	11.8%	8	11.8%					
保管不良	4	11.8%	4	11.8%	8	11.8%					
積付・積載・固	1	2.9%	1	2.9%	2	2.9%					
荒天	5	14.7%	5	14.7%	10	14.7%					
該当無し	2	5.9%	2	5.9%	4	5.9%					
総計	34	100.0%	34	100.0%	68	100.0%					



表 55: 木材の事故発生場所 (濡損)

図 55: 木材の事故発生場所 (濡損)

事故原因

2014~2019 年度		2020 年度		総計	
件数	割合	件数	割合	件数	割合
10	29.4%	10	29.4%	20	29.4%
1	2.9%	1	2.9%	2	2.9%
1	2.9%	1	2.9%	2	2.9%
6	17.6%	6	17.6%	12	17.6%
4	11.8%	4	11.8%	8	11.8%
4	11.8%	4	11.8%	8	11.8%
1	2.9%	1	2.9%	2	2.9%
5	14.7%	5	14.7%	10	14.7%
2	5.9%	2	5.9%	4	5.9%
34	100.0%	34	100.0%	68	100.0%
	件数 10 1 1 6 4 4 1 5	件数 割合 10 29.4% 1 2.9% 1 2.9% 6 17.6% 4 11.8% 4 11.8% 1 2.9% 5 14.7% 2 5.9%	件数 割合 件数 10 29.4% 10 1 2.9% 1 1 2.9% 1 6 17.6% 6 4 11.8% 4 4 11.8% 4 1 2.9% 1 5 14.7% 5 2 5.9% 2	件数 割合 件数 割合 10 29.4% 10 29.4% 1 2.9% 1 2.9% 1 2.9% 1 2.9% 6 17.6% 6 17.6% 4 11.8% 4 11.8% 4 11.8% 4 11.8% 1 2.9% 1 2.9% 5 14.7% 5 14.7% 2 5.9% 2 5.9%	件数 割合 件数 割合 件数 10 29.4% 10 29.4% 20 1 2.9% 1 2.9% 2 1 2.9% 1 2.9% 2 6 17.6% 6 17.6% 12 4 11.8% 4 11.8% 8 4 11.8% 4 11.8% 8 1 2.9% 1 2.9% 2 5 14.7% 5 14.7% 10 2 5.9% 2 5.9% 4

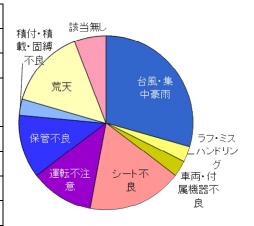


図 56: 木材の事故原因 (濡損)

表 56: 木材の事故原因 (濡損)

損品

	2014~2019 年度		202	0 年度	総計	
損品処理	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却・廃棄	22	64.7%	22	64.7%	44	64.7%
転売	8	23.5%	8	23.5%	16	23.5%
格落ち	2	5.9%	2	5.9%	4	5.9%
該当無し	1	2.9%	1	2.9%	2	2.9%
修理・交換	1	2.9%	1	2.9%	2	2.9%
総計	34	100.0%	34	100.0%	68	100.0%

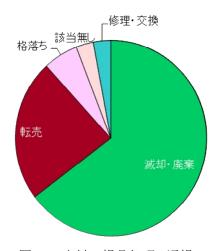


図 57: 木材の損品処理 (濡損)

表 57: 木材の損品処理 (濡損)

(9) 船舶・車両・輸送機器

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	1072	89.0%	94	89.5%	1166	89.1%
焼損	24	2.0%	4	3.8%	28	2.1%
濡損	30	2.5%	0	0.0%	30	2.3%
汚損・汚染	13	1.1%	1	1.0%	14	1.1%
凍結・解凍	5	0.4%	0	0.0%	5	0.4%
作動不良	2	0.2%	1	1.0%	3	0.2%
漏損	5	0.4%	0	0.0%	5	0.4%
着臭	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
変色・変質・劣化・腐敗	5	0.4%	1	1.0%	6	0.5%
錆損	5	0.4%	1	1.0%	6	0.5%
該当無し	41	3.4%	3	2.9%	44	3.4%
抜荷・付着・欠損	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
総計	1204	100.0%	105	100.0%	1309	100.0%

表 58:船舶・車両・輸送機器の損害形態

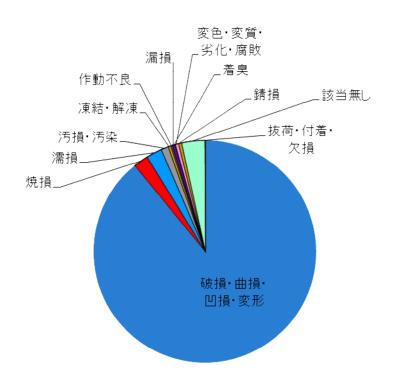


図 58:船舶・車両・輸送機器の損害形態

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計		
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
輸送中	556	51.9%	45	47.9%	601	51.5%	
荷降中	186	17.4%	16	17.0%	202	17.3%	
積込中	142	13.2%	9	9.6%	151	13.0%	
作業中	88	8.2%	14	14.9%	102	8.7%	
積替中	51	4.8%	4	4.3%	55	4.7%	
保管中	26	2.4%	2	2.1%	28	2.4%	
該当無し	20	1.9%	4	4.3%	24	2.1%	
駐車中	3	0.3%	0	0.0%	3	0.3%	
総計	1072	100.0%	94	100.0%	1166	100.0%	
輸送中	556	51.9%	45	47.9%	601	51.5%	

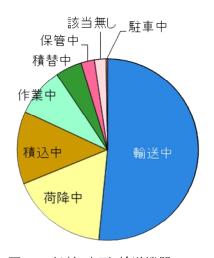


図 59:船舶・車両・輸送機器の 事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

表 59: 船舶・車両・輸送機器の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

	2014~2	2019 年度	2020) 年度	総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
運転不注意	589	54.9%	51	54.3%	640	54.9%
ラフ・ミスハンドリング	223	20.8%	18	19.1%	241	20.7%
積付・積載・固縛不良	95	8.9%	9	9.6%	104	8.9%
接触・交通事故	55	5.1%	8	8.5%	63	5.4%
保管不良	6	0.6%	1	1.1%	7	0.6%
車両・付属機器不良	10	0.9%	0	0.0%	10	0.9%
冠水	0	0.0%	1	1.1%	1	0.1%
荒天	7	0.7%	0	0.0%	7	0.6%
台風・集中豪雨	6	0.6%	0	0.0%	6	0.5%
盗難	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
シート不良	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
該当無し	78	7.3%	6	6.4%	84	7.2%
火災	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
総計	1072	100.0%	94	100.0%	1166	100.0

表 60:船舶・車両・輸送機器の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

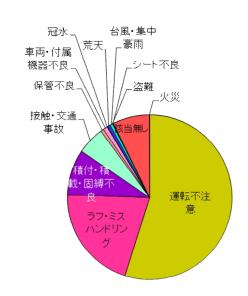


図 60:船舶・車両・輸送機器の 事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

損品処理

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計		
損品処理	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
修理·交換	543	50.7%	57	60.6%	600	51.5%	
滅却・廃棄	455	42.4%	29	30.9%	484	41.5%	
転売	27	2.5%	1	1.1%	28	2.4%	
手直し	6	0.6%	1	1.1%	7	0.6%	
格落ち	6	0.6%	0	0.0%	6	0.5%	
該当無し	35	3.3%	5	5.3%	40	3.4%	
(空白)	0	0.0%	1	1.1%	1	0.1%	
総計	1072	100.0%	94	100.0%	1166	100.0%	

表 61:船舶・車両・輸送機器の損品処理(破損・曲損・凹損・変形)

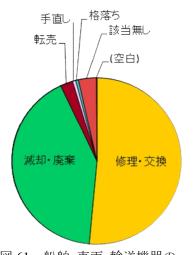


図 61:船舶・車両・輸送機器の 損品処理 (破損・曲損・凹損・変形)

(10) 鋼材·鉄鋼製品

	2014~2019 年度		2020	年度	総計		
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
破損・曲損・凹損・変形	661	71.2%	56	76.7%	717	71.6%	
濡損	114	12.3%	6	8.2%	120	12.0%	
錆損	73	7.9%	2	2.7%	75	7.5%	
焼損	22	2.4%	4	5.5%	26	2.6%	
汚損・汚染	5	0.5%	1	1.4%	6	0.6%	
凍結・解凍	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%	
変色・変質・劣化・腐敗	2	0.2%	1	1.4%	3	0.3%	
漏損	11	1.2%	0	0.0%	11	1.1%	
該当無し	33	3.6%	3	4.1%	36	3.6%	
抜荷・付着・欠損	6	0.6%	0	0.0%	6	0.6%	
総計	928	100.0%	73	100.0%	1001	100.0%	

表 62: 鋼材・鉄鋼製品の損害形態

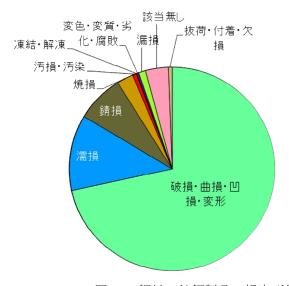


図 62:鋼材・鉄鋼製品の損害形態

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計		
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
輸送中	396	59.9%	32	57.1%	428	59.7%	
荷降中	85	12.9%	10	17.9%	95	13.2%	
積込中	55	8.3%	5	8.9%	60	8.4%	
積替中	47	7.1%	3	5.4%	50	7.0%	
保管中	32	4.8%	1	1.8%	33	4.6%	
作業中	40	6.1%	5	8.9%	45	6.3%	
該当無し	5	0.8%	0	0.0%	5	0.7%	
駐車中	1	0.2%	0	0.0%	1	0.1%	
総計	661	100.0%	56	100.0%	717	100.0%	

作業中 養替中 養替中 養込中 荷隆中 輸送中

図 63: <u>鋼材・鉄鋼製品の事故発生</u> 場所(破損・曲損・凹損・変形)

表 63: 鋼材・鉄鋼製品の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

	2014~2	2019 年度	202	20 年度	糸	 総計
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
運転不注意	332	50.2%	27	48.2%	359	50.1%
ラフ・ミスハンドリング	138	20.9%	13	23.2%	151	21.1%
積付・積載・固縛不良	80	12.1%	12	21.4%	92	12.8%
接触・交通事故	30	4.5%	1	1.8%	31	4.3%
保管不良	11	1.7%	0	0.0%	11	1.5%
火災	3	0.5%	0	0.0%	3	0.4%
冠水	1	0.2%	0	0.0%	1	0.1%
荒天	2	0.3%	0	0.0%	2	0.3%
地震	1	0.2%	1	1.8%	2	0.3%
車両・付属機器不良	9	1.4%	0	0.0%	9	1.3%
台風・集中豪雨	1	0.2%	0	0.0%	1	0.1%
該当無し	53	8.0%	2	3.6%	55	7.7%
総計	661	100.0%	56	100.0%	717	100.0%

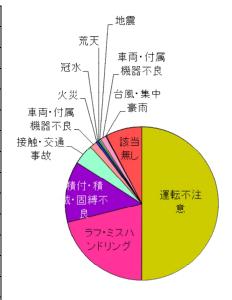


表 64: 鋼材・鉄鋼製品の事故原因 (破損・曲損・凹損・変形)

損品処理

	2014~2019 年度		2020	年度	総計		
損品処理	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
滅却•廃棄	332	50.2%	19	33.9%	351	49.0%	
転売	167	25.3%	15	26.8%	182	25.4%	
修理・交換	69	10.4%	12	21.4%	81	11.3%	
格落ち	33	5.0%	3	5.4%	36	5.0%	
手直し	20	3.0%	2	3.6%	22	3.1%	
該当無し	40	6.1%	5	8.9%	45	6.3%	
総計	661	100.0%	56	100.0%	717	100.0%	

表 65: 鋼材・鉄鋼製品の損品処理 (破損・曲損・凹損・変形)

表 64:鋼材・鉄鋼製品の事故原因 (破損・曲損・凹損・変形)



図 65:<u>鋼材・鉄鋼製品の損品処理</u> (破損・曲損・凹損・変形)

(11) 鉱産物

	2014~2	019 年度	2020	年度	総計		
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
破損・曲損・凹損・変形	24	60.0%	14	93.3%	38	69.1%	
濡損	7	17.5%	1	6.7%	8	14.5%	
汚損・汚染	7	17.5%	0	0.0%	7	12.7%	
漏損	1	2.5%	0	0.0%	1	1.8%	
変色・変質・劣化・腐敗	1	2.5%	0	0.0%	1	1.8%	
総計	40	100.0%	15	100.0%	55	100.0%	

表 66: 鉱産物の損害形態

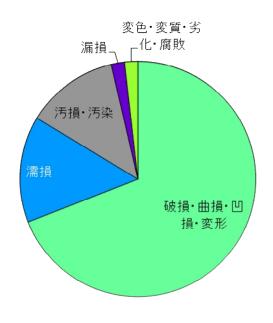


図 66:鉱産物の損害形態

事故発生場所

	2014~2019 年度		202	0 年度	総計		
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
輸送中	15	62.5%	12	85.7%	27	71.1%	
荷降中	4	16.7%	2	14.3%	6	15.8%	
積込中	2	8.3%	0	0.0%	2	5.3%	
積替中	1	4.2%	0	0.0%	1	2.6%	
保管中	1	4.2%	0	0.0%	1	2.6%	
作業中	1	4.2%	0	0.0%	1	2.6%	
総計	24	100.0%	14	100.0%	38	100.0%	

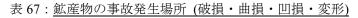




図 67:<u>鉱産物の事故発生場所</u> (破損・曲損・凹損・変形)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
運転不注意	11	45.8%	6	42.9%	17	44.7%
ラフ・ミスハンドリング	6	25.0%	3	21.4%	9	23.7%
積付·積載·固縛不良	3	12.5%	2	14.3%	5	13.2%
接触·交通事故	2	8.3%	2	14.3%	4	10.5%
落雷	1	4.2%	0	0.0%	1	2.6%
地震	1	4.2%	0	0.0%	1	2.6%
該当無し	0	0.0%	1	7.1%	1	2.6%
総計	24	100.0%	14	100.0%	38	100.0%

表 68:鉱産物の事故原因 (破損・曲損・凹損・変形)

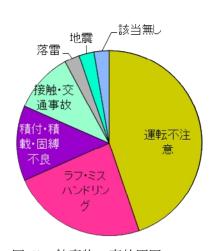


図 68:<u>鉱産物の事故原因</u> (破損・曲損・凹損・変形)

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計		
損品処理	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
滅却・廃棄	20	83.3%	9	64.3%	29	76.3%	
手直し	2	8.3%	2	14.3%	4	10.5%	
転売	1	4.2%	2	14.3%	3	7.9%	
修理・交換	0	0.0%	1	7.1%	1	2.6%	
格落ち	1	4.2%	0	0.0%	1	2.6%	
総計	24	100.0%	14	100.0%	38	100.0%	

表 69: 鉱産物の損品処理 (破損・曲損・凹損・変形)

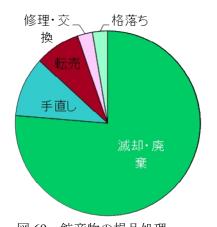


図 69:<u>鉱産物の損品処理</u> (破損・曲損・凹損・変形)

(12) 石油・ケミカル類・その製品

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計	
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	238	59.5%	26	72.2%	264	60.6%
濡損	50	12.5%	1	2.8%	51	11.7%
汚損・汚染	42	10.5%	2	5.6%	44	10.1%
変色・変質・劣化・腐敗	14	3.5%	2	5.6%	16	3.7%
漏損	21	5.3%	2	5.6%	23	5.3%
焼損	12	3.0%	2	5.6%	14	3.2%
作動不良	1	0.3%	0	0.0%	1	0.2%
着臭	1	0.3%	0	0.0%	1	0.2%
錆損	1	0.3%	0	0.0%	1	0.2%
該当無し	18	4.5%	1	2.8%	19	4.4%
抜荷・付着・欠損	2	0.5%	0	0.0%	2	0.5%
総計	400	100.0%	36	100.0%	436	100.0%

表 70: 石油・ケミカル類・その製品の損害形態

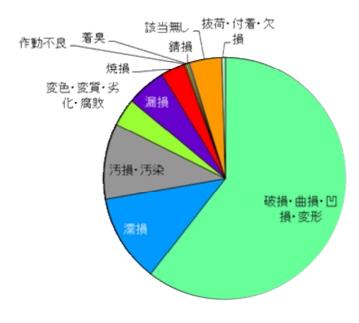


図70: 石油・ケミカル類・その製品の損害形態

① 破損·曲損·凹損·変形

事故発生場所

	2014~2019 年度		202	0年度	総計		
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
輸送中	140	58.8%	16	61.5%	156	59.1%	
荷降中	34	14.3%	0	0.0%	34	12.9%	
作業中	18	7.6%	3	11.5%	21	8.0%	
積替中	17	7.1%	1	3.8%	18	6.8%	
積込中	19	8.0%	2	7.7%	21	8.0%	
保管中	7	2.9%	4	15.4%	11	4.2%	
該当無し	3	1.3%	0	0.0%	3	1.1%	
総計	238	100.0%	26	100.0%	264	100.0%	

表 71: 石油・ケミカル類・その製品の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)



図 71: <u>石油・ケミカル類・その製品の事</u> 故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

事故原因

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
運転不注意	106	44.5%	11	42.3%	117	44.3%
ラフ・ミスハンドリ	56	23.5%	7	26.9%	63	23.9%
積付・積載・固縛不	30	12.6%	4	15.4%	34	12.9%
接触・交通事故	15	6.3%	3	11.5%	18	6.8%
保管不良	2	0.8%	0	0.0%	2	0.8%
火災	2	0.8%	0	0.0%	2	0.8%
台風・集中豪雨	1	0.4%	0	0.0%	1	0.4%
荒天	2	0.8%	0	0.0%	2	0.8%
該当無し	21	8.8%	1	3.8%	22	8.3%
車両・付属機器不良	3	1.3%	0	0.0%	3	1.1%
総計	238	100.0%	26	100.0%	264	100.0%

表72: 石油・ケミカル類・その製品の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

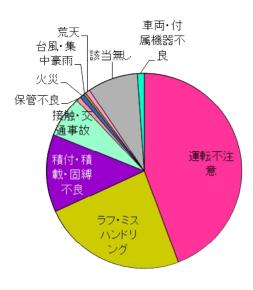


図 72: 石油・ケミカル類・その製品の 事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

	2014~2019 年度		202	0 年度	総計		
損品処理	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
滅却・廃棄	192	80.7%	22	84.6%	214	81.1%	
手直し	11	4.6%	1	3.8%	12	4.5%	
転売	5	2.1%	2	7.7%	7	2.7%	
修理・交換	11	4.6%	0	0.0%	11	4.2%	
格落ち	4	1.7%	1	3.8%	5	1.9%	
該当無し	15	6.3%	0	0.0%	15	5.7%	
総計	238	100.0%	26	100.0%	264	100.0%	

表73:石油・ケミカル類・その製品の損品処理(破損・曲損・凹損・変形)

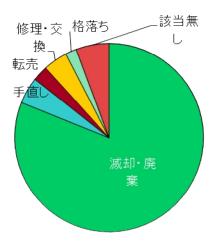


図 73: <u>石油・ケミカル類・その製品の</u> 損品処理 (破損・曲損・凹損・変形)

② 濡損

事故発生場所

	2014~2019 年度		202	0 年度	総計		
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
輸送中	13	26.0%	0	0.0%	13	25.5%	
保管中	32	64.0%	0	0.0%	32	62.7%	
該当無し	1	2.0%	0	0.0%	1	2.0%	
荷降中	1	2.0%	0	0.0%	1	2.0%	
積替中	2	4.0%	0	0.0%	2	3.9%	
作業中	1	2.0%	0	0.0%	1	2.0%	
積込中	0	0.0%	1	100.0%	1	2.0%	
総計	50	100.0%	1	100.0%	51	100.0%	

表 74: 石油・ケミカル類・その製品の事故発生場所 (濡損)

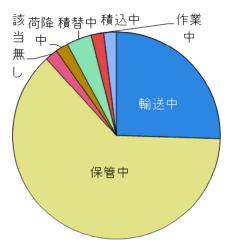


図 74: 石油・ケミカル類・その製品の事 故発生場所 (濡損)

事故原因

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
台風・集中豪雨	26	52.0%	0	0.0%	26	51.0%
ラフ・ミスハンドリ	1	2.0%	0	0.0%	1	2.0%
シート不良	5	10.0%	0	0.0%	5	9.8%
車両・付属機器不良	1	2.0%	0	0.0%	1	2.0%
運転不注意	1	2.0%	0	0.0%	1	2.0%
荒天	3	6.0%	0	0.0%	3	5.9%
保管不良	5	10.0%	1	100.0%	6	11.8%
冠水	2	4.0%	0	0.0%	2	3.9%
該当無し	6	12.0%	0	0.0%	6	11.8%
総計	50	100.0%	1	100.0%	51	100.0%

表 75: 石油・ケミカル類・その製品の事故原因(濡損)

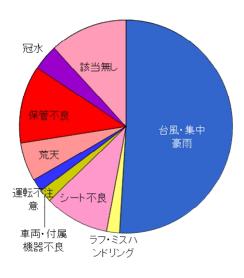


図 75: <u>石油・ケミカル類・その製品の</u> 事故原因(濡損)

	2014~2019 年度		2020 4	年度	総計		
損品処理	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
滅却・廃棄	583	64.2%	24	55.8%	607	63.8%	
転売	136	15.0%	10	23.3%	146	15.4%	
格落ち	39	4.3%	5	11.6%	44	4.6%	
該当無し	46	5.1%	0	0.0%	46	4.8%	
手直し	42	4.6%	0	0.0%	42	4.4%	
修理·交換	62	6.8%	4	9.3%	66	6.9%	
総計	908	100.0%	43	100.0%	951	100.0%	

表 76: 石油・ケミカル類・その製品の損品処理(濡損)

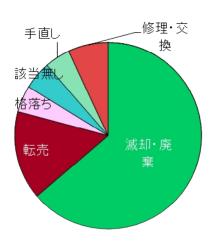


図 76: <u>石油・ケミカル類・その製品の</u> 損品処理(濡損)

(13) 産業機械類

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	1775	90.1%	230	93.9%	2005	90.5%
濡損	81	4.1%	4	1.6%	85	3.8%
焼損	16	0.8%	2	0.8%	18	0.8%
汚損・汚染	10	0.5%	1	0.4%	11	0.5%
漏損	10	0.5%	0	0.0%	10	0.5%
作動不良	4	0.2%	0	0.0%	4	0.2%
変色・変質・劣化・腐敗	4	0.2%	2	0.8%	6	0.3%
錆損	7	0.4%	1	0.4%	8	0.4%
該当無し	58	2.9%	4	1.6%	62	2.8%
抜荷・付着・欠損	6	0.3%	1	0.4%	7	0.3%
総計	1971	100.0%	245	100.0%	2216	100.0%

表 77:産業機械類の損害形態

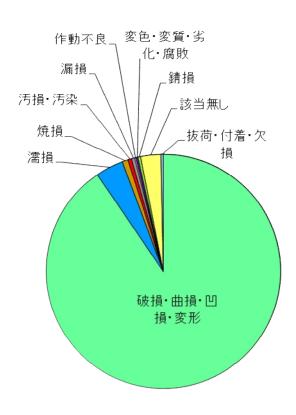
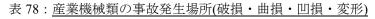


図 77:産業機械類の損害形態

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計		
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
輸送中	837	47.2%	82	35.7%	919	45.8%	
荷降中	322	18.1%	46	20.0%	368	18.4%	
積込中	218	12.3%	30	13.0%	248	12.4%	
積替中	158	8.9%	7	3.0%	165	8.2%	
作業中	153	8.6%	49	21.3%	202	10.1%	
保管中	51	2.9%	13	5.7%	64	3.2%	
該当無し	32	1.8%	1	0.4%	33	1.6%	
駐車中	4	0.2%	2	0.9%	6	0.3%	
総計	1775	100.0%	230	100.0%	2005	100.0%	



族当無 保管中 作業中 積益中 荷降中

図 78:産業機械類の事故発生場所 (破損・曲損・凹損・変形)

	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
ラフ・ミスハンドリング	601	33.9%	85	37.0%	686	34.2%
運転不注意	710	40.0%	89	38.7%	799	39.9%
積付・積載・固縛不良	234	13.2%	27	11.7%	261	13.0%
接触・交通事故	62	3.5%	8	3.5%	70	3.5%
保管不良	12	0.7%	2	0.9%	14	0.7%
車両・付属機器不良	21	1.2%	6	2.6%	27	1.3%
該当無し	125	7.0%	10	4.3%	135	6.7%
シート不良	1	0.1%	0	0.0%	1	0.0%
火災	3	0.2%	0	0.0%	3	0.1%
台風・集中豪雨	1	0.1%	1	0.4%	2	0.1%
荒天	2	0.1%	2	0.9%	4	0.2%
盗難	2	0.1%	0	0.0%	2	0.1%
品質不良	1	0.1%	0	0.0%	1	0.0%
総計	1775	100.0%	230	100.0%	2005	100.0%

表 79: 産業機械類の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

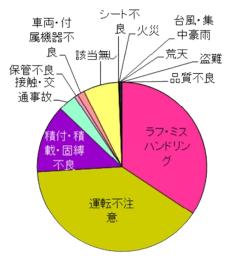
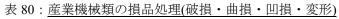


図 79:産業機械類の事故原因(破損・ 曲損・凹損・変形)

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計	
損品処理	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却・廃棄	891	50.2%	136	59.1%	1027	51.2%
修理・交換	750	42.3%	81	35.2%	831	41.4%
手直し	24	1.4%	4	1.7%	28	1.4%
転売	40	2.3%	1	0.4%	41	2.0%
格落ち	10	0.6%	0	0.0%	10	0.5%
該当無し	60	3.4%	7	3.0%	67	3.3%
(空白)	0	0.0%	1	0.4%	1	0.0%
総計	1775	100.0%	230	100.0%	2005	100.0%



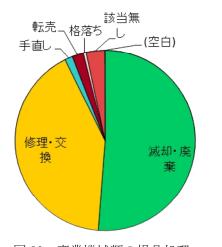


図 80 : <u>産業機械類の損品処理</u> (破損・曲損・凹損・変形)

(14) 電子機器・光学機器・精密機器

	2014~2019 年度		202	20 年度	総計		
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
破損・曲損・凹損・変形	1958	88.4%	179	91.8%	2137	88.6%	
濡損	106	4.8%	5	2.6%	111	4.6%	
作動不良	12	0.5%	2	1.0%	14	0.6%	
漏損	18	0.8%	0	0.0%	18	0.7%	
焼損	12	0.5%	1	0.5%	13	0.5%	
汚損・汚染	14	0.6%	0	0.0%	14	0.6%	
着臭	2	0.1%	0	0.0%	2	0.1%	
カビ損	0	0.0%	1	0.5%	1	0.0%	
変色・変質・劣化・腐敗	10	0.5%	3	1.5%	13	0.5%	
凍結・解凍	1	0.0%	0	0.0%	1	0.0%	
錆損	8	0.4%	0	0.0%	8	0.3%	
該当無し	66	3.0%	4	2.1%	70	2.9%	
抜荷・付着・欠損	9	0.4%	0	0.0%	9	0.4%	
総計	2216	100.0%	195	100.0%	2411	100.0%	

表 81: 電子機器・光学機器・精密機器の損害形態

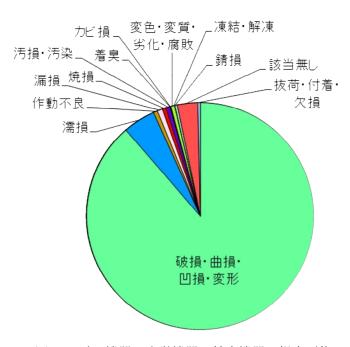


図 81: 電子機器・光学機器・精密機器の損害形態

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020	年度	総計		
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
輸送中	827	42.2%	63	35.2%	890	41.6%	
荷降中	424	21.7%	39	21.8%	463	21.7%	
積込中	234	12.0%	17	9.5%	251	11.7%	
作業中	209	10.7%	31	17.3%	240	11.2%	
積替中	159	8.1%	14	7.8%	173	8.1%	
保管中	72	3.7%	9	5.0%	81	3.8%	
該当無し	28	1.4%	6	3.4%	34	1.6%	
駐車中	5	0.3%	0	0.0%	5	0.2%	
総計	1958	100.0%	179	100.0%	2137	100.0%	

表 82: 電子機器・光学機器・精密機器の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

保管中 該当無し 駐車中 輸送中

図 82:電子機器・光学機器・精密機器 の事故発生場所(破損・曲損・凹損・ 変形)

	2014~2	2019 年度	2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
ラフ・ミスハンドリング	772	39.4%	78	43.6%	850	39.8%
運転不注意	713	36.4%	62	34.6%	775	36.3%
積付・積載・固縛不良	235	12.0%	15	8.4%	250	11.7%
接触・交通事故	52	2.7%	5	2.8%	57	2.7%
落雷	12	0.6%	3	1.7%	15	0.7%
該当無し	145	7.4%	10	5.6%	155	7.3%
保管不良	12	0.6%	1	0.6%	13	0.6%
車両・付属機器不良	6	0.3%	1	0.6%	7	0.3%
台風・集中豪雨	2	0.1%	0	0.0%	2	0.1%
荒天	3	0.2%	1	0.6%	4	0.2%
品質不良	1	0.1%	1	0.6%	2	0.1%
紛失	1	0.1%	0	0.0%	1	0.0%
地震	4	0.2%	2	1.1%	6	0.3%
総計	1958	100.0%	179	100.0%	2137	100.0%

表 83: 電子機器・光学機器・精密機器の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

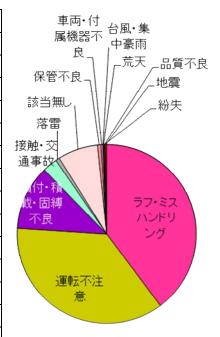


図 83:電子機器・光学機器・精密機器の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

損品処理

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計	
損品処理	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却·廃棄	1442	73.6%	136	76.0%	1578	73.8%
修理・交換	411	21.0%	32	17.9%	443	20.7%
転売	35	1.8%	5	2.8%	40	1.9%
手直し	13	0.7%	1	0.6%	14	0.7%
格落ち	8	0.4%	0	0.0%	8	0.4%
該当無し	48	2.5%	5	2.8%	53	2.5%
(空白)	1	0.1%	0	0.0%	1	0.0%
総計	1958	100.0%	179	100.0%	2137	100.0%

表 84: 電子機器・光学機器・精密機器の損品処理(破損・曲損・凹損・変形)

② 濡損

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020) 年度	総計		
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
保管中	50	47.2%	2	40.0%	52	46.8%	
輸送中	29	27.4%	2	40.0%	31	27.9%	
荷降中	8	7.5%	0	0.0%	8	7.2%	
積込中	4	3.8%	0	0.0%	4	3.6%	
作業中	3	2.8%	1	20.0%	4	3.6%	
積替中	5	4.7%	0	0.0%	5	4.5%	
該当無し	7	6.6%	0	0.0%	7	6.3%	
総計	106	100.0%	5	100.0%	111	100.0%	

表 85: 電子機器・光学機器・精密機器の損品処理(濡損)

	2014~2	2019 年度	2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
保管不良	8	7.5%	1	20.0%	9	8.1%
ラフ・ミスハンドリング	7	6.6%	1	20.0%	8	7.2%
積付•積載•固縛不良	3	2.8%		0.0%	3	2.7%
接触•交通事故	1	0.9%		0.0%	1	0.9%
台風•集中豪雨	34	32.1%		0.0%	34	30.6%
冠水	9	8.5%		0.0%	9	8.1%
荒天	7	6.6%		0.0%	7	6.3%
シート不良	12	11.3%	2	40.0%	14	12.6%
該当無し	12	11.3%		0.0%	12	10.8%
車両•付属機器不良	5	4.7%	1	20.0%	6	5.4%
運転不注意	8	7.5%		0.0%	8	7.2%
総計	106	100.0%	5	100.0%	111	100.0%



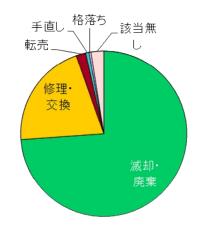


図 84:電子機器・光学機器・精密機器の 損品処理(破損・曲損・凹損・変形)



図 85: 電子機器・光学機器・精密機器の 損品処理(濡損)

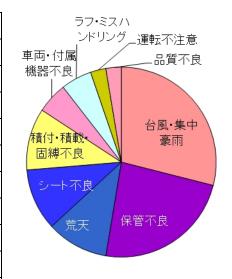
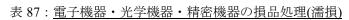


図 86:電子機器・光学機器・精密機器の事故原因(濡損)

	2014~2019 年度		202	0 年度	総計					
損品処理	件数	割合	件数	割合	件数	割合				
滅却・廃棄	1442	73.6%	136	76.0%	1578	73.8%				
修理・交換	411	21.0%	32	17.9%	443	20.7%				
転売	35	1.8%	5	2.8%	40	1.9%				
手直し	13	0.7%	1	0.6%	14	0.7%				
格落ち	8	0.4%	0	0.0%	8	0.4%				
該当無し	48	2.5%	5	2.8%	53	2.5%				
(空白)	1	0.1%	0	0.0%	1	0.0%				
総計	28	100.0%	10	100.0%	38	100.0%				



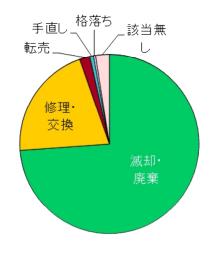


図 87:<u>電子機器・光学機器・精密機</u>器の損品処理(濡損)

(15) 施設·構造物

	2014~2019 年度		2020 年	F度	総計	
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	393	90.8%	68	91.9%	461	90.9%
濡損	13	3.0%	2	2.7%	15	3.0%
焼損	5	1.2%	2	2.7%	7	1.4%
作動不良	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%
汚損・汚染	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%
変色・変質・劣化・腐敗	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%
錆損	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%
該当無し	17	3.9%	2	2.7%	19	3.7%
抜荷・付着・欠損	1	0.2%	0	0.0%	1	0.2%
総計	433	100.0%	74	100.0%	507	100.0%

表 88: 施設・構造物の損害形態

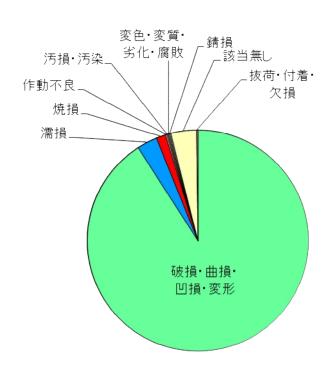


図 88: 施設・構造物の損害形態

① 破損·曲損·凹損·変形

事故発生場所

	2014~2019 年度		2020	年度	総計		
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
輸送中	169	43.0%	16	23.5%	185	40.1%	
作業中	92	23.4%	23	33.8%	115	24.9%	
荷降中	46	11.7%	15	22.1%	61	13.2%	
積込中	39	9.9%	5	7.4%	44	9.5%	
積替中	14	3.6%	0	0.0%	14	3.0%	
保管中	6	1.5%	3	4.4%	9	2.0%	
該当無し	26	6.6%	5	7.4%	31	6.7%	
駐車中	1	0.3%	1	1.5%	2	0.4%	
総計	393	100.0%	68	100.0%	461	100.0%	

表 89: 施設・構造物の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

保管中該当無し駐車中積込中 輸送中

図 89: 施設・構造物の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

事故原因

_	2014~2019 年度		2020 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
運転不注意	201	51.1%	36	52.9%	237	51.4%
ラフ・ミスハンドリング	91	23.2%	19	27.9%	110	23.9%
積付・積載・固縛不良	28	7.1%	3	4.4%	31	6.7%
接触・交通事故	21	5.3%	6	8.8%	27	5.9%
荒天	2	0.5%	0	0.0%	2	0.4%
車両·付属機器不良	1	0.3%	0	0.0%	1	0.2%
台風・集中豪雨	2	0.5%	0	0.0%	2	0.4%
保管不良	4	1.0%	0	0.0%	4	0.9%
該当無し	43	10.9%	4	5.9%	47	10.2%
総計	393	100.0%	68	100.0%	461	100.0%

表 90: 施設・構造物の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

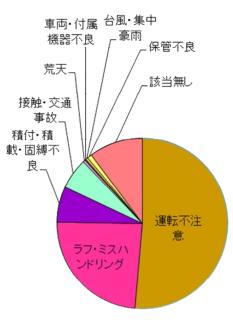


図 90: 施設・構造物の事故原因(破損・ 曲損・凹損・変形)

	2014~2019 年度		2020	年度	総計		
損品処理	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
修理・交換	221	56.2%	51	75.0%	272	59.0%	
滅却•廃棄	137	34.9%	14	20.6%	151	32.8%	
手直し	9	2.3%	1	1.5%	10	2.2%	
転売	5	1.3%	2	2.9%	7	1.5%	
格落ち	2	0.5%	0	0.0%	2	0.4%	
該当無し	19	4.8%	0	0.0%	19	4.1%	
総計	393	100.0%	68	100.0%	461	100.0%	

表 91: 施設・構造物の損品処理(破損・曲損・凹損・変形)

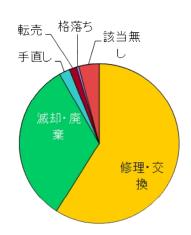


図 91:施設・構造物の損品処理(破損・曲損・凹損・変形)

(16) 家電

	2012 年度		2013 年度		総計	
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	28	75.7%	7	70.0%	35	74.5%
盗難	5	13.5%	2	20.0%	7	14.9%
濡損	3	8.1%	1	10.0%	4	8.5%
汚損・汚染	1	2.7%	0	0.0%	1	2.1%
総計	37	100.0%	10	100.0%	47	100.0%

表 92:家電の損害形態

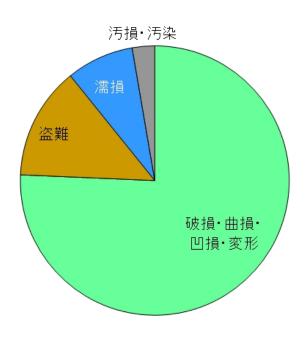


図 92:家電の損害形態

事故発生場所

	2012 年度		2013	9 年度	総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	16	57.1%	5	71.4%	21	60.0%
荷降中	7	25.0%	0	0.0%	7	20.0%
積込中	2	7.1%	1	14.3%	3	8.6%
保管中	0	0.0%	1	14.3%	1	2.9%
積替中	1	3.6%	0	0.0%	1	2.9%
作業中	1	3.6%	0	0.0%	1	2.9%
該当無し	1	3.6%	0	0.0%	1	2.9%
総計	28	100.0%	7	100.0%	35	100.0%

表 93: 家電の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

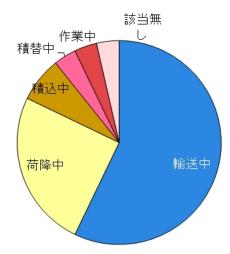


図 93:<u>家電の事故発生場所</u> (破損・曲損・凹損・変形)

事故原因

	2012	2年度	2013 年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
運転不注意	13	46.4%	3	42.9%	16	45.7%
ラフ・ミスハンドリング	12	42.9%	2	28.6%	14	40.0%
積付・積載・固縛不良	1	3.6%	1	14.3%	2	5.7%
接触・交通事故	1	3.6%	1	14.3%	2	5.7%
保管不良	1	3.6%	0	0.0%	1	2.9%
総計	28	100.0%	7	100.0%	35	100.0%

表 94: 家電の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

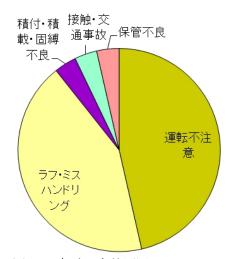


図 94:家電の事故原因 (破損・曲損・凹損・変形)

	2012 年度		2013 年度		総計	
損品処理	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却・廃棄	19	67.9%	5	71.4%	24	68.6%
修理・交換	6	21.4%	1	14.3%	7	20.0%
転売	2	7.1%	1	14.3%	3	8.6%
手直し	1	3.6%	0	0.0%	1	2.9%
総計	28	100.0%	7	100.0%	35	100.0%

表 95: 家電の損品処理(破損・曲損・凹損・変形)

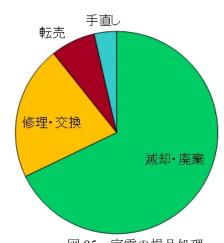


図 95<u>: 家電の損品処理</u> (破損・曲損・凹損・変形)

(17) 機械部品

	2	2012 年度	2013 年月	变	総計	
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	124	94.7%	19	90.5%	143	94.1%
濡損	5	3.8%	1	4.8%	6	3.9%
盗難	1	0.8%	0	0.0%	1	0.7%
錆損	0	0.0%	1	4.8%	1	0.7%
焼損	1	0.8%	0	0.0%	1	0.7%
総計	131	100.0%	21	100.0%	152	100.0%

表 96:機械部品の損害形態

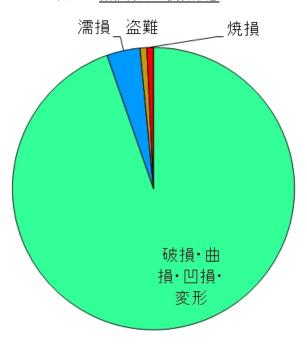


図 96:機械部品の損害形態

事故発生場所

	2012 年度		2013	3年度	総計	
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合
輸送中	48	38.7%	7	36.8%	55	38.5%
荷降中	33	26.6%	6	31.6%	39	27.3%
積込中	18	14.5%	2	10.5%	20	14.0%
積替中	14	11.3%	2	10.5%	16	11.2%
作業中	8	6.5%	1	5.3%	9	6.3%
保管中	3	2.4%	1	5.3%	4	2.8%
総計	124	100.0%	19	100.0%	143	100.0%

表 97:機械部品の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

作業中 程替中 輸送中

図 97:機械部品の事故発生場所 (破損・曲損・凹損・変形)

事故原因

	2012	年度	2013年度		総計	
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
ラフ・ミスハンドリング	64	51.6	14	73.7%	78	54.5%
運転不注意	37	29.8	4	21.1%	41	28.7%
積付・積載・固縛不良	11	8.9%	0	0.0%	11	7.7%
接触・交通事故	9	7.3%	0	0.0%	9	6.3%
保管不良	1	0.8%	1	5.3%	2	1.4%
台風・集中豪雨	1	0.8%	0	0.0%	1	0.7%
車両・付属機器不良	1	0.8%	0	0.0%	1	0.7%
総計	124	100.0	19	100.0%	143	100.0%

表 98:機械部品の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

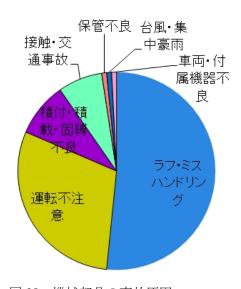


図 98:機械部品の事故原因 (破損・曲損・凹損・変形)

	2012年度		201	3年度	総計	
損品処理	件数	割合	件数	割合	件数	割合
滅却・廃棄	103	83.1%	18	94.7%	121	84.6%
修理・交換	14	11.3%	1	5.3%	15	10.5%
手直し	3	2.4%	0	0.0%	3	2.1%
転売	2	1.6%	0	0.0%	2	1.4%
格落ち	1	0.8%	0	0.0%	1	0.7%
該当無し	1	0.8%	0	0.0%	1	0.7%
総計	124	100.0%	19	100.0%	143	100.0%

表 99:機械部品の損品処理(破損・曲損・凹損・変形)

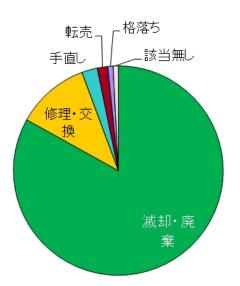


図 99:機械部品の損品処理(破損・曲損・凹損・変形)

(18) 原料・素材

損害形態

	2012年度		2013年度		総計	
損害形態	件数	割合	件数	割合	件数	割合
破損・曲損・凹損・変形	9	50.0%	6	50.0%	15	50.0%
濡損	4	22.2%	4	33.3%	8	26.7%
汚損・汚染	1	5.6%	2	16.7%	3	10.0%
カビ損	1	5.6%	0	0.0%	1	3.3%
焼損	1	5.6%	0	0.0%	1	3.3%
凍結・解凍	1	5.6%	0	0.0%	1	3.3%
変色・変質・劣化・腐敗	1	5.6%	0	0.0%	1	3.3%
総計	18	100.0%	12	100.0%	30	100.0%

表 100:原料・素材の損害形態

図 100: 原料・素材の損害形態

事故発生場所

7.50.	2012年度		201	3年度	総計		
事故発生場所	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
輸送中	10	55.6%	8	66.7%	18	60.0%	
保管中	6	33.3%	3	25.0%	9	30.0%	
積替中	1	5.6%	1	8.3%	2	6.7%	
荷降中	1	5.6%	0	0.0%	1	3.3%	
総計	18	100.0%	12	100.0%	30	100.0%	

表 101:原料・素材の事故発生場所(破損・曲損・凹損・変形)

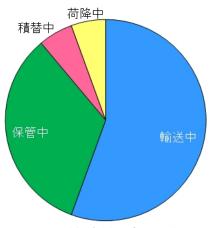


図 101:原料·素材の事故発生場所 (破損・曲損・凹損・変形)

事故原因

	2012	2年度	2013年度		総	計
事故原因	件数	割合	件数	割合	件数	割合
運転不注意	5	27.8%	3	25.0%	8	26.7%
ラフ・ミスハンドリング	2	11.1%	3	25.0%	5	16.7%
積付·積載·固縛不良	2	11.1%	2	16.7%	4	13.3%
台風・集中豪雨	2	11.1%	2	16.7%	4	13.3%
接触・交通事故	3	16.7%	0	0.0%	3	10.0%
シート不良	1	5.6%	1	8.3%	2	6.7%
保管不良	1	5.6%	1	8.3%	2	6.7%
火災	1	5.6%	0	0.0%	1	3.3%
車両・付属機器不良	1	5.6%	0	0.0%	1	3.3%
総計	18	100.0%	12	100.0%	30	100.0%

表 102:原料・素材の事故原因(破損・曲損・凹損・変形)

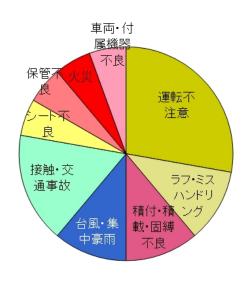


図 102:<u>原料・素材の事故原因</u> (破損・曲損・凹損・変形)

	2012 年度 2013 年度		2013 年度			
損品処理	件数	割合	件数	牛数 割合		割合
滅却・廃棄	12	66.7%	9	75.0%	21	70.0%
転売	5	27.8%	2	16.7%	7	23.3%
手直し	1	5.6%	1	8.3%	2	6.7%
総計	18	100.0%	12	100.0%	30	100.0%

表 103:原料・素材の損品処理(破損・曲損・凹損・変形)

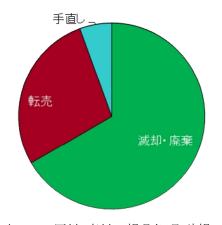


表 103: <u>原料・素材の損品処理(破損・</u> <u>曲損・凹損・変形)</u>

5. 終わりに

今回の調査では、輸入貨物及び国内貨物ともに2014 年度から2020年度にかけての7年分の事故案件の集積及び分析を実施してきた。

分析の結果、輸送に関わる様々な機器は日々進歩しても事故の件数、傾向に大きな差は見られないことがわかった。

データ集積は本年度で終了するが、集積したデータを元に更に効果的な事故対策を検討していく。

以上